

令和 6 年度 事業報告書

社会福祉法人 芙蓉会

令和 6 年度 社会福祉法人芙蓉会事業報告

法人本部

当法人の事業所には、創立者から受け継がれている、「慈善・博愛」を基にした先達の思いや、私達がお手本としてきた先達の後ろ姿、利用者のみならず職員を守るために、長い歴史の中で培われてきた様々な事柄が存在しています。それは私達が後進に伝えていくべき大切な事柄だと信じていますが、「働き方改革」に代表される労働関係法令の改正等で、様々な修正をしなければならなくなりました。

私の学生時代は「奉仕の精神」という言葉が福祉に対する礎として教え込まれ、低賃金でも利用者のために当たり前に従事する私達の原動力となっていました。現在は給与水準も昔とは比べものにならないくらい向上し、「労働＝対価」が当たり前で、残念ながら「奉仕の精神」という言葉は歴史上のものになってしまいました。

創立以来 120 年を超える歴史を有する当法人が、その歴史の中で培ってきた物事について、現代の法令等に遵守しているのか。また、奉仕という言葉に甘えてしまい、事業所独自の規則は存在しないか等、様々な視点で見直しを始めました。

昨年以來継続している事象に対応することで、私達が見直さなければならぬ事項が明確化し、ひまわり園では静岡労務経営研究所の社会保険労務士本多良和先生のご指導の下、就業規則を守れていなかったことが分かり、勤務時間などの見直しを行いました。最終的な結論はまだ出ていませんが、労使双方の意識改革が必要な事案ですので慎重に進めています。

また、恩賜記念みどり園では令和 6 年度から 7 年度の 2 年間に渡る事業として、老朽園舎の改築計画を進めていました。国や県からの補助金の内示を受け、実施設計契約も済ませていましたが、静岡県による実施設計審査目前に、建設資材や人件費の急騰から当初予算から約 4 億円の負担増が見込まれたため、急遽計画を中止し改築計画自体の見直しを図り、現園舎での事業継続を模索することになりました。

この他にも、介護施設と児童施設で異なる給与表を用いておりましたが、人事院勧告を基に統一した給与表に改定し、職員の定着率と優秀な人材確保を目的に就業規則や休暇制度の見直しなどを図りました。

職員採用に関しては、創立 120 周年記念で作製した、法人紹介動画などを使用して就職相談会などで積極的に当法人のアピールや求人情報を発信したところ、十分とはいえませんが新卒者を含む人材の確保ができました。

当法人を選んで働いてくれている職員の誰もが安心して仕事が続けられる労働環境の整備、職員自身がキャリアアップできるように、法人内研修や、施設内での勉強会などを実施して、次の世代を担う職員達に、先達からの教えが少しでも継承されることを祈りながらの事業展開を心掛けました。

主要事業報告

1.基本財産処分承認（恩賜記念みどり園）

第 60 回評議員会（令和 6 年 6 月 12 日開催）にてご承認をいただきました、基本財産処分（乳児院「恩賜記念みどり園」園舎改築による旧園舎解体撤去に伴う処分）の承認書（富福総発第 229 号）を富士市より令和 6 年 8 月 7 日に受理いたしました。

2.基本財産取得（ふようデイサービスセンター）

令和 5 年 12 月 13 日に延床面積 466.56 m²（1 階：403.18 m²、2 階：63.38 m²）で 1 階がふようデイサービスセンター「定員 50 名」と 2 階にふよう居宅介護支援事業所を併設した建物を新築し、令和 6 年 9 月 13 日付けにて所有権の保存登記が完了いたしました。

3.常勤職員就業規則一部改正

職員がモチベーションを維持しながら積極的に働けるよう、就業規則の見直しを図り就労意欲を高める環境整備を図りました。

4. 給与規程・同細則一部改正

就業規則の一部改正に伴う見直し（新任職員指導手当、年末年始勤務手当）と優秀な人材を確保するべく雇用支援手当の創設並びに俸給表の法人統一を図りました。

5. 休暇制度細則の一部改正

就業規則の一部改正に伴い、名称を季節休暇からリフレッシュ休暇に改め採用時 5 日、年間 10 日を限度とする休暇付与及び子の看護休暇と介護休暇の見直しを図りました。

6.奨学金返還支援制度の一部改正

独立行政法人日本学生機構以外から奨学金の返還をしている職員も対象とする奨学金返還支援制度の見直しを図りました。

7.苦情解決規程の一部改正

令和 6 年 10 月 11 日に公益財団児童育成協会より「立入調査結果通知書」を受理し、企業主導型保育事業指導・監査等基準に基づき、苦情解決規程（利用者への通知）の整備を図りました。

基本目標報告

1.法人内新任職員研修開催

令和 6 年 4 月 5 日に特別養護老人ホームみぎわ園 3 階地域交流室にて研修を開催いたしました。

法人の理念及び実践的な事務処理、施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、坂倉裕子講師を招き「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について新規採用職員 12 名を対象に開催いたしました。

2.芙蓉会「創立 121 周年」記念式典（令和 6 年 6 月 10 日開催）

令和 6 年 6 月 10 日に「創立 121 周年」を迎えました当法人は、明治 36 年（1903 年）に故渡辺代吉氏が「富士育児院」を開設し、秩父宮雍仁親王より「芙蓉会」の命名を賜り、昭和 32 年に社会福祉法人の認可を受け法人の理念「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」の下、社会福祉事業に邁進して参りました。

式典では、役職員の日頃の労をねぎらい永年勤続表彰（評議員 1 名、職員 25 名）を執り行いました。

3.「110 周年通史」の発行

社会福祉法人芙蓉会の歩んできた道のりを語り継いでいくための資料として内藤順敬園長の遺志を引き継ぎ、「110 周年通史」を発行することができました。なお、「110 周年通史」は本編と資料編の 2 冊構成で原文に近い掲載となっており末永く活用していただければ幸いです。

4. ハラスメント研修開催（WEB 研修）

弊会の顧問弁護士ご指導（講師：立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士）の下、管理職を対象に「カスタマーハラスメント研修」を令和 6 年 10 月 31 日に、一般職員を対象とした「職場におけるハラスメント予防」研修を 11 月 3 日に WEB で実施いたしました。

5. 第 3 回ホームカミングデイ開催

卒園児や旧職員が芙蓉会との絆を深めていただくことを目的として令和 6 年 11 月 3 日に「第 3 回ホームカミングデイ」を開催しました。当日は 56 名（大人 39 名、子ども 17 名）の来場者があり昔話に花を咲かせて楽しいひと時を過ごすことができました。

基本目標

地域における福祉の発展・充実を担う中核的な組織として、公共的・公益的な事業を県及び関係機関・団体等と連携・協働して推進します。

健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めて参りました。

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

開催年月日	出席者数		議 案
	理事	監事	
第 192 回 R6.5.22	5	2	(1) 決議事項 1. 令和 5 年会計年度事業報告並びに計算書類等の承認の件 2. みどり園基本財産取崩案件 3. ふようデイサービスセンター基本財産移管案件 4. 役員欠員に伴う役員候補者推薦案件 5. 定時評議員会の招集の件
第 193 回 R6.10.30	7	2	(1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 2. 令和 6 年度指導監査実施結果の報告 3. その他経過報告 (2) 決議事項 1. 第 189 回理事会議案審議一部の承認取消案件 2. 乳児院建設資金借入金変更案件 3. 乳児院人件費積立金（目的外使用）変更案件 4. 児童養護施設隣地境界変更案件 5. 令和 6 年度追加・変更事業計画案件 6. 令和 6 年度第一次資金収支補正予算案件 7. 就業規程一部改正案件 8. 給与規程・同細則一部改正案件 9. 休暇制度細則一部改正案件 10. 奨学金返還支援制度一部改正案件 11. 苦情解決規程一部改正案件 12. 不動産（土地）取得案件
第 194 回 R6.12.4	6	2	(1) 決議事項 1. 乳児院「恩賜記念みどり園」老朽改築工事案件 2. 乳児院「恩賜記念みどり園」施設長の人事案件

第 195 回 R7.3.26	7	2	(1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告 (1) 決議事項 1. 令和 6 年度第二次資金収支補正予算案件 2. 令和 7 年度事業計画案件 3. 令和 7 年度資金収支予算案件 4. 任期満了に伴う役員候補者の推薦案件 5. 定年退職者の人事案件 6. 育児・介護休業規則一部改正案件 7. 常勤職員就業規則一部改正案件 8. 有期契約職員就業規則一部改正案件 9. 給与規程・同細則一部改正案件 10. 休暇制度細則一部改正案件 11. 児童養護施設「ひまわり園」管理規程一部改正案件 12. 乳児院「恩賜記念みどり園」管理規程一部改正案件
--------------------	---	---	--

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数		議 題
	評議員	監 事	
第 60 回 R6.6.12	7	2	(1) 報告 1. 令和 5 会計年度事業報告及び監事監査報告の件 (2) 決議 1. 令和 5 会計年度計算書類等の承認案件 2. 役員辞職等に伴う役員選任案件 3. 乳児院基本財産取崩案件 4. ふようデイサービスセンター基本財産処分案件



理事会



評議員会

開催年月日	担当監事	項 目
R6. 5. 10	勝又長見	令和 5 年度業務執行状況
	鈴木英之	令和 5 年度財産状況



処遇監査



会計監査

3 役員研修会の参加

開催年月日	研 修 場 所	内 容	参加者
R6. 4. 19～ 5. 19	WEB 研修	令和 6 年度監事監査研修	理事 2 名

4 寄付金

4, 313, 052 円

(本部 962, 639 円、ひまわり園 3, 159, 413 円、みどり園 165, 000 円、みぎわ園 26, 000 円)

5 植松茂子奨学基金

3, 541, 884 円 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

6 法人行事

開催年月日	行 事 名	場 所
R6. 4. 1	辞令交付式	みぎわ園 3F 地域交流室
R6. 4. 5	新任職員研修会	みぎわ園 3F 地域交流室
R6. 5. 14	美化活動	芙蓉会敷地内
R6. 5. 17	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R6. 6. 10	創立記念式典	みぎわ園 3F 地域交流室
R6. 7. 19	美化活動	芙蓉会敷地内
R6. 7. 23	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R6. 10. 21	農場草刈り	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R6. 10. 31	ハラスメント予防 WEB 研修	各施設にて（カスタマーハラスメント）
R6. 10. 31	美化活動	芙蓉会敷地内
R6. 11. 13	ハラスメント予防 WEB 研修	各施設にて（一般ハラスメント）
R6. 12. 4	普通救命講習会	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 1. 6	新年挨拶会	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 1. 20	普通救命講習会	みぎわ園 3F 地域交流室
R7. 2. 18	普通救命講習会	みぎわ園 3F 地域交流室



辞令交付式



新任職員研修



永年勤続表彰



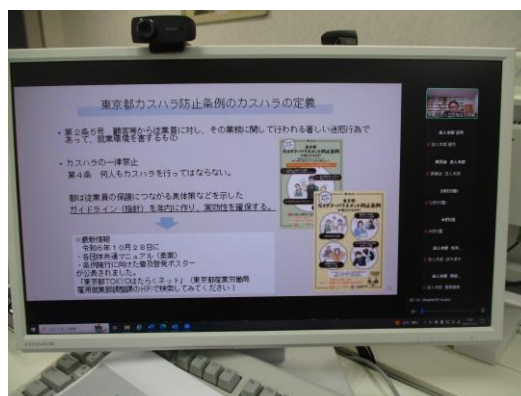
美化活動



町内清掃



救命講習



ハラスメント研修

7 機関誌発行

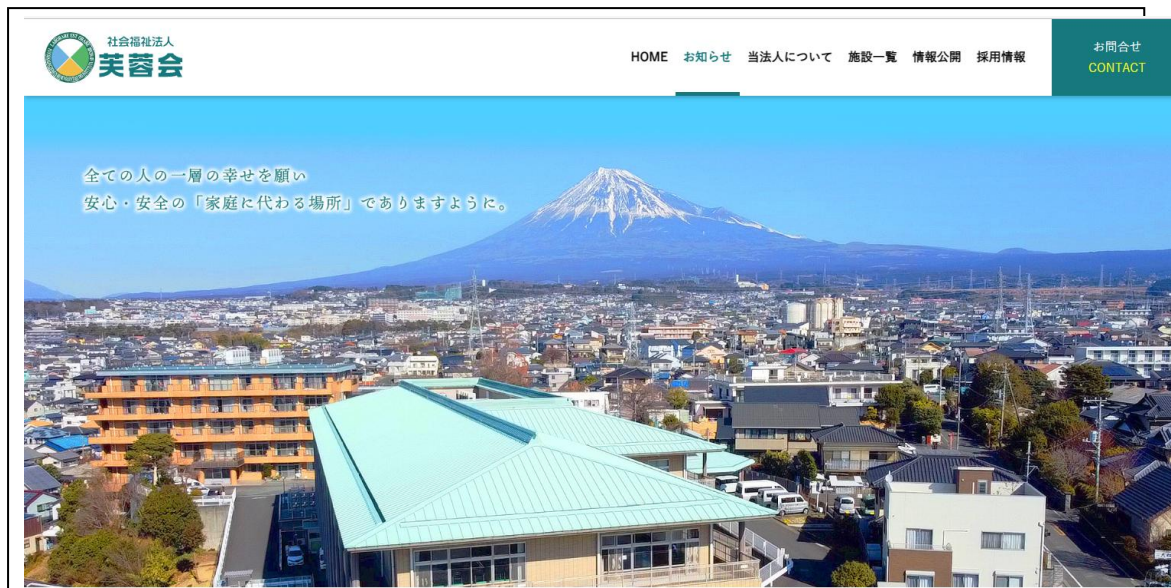
第 84 号 R6. 4 発行

第 85 号 R6. 7 発行

第 86 号 R6. 10 発行

第 87 号 R7. 1 発行

8 ホームページ更新



主な公開

- ・ 定款掲載
- ・ 役員等報酬規程掲載
- ・ 役員・評議員名簿掲載
- ・ R6 年度法人行事
- ・ R6 年度寄附行為等
- ・ R6 年度事業計画、予算書
- ・ R6 年度事業報告、決算書
- ・ R6 年度広報誌掲載
- ・ R6 年苦情受付情報
- ・ R7 年理事長新年挨拶

9 施設職員状況

(1) 採用・退職

施設名	採用者		退職者	
	正規	非常勤	正規	非常勤
法人本部	—	—	—	—
さくら保育園	—	1 名	—	—
ひまわり園	4 名	—	5 名	—
ひろみ	—	—	—	—
みどり園	1 名	1 名	5 名	—
みぎわ園	8 名	6 名	9 名	4 名
計	13 名	8 名	19 名	4 名

(2) 労災、傷病、介護休業、産休・育休

施設名	労 災	傷 病	子の看護・介護休暇	産休・育休
法 人 本 部	—	—	1 名	—
さくら保育園	—	—	1 名	—
ひまわり園	1 名	1 名	5 名	1 名
み ど り 園	—	—	2 名	2 名
み ぎ わ 園	1 名	5 名	—	2 名
計	2 名	6 名	9 名	5 名

10 定期健康診断結果報告

日 程	在籍労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R6.9	208 人	202 人	94 人

日 程	受診対象労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R7.2	113 人	113 人	24 人

11 心理的な負担の程度を把握するための検査結果報告（ストレスチェック）

日 程	在籍労働者数	検査を受けた労働者数	面接指導を受けた労働者数
R6.9	208 人	164 人	0 人

12 安否情報確認システム「安否コール」結果報告（返信率）

日 程	配信数	返信数	全 体	法人本部	さくら保育園	みどり園	ひまわり園	みぎわ園
R6. 4	200 人	176 人	88%	100%	100%	94%	69%	89%
R6. 5	200 人	178 人	89%	100%	75%	87%	72%	90%
R6. 6	200 人	179 人	89%	100%	100%	75%	75%	91%
R6. 7	201 人	181 人	90%	100%	75%	75%	73%	93%
R6. 8	208 人	178 人	85%	100%	100%	94%	66%	86%
R6. 9	208 人	185 人	88%	100%	100%	91%	72%	93%
R6.10	204 人	169 人	82%	100%	100%	88%	52%	87%
R6.11	202 人	169 人	83%	100%	75%	85%	51%	91%
R6.12	202 人	171 人	84%	100%	100%	82%	61%	87%
R7. 1	202 人	172 人	85%	100%	100%	85%	55%	87%
R7. 2	202 人	170 人	84%	100%	100%	88%	63%	82%
R7. 3	203 人	171 人	84%	100%	100%	100%	100%	84%
平均	203 人	175 人	86%	100%	88%	87%	67%	88%

※ R6.10 は夜間想定訓練です。

13 苦情及びお問い合わせの対応

苦情：0 件

お問い合わせ：12 件

（芙蓉会 1 件、ひまわり園 6 件、みどり園 3 件、みぎわ園 2 件）

日 付	お問い合わせ先	内 容
R6.7.5	みぎわ園	はじめまして。この度、当施設において令和 7 年 2 月に向け技能実習生受け入れの準備をしておりまして、貴法人のホームページを拝見し、技能実習生が活躍されている様子を知り、勉強させていただく機会を頂けないかと思いメールをしました。具体的には、貴法人に訪問させていただき、実習指導者・生活指導員の方の対応方法や技能実習生対応等教えていただければと考えております。ご検討いただき、お手すきの際にお返事いただけましたら幸いです。こちらの施設からの情報提供等も可能な限りお伝えしていければと考えています。何卒宜しくお願い致します。

R6. 7. 5	包括支援センター	父が認知症の傾向があり、日々ご近所への訪問や祖母宅への深夜早朝問わすの押しかけに対応しきれずに困っております。両親は離婚しているものの、目と鼻の先に住んでおり私は母と祖母と一緒に、父は一人で暮らしています。父とは15年以上関わりなく顔を合わせて話すこともありません。父がいつからこの様になったのか分かりません。ただ祖母から最近そろそろ対応しきれなくなってきたと困っていると相談され、知り合いにまずはこちらへ相談してみるようにと打診されました。祖母が施設への入所を父に促したようですが本人は断固として拒否しているそうです。一度ご相談させていただければと思います。よろしくお願いいたします。
R6. 7. 16	ひまわり園	小説などの本の寄付は受付けていますか？
R6. 8. 23	ひまわり園	順天堂大学の地域包括ケア探索実習という実習で、地域の人とボランティア活動を通して関わりながらその地域の特性を知るという実習があり、是非ボランティア活動をさせていただきたいと思い応募させていただきました。1日または2日限りですが学習ボランティアのスタッフとしてボランティアさせていただきたいと思います。ご検討宜しくお願い致します。
R6. 9. 1	ひまわり園	洋服や文房具・リュック・自転車ヘルメットなどの寄付は受付けていますか？もし受付けているようでしたらどのようにしたら良いか教えてください。上記以外のものなど受付けているものがあれば教えていただければ幸いです。
R6. 11. 12	ひまわり園	はじめまして。富士宮市で苺の生産と販売を行っている富丘佐野農園れっどばーの代表です。私は苺を栽培して約30年になり現在49歳なのですが、私たちが育てた苺をより多くの方々に味わっていただき喜んでいただきたいと思います。今までたくさんの方々に支えていただきながらここまでやってきたのですが、これからはその恩返しとして人の役に立つ人になりたいと思うようになりました。そんな思いから子ども達への何らかの支援を行な

		っていききたいと考えていたところ、保育士の娘がひまわり園さんの事を教えてくれました。わが社では移動販売車で苺のスムージーなどを販売していますが、その移動販売車で子ども達に苺のスムージーを飲ませてあげたいと思ったのですが、今月か来月でお邪魔させていただける時は無いでしょうか。ご迷惑でないようでしたらご検討お願いします。
R6. 12. 4	みどり園	こんにちは、突然のご連絡失礼いたします。国際基督教大学 4 年生で現在卒業研究を行っており、乳児院で働く職員の方々を対象としたアンケート調査を実施しています。突然のお願いとなりますが、こちらの卒業研究にご協力いただけないかと思いご連絡させていただきました。私は高校生より乳児院でのボランティアを行ない、その中で乳児院で働く職員の方々が様々な思いを抱えて日々子どもたちと関わっている現状を知りました。大きな達成感を味わうことが出来るお仕事である一方で、大変なことも多いお仕事で、その詳細に関する研究はまだあまり行われていないのが現状です。私は、子どもたちはより良い環境で養育されるためにも、職員の方々の心理的調査を行なうことはとても重要であると考えており、卒業研究の範囲にはなりますが、少しでも今後の子ども福祉の改善に貢献できればと思いこの研究を行なうことを決めました。お忙しい中このようなお願いをしてしまい大変恐縮ですが、どうかお力添えいただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。
R6. 12. 16	ひまわり園	はじめまして。私は地元富士宮でスーパーカーを介して子供たちに夢と笑顔を届けるボランティアをやっております。養護施設様でイベントなどがありましたら是非お声がけください。よろしくお願いいたします。

R7. 1. 20	みどり園	みどり園厨房での転職を考えています。一度見学させていただきたいのですが可能でしょうか。ご検討の程よろしくお願いいたします。
R7. 1. 24	芙蓉会	突然のご連絡失礼いたします。弊社は市内で山茶花という弁当屋を運営しております。もし社内での配達弁当のニーズ等ございましたら、ぜひご検討いただければと思いメールさせていただきました。
R7. 2. 27	みどり園	こんにちは。娘が幼児の時に遊んでいた積木などのおもちゃや本を寄付することはできるでしょうか？きれいなので子ども達に使ってもらえたら嬉しいです。
R7. 2. 28	ひまわり園	突然のご連絡失礼いたします。新潟医療福祉大学社会福祉学部三年生です。現在、児童養護施設で働きたいと考えており、貴法人のひまわり園様で職員と児童との関わり方や施設の雰囲気、アフターフォローがどのように行なわれているか興味を持っています。施設見学をさせていただく事は可能でしょうか。年度末の忙しい時期に申し訳ございません。ご返信をお待ちしております。

※ メール受信文転記

※ お問い合わせいただきましたメールは、各施設において速やかにご返答しております。

事業報告附属明細書

特にありません。

児童養護施設ひまわり園

主要事業報告

「新しい社会的養育ビジョン」に基づく「静岡県社会的養育推進計画」の令和 6 年度の見直しで、令和 11 年度に施設養育が必要な児童等（児童養護対象の 3 歳以上）は「静岡県 147 名」「静岡市 49 名」「浜松市 46 名」と示されました。静岡県管轄の児童養護施設は 8 施設（おそらく令和



【ひまわり園とこいのぼり】

11 年度には 7 施設）であり、平均すると 1 施設当たり 20 名程度になる見込みです。施設入所児童は、里親やファミリーホームへの委託数によって変動しますが、いずれにせよ現状の入所児童の半数以下にするのが静岡県の計画です。この計画に沿って今後計画が進められることになります。

ひまわり園は令和 6 年度に定員を 75 名（令和 5 年度は暫定 59 名）から 50 名に変更し、年間平均 43.3 名の児童等（幼児・児童）を小規模グループケア（定員 6 名）2 か所と、約 10 名のユニットケア 3 か所で養育しました。職員の確保が年々厳しくなっている中、職員の協力によって、ひまわり園が大切にしている「縦割り児童構成によるユニットケア」（「入所から退所まで」「おはようからおやすみまで」）の安定した生活環境を維持できるよう努めました。

地域支援活動としては、法人が主催している地域の高齢者の買物支援「買い物送迎プロジェクト」の活動にひまわり園からは年間を通して 2 名の職員が参加しました。静岡県災害派遣福祉チーム（静岡 DWAT）では 3 名の職員が登録し、今年度は「能登半島災害派遣実践報告会」や「災害時地域リーダー研修会」に発題者として職員が参加しました。また、故 戸巻裕美夫氏が発展に尽力された富士市の少年サッカーの拠点的作用の一部として、現在も毎月の指導者会議の会場を提供し約 50 年が経過しました。様々な活動を通して地域貢献に努めました。

児童等の入退所状況は以下の通りです。＜資料 1.2.3＞

（１）入退所状況（1 か月あたりの平均在籍児童数 43.3 名）

- ・過去 10 年の 3 月 1 日の在籍児童は平成 27 年度の 75 名から 48 名へと 36% 減少。
- ・在籍児童に占める被虐待児童の割合は平成 27 年度の 45.5% から 72.3% と増加。

① 入所児童等 7 名（幼児 2 名 小学生 4 名 中学生 1 名）

- ・入所理由 身体的虐待 4 名 養育困難 1 名（みどり園から措置変更）
心理治療施設から措置変更 1 名（保護者死亡による保護）
里親不調 1 名

- ② 退所児童等 4 名（幼児 2 名 小学生 1 名 高校生 1 名）
・退所理由 里親委託 2 名
家庭引取り 1 名 就職自立 1 名
- ③ 一時保護 11 名（幼児 1 名 小学生 4 名 中学生 5 名 高校生 1 名）
延べ 74 日
・保護理由 身体的虐待 4 名 心理的虐待 2 名 性逸脱行動 1 名
・その他 ひまわり園から知的障害児施設に措置変更になったが妹
弟がひまわり園に在籍しているため長期休みに一時保護
を受けている児童 1 名（4 回実施）
- ④ ショートステイ（富士市子育て短期支援事業）17 名 延べ 61 日
・リピーターが 2 名おり親子分離の防止策として、それぞれ年間 8 回
と 5 回受け入れ。

（2）児童の進路について

① 高校卒業児童

ひまわり園 1 名 就職

ひろみ 2 名 進学（短大、専門学校）20 歳まで措置延長

② 中学校卒業児童

ひまわり園 5 名 進学（公立高校 2 名 私立高校 3 名）

ひろみ 1 名 進学（私立高校）

（3）事故及びヒヤリハット報告＜資料 4＞

① 事故報告 総数 155 件（うち医療受診 16 件）

- ・事故で多かったのは「転倒」42 件、「衝突」29 件で大半は屋外で遊んでいるときに発生。次が「誤薬」「投薬忘れ」で各 7 件であった。
- ・職員が児童の重要書類を駐車場に置き忘れる重大事件が 1 件あった。
- ・「交通事故」1 件は、帰宅途中の高校生が道路の段差に気づかずバランスを崩しそうになり肩甲骨を痛めたというもので大きな事故ではなかった。
- ・「誤薬」7 件のうち、朝と夜に飲ませる順番を間違えたなどのミスが 6 件。
- ・「器物損壊」6 件は眼鏡をかけている幼児が自分の眼鏡を壊してしまったり、カーテンにぶら下がってレールを破損させたものなど。
- ・「自傷」1 件は、ストレスからハサミで自分の腕に傷をつけたもの（軽傷）。

② ヒヤリハット 19 件

(4) 苦情・要望対応<資料 5>

- ・ 苦情 2 件 (保護者 1 件 近隣住民 1 件)
- ・ 要望 3 件 (保護者 2 件 児童 1 件)

重要事項報告

1. 養育に関する報告

小学生男子同士の性的逸脱行動が令和 6 年 5 月に発生し、児童相談所と相談して加害児童を一定期間一時保護依頼すると共に被害児童の保護者宅を訪問して謝罪しました。今後の対応について説明を行い、ご理解をいただいた上で一時保護児童をひまわり園に戻し、現在も指導を継続しています。また、同じく 5 月に小学生同士の下校時のトラブルから、保護者のところに児童が無断外出してしまうという問題が発生しました。非常に複雑な家庭の虐待理由での入所児で、家族間トラブルもある中、担当が丁寧に何度も家庭訪問しました。結果として親子ともに家庭引取りを強く望み、児童相談所の決定により措置解除となり家庭に戻りました。

ひまわり園では入所している 3～4 歳児に対して、地域の幼稚園に入園する前段階として、園内での日中の個別的養育(ひまわり幼稚園)をおこなってきましたが、職員が十分に確保できないため閉鎖することになりました。

2. 労務管理に関する報告

労務に関する課題解決のため、社会保険労務士の助言を受けながら労働基準監督署への相談や勤務体制案の整備をしており、現在その最終段階としてシフト案の精査を社会保険労務士にお願いしています。また、職員が児童の重要書類を職員駐車場に置き忘れるという重大問題が起これ、個人情報等の管理において職員の意識、職員教育、環境などの問題や課題が浮き彫りになり、緊急改善課題として取り組むこととしました。

年度後半は職員の中途退職や休職もあった中、職員の協力で子どもたちの暮らしを守ってきました。職員の平均勤続年数は 3 月 31 日現在では 12 年で、10 年以上勤務している職員は 51.3% (ひまわり園 35 名中 19 名、ひろみ 4 名中 1 名) でした。また、今年度は勤続 28 年の保育士が、皇居にて天皇陛下から「瑞宝単光章」を授与されました。

3. 今後の運営に関して

静岡県こども家庭課の担当者から、「小規模グループケア」の条件にひまわり園の本体ユニットは適合しない(ユニットごとの独立した玄関と通路がないため条件に合わない)と国から回答があったと連絡がありました。そのため新たな申請はできないことになったため今後の計画の見直しが必要になりました。

4.子どもの健康に関する報告（資料 6）

年末に 12 名の子どもが胃腸炎の診断を受けました。医師からは「感染性」という診断はありませんでしたが、何らかのウイルス感染であったと考えます。ただ、発症した子どもたちは概ね 2～3 日で症状が治まり、大きな混乱なく収束しました。また、年度末には新型コロナウイルス感染症に児童 4 名（ひまわり 3 名、ひろみ 1 名）が感染しましたが症状は軽度で回復しました。職員も 3 名（ひまわり 2 名、ひろみ 1 名）いましたが軽い症状で現場復帰しました。インフルエンザ A 型は 2 名、B 型は 1 名発症しましたが施設内での感染拡大はありませんでした。

年間の受診回数は 690 件で前年度（603 件）より 87 件増加しており、特に多かったのは小児科 298 件、耳鼻咽喉科 113 件でした。1 人当たりの受診回数は 14.4 回で、過去 10 年間で最も多かったです。日常的に服薬がある児童は 18 名（児童全体の 42%）と増加傾向にあり服薬管理が煩雑化しています。ADHD または ASD の診断を受けている児童は 12 名（児童の 25%）で、そのうち 5 名は定期的に児童精神科に通院しました。

5.静岡県指導監査について

7 月 4 日に県の指導監査を受け 9 月 18 日付けで実施結果通知がありました。指導事項に対して、是正・改善計画を作成して県の福祉指導課に提出すると共に、職員への周知徹底を図りました。

【改善指導事項】

- （１）アレルギー対応マニュアルの整備。
- （２）食物アレルギーのある児童の生活管理指導表を徴して対応すること。

【助言指導事項】

- （１）「安全計画」の職員への周知徹底
- （２）災害発生時の「事業継続計画」の策定、周知、研修、訓練の実施。
- （３）電子ピアノ、本棚の転倒防止。

災害発生時の「事業継続計画」に関してはまだ完成していませんが防災担当者との検討を重ね、早期の完成を目指しています。その他は早急に対応し改善を図りました。

6.措置費保護単価について

令和 7 年 1 月 31 日付「児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について」が 2 月 6 日に県庁こども家庭課から届きました。これにより補正予算（案）を作成しました。

7.社会的養護処遇改善加算について

令和6年度の民間給与改善費及び処遇改善加算、社会的養護従事者処遇改善加算の支給額の概算が現時点で確定していませんので、確定し次第職員に年度末に支給する予定でしたが、県からの通知が3月25日であったため、法人内で検討して4月末に支給することとしました。

8.人事院勧告に基づく給与表の改定及び差額の支給について

令和6年8月の人事院勧告により、法人の給与表が改定され、4月にさかのぼって差額を職員に支給しました。

【施設整備等事業実施状況報告】

【固定資産等の取得】

資産コード	資産名称	取得年月日	取得価格(税込)	特記事項
0070-02244	衣類乾燥機	R6.5.31	1,745,000 円	老朽化による交換
0070-02245	学習室エアコン	R6.6.30	211,200 円	心理面接室
0070-02246	消火栓ホースリール	R6.9.30	214,500 円	5階(銀河・大地)
0070-02247	ピットタッチ 防犯レコーダー	R6.9.30	883,300 円	指導員室レコーダー 各ユニットピットタッチ
0070-02248	防災倉庫	R7.1.31	890,000 円	みどり園駐車場
0070-02249	厨房ガステーブル	R7.3.31	226,000 円	老朽化による交換

【固定資産等の廃棄】

資産コード	資産名称	廃棄年月日	残存価格	廃棄理由
0070-02063	衣類乾燥機	R6.5.31	1 円	老朽化による交換

【修繕その他】（10 万円以上）

修繕内容	費用
学習室の外壁補修（風害による破損）	1,880,000 円 (うち 517,636 円は保険適用)
厨房ダムウェーダーの扉修繕	1,067,000 円
集会室ともみの木 床補修	200,000 円
ユニットの水道設備修繕	103,400 円
厨房スチームコンベクション修繕	111,650 円
公用車タントの外装修繕	121,990 円
もみの木非常灯交換工事（3 か所）	121,000 円
本園北側排水管洗浄工事	298,000 円
非常用発電機点検	553,300 円

【新規業務委託】

委託業者	契約内容	契約金額
ゆたか建築設計事務所	令和 6 年度建築設備定期検査	110,000 円



【大型衣類乾燥機】



【学習室エアコン】



【消火栓ホースリール】



【防犯カメラ用レコーダー】



【防災倉庫】



【厨房ガステーブル】



【本園北側排水管洗浄工事】



【学習室外壁補修】

基本目標 1

入所児童に対する養育の質の充実を図ります。（資料 7、資料 8、資料 9）

子どもの暮らしを守る「養育の基本」や「緊急時の対応について」「感染症対策マニュアル」等は以前より作成してありますが、それらを定期的に見直ししながら更新していく「安全計画」について職員への周知が十分ではありませんでした。

ユニットごとに毎月「処遇検討会」を開催し、スタッフ間で子どもの個別支援方針を確認しながら養育にあたりました。

職員研修では今年度も「子どもの虹研修センター」研修部長の中垣真通氏を招いて養育研修を実施しました。その他、静岡県児童養護施設協議会が運営する専門部会等に職員を派遣し専門性を高め、養育の質の向上を目指しました。

また、子どもたちの意見や要望を聞きながらユニットごとに行事を企画して様々な体験の場を提供することで、心の豊かさが広がるよう努めました。

基本目標 2

「新しい社会的養育ビジョン」と施設環境整備の計画について継続的に検討をおこないます。

静岡県及び国に対して、小規模グループケア認可条件について現存建物での運用の可能性を問い合わせてきましたが、建物内の「玄関」「階段」の使用は該当しないという返答が届きました。独立したユニット体制で子どもたちの生活は成り立っていますが、建物条件が合わないため「小規模グループケア加算」の新たな申請は不可能であり、運営上の課題を残すことになりました。

基本目標 3

子どもの意見表明権の保障と権利擁護に努めます。（資料 10）

入所児童へのアンケートを実施してひまわり園、ひろみでの子どもたちの思いを調査しました。また、児童会「ひまわりの種」では、「自分のことではなく、みんなのために考える」ということを大切にして活動しました。子どもの権利擁護に関しては「全養協権利擁護チェックリスト」（年 4 回）を職員が個別に行い、施設の自己評価は年 1 回実施しました。施設の自己評価に関してはその評価結果とそれぞれの意見をまとめ、職員全員で共有できるよう努めました。

ひまわり園・ひろみ 子どもの生活意識調査のまとめ

令和6年6月実施

調査対象：ひまわり園の小学4年生以上の在籍児童 28名

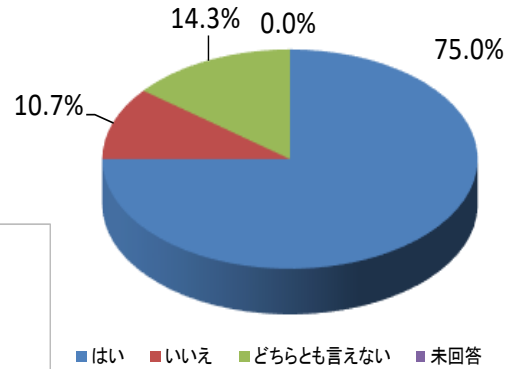
回答数 28 名

回収率 100.0%

1 食欲はありますか。

	はい	いいえ	どちらとも言えない	未回答	合計
人数	21	3	4	0	28
割合	75.0%	10.7%	14.3%	0.0%	100.0%

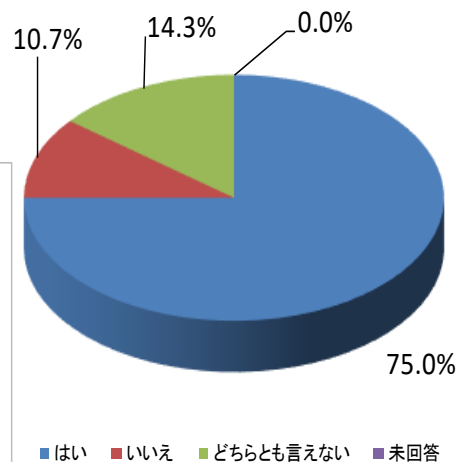
- ・夏バテ
- ・暑い、量が多い。
- ・ご飯がとてもおいしい。
- ・めしウまい。



2 夜は、よく眠れますか。

	はい	いいえ	どちらとも言えない	未回答	合計
人数	21	3	4	0	28
割合	75.0%	10.7%	14.3%	0.0%	100.0%

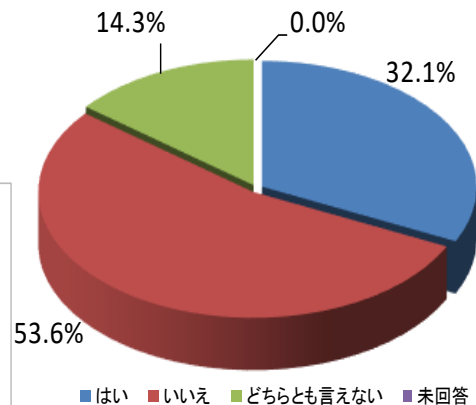
- ・仕事で疲れる。
- ・考え事が多いと眠れない。
- ・泣き声がうるさい。
- ・夜泣きで眠れない。



3 毎日の生活で、嫌なことはありますか。

	はい	いいえ	どちらとも言えない	未回答	合計
人数	9	15	4	0	28
割合	32.1%	53.6%	14.3%	0.0%	100.0%

- ・小学生が暴れたり泣いたりしてうるさい。
- ・小学生の食事のとり方が汚い。
- ・〇〇にイライラする。
- ・職員からの圧で毎日生活しづらい。
- ・学校に行く時、「クマ」「地震」などが怖い。
- ・年上の子に無理やり遊ばされたり、居間にいさせられたりする。



基本目標 4

子どもの早期家庭復帰に努め、復帰後の生活の安定を支えます。(資料 11)

家庭復帰だけではなく、将来に向けての家族関係が途切れないことを目的として家族交流を深めるよう努めました。入園・卒園式、入学・卒業式、運動会応援など可能な保護者に積極的に参加を促し、外出や外泊の機会も保護者の要望にできる限り沿えるよう努めました。また、保護者だけではなく支援者となる祖父母など親族へのアプローチを兼ねた家庭訪問を児童相談所と協働で実施しました。

基本目標 5

子どもの里親委託に関する取り組み強化を図ります。(資料 12)

里親への長期委託を目指して里親と子どもの交流に努めた結果、2 件の長期委託と新規の短期委託を 3 件始めました。しかし長期委託では 1 件が継続できず施設に子どもが戻ってくることになり、マッチングの難しさをあらためて実感しました。里親委託推進が国の方針として掲げられており、里親の支援体制強化の取り組みなど里親支援専門相談員の活動が格別に増えました。

基本目標 6

子どもの心理的ケアの充実を図ります。(資料 13)

「性教育」、暴力防止プログラム「セカンドステップ」や心理職員による「個別対応」、児童相談所の心理司との協働による「心理ケア事業」（ヨガ体験）などで対人スキルを学んだり、心理的な安定を図るための取り組みを行いました。

基本目標 7

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

(資料 13、資料 14)

ピアノの先生にボランティアでピアノを教えて頂き、発表会を開催しました。子どもたちは緊張しながらもみんなの前で練習の成果を発揮して誇らしげでした。また、職業イメージを広げるために自立生活支援事業「出張社長室」に希望児童が参加しました。

「ステップルーム」では就職して 2 年目を迎える男子が自立を目指して 1 人暮らしを体験しながら職場に通うことができました。小中学校とは定期的に連絡会を開催して施設理解や子ども支援の協働に努めました。

基本目標 8

人材確保対策を図ると共に職員のスキルアップを目指します。(資料7)

人材センター等が主催する求人活動への参加や養成校への求人ポスター掲示、求人雑誌への掲載などを行いましたが、思うような結果を得ることができませんでした。新規採用職員を3名獲得し、副主任による定期的な面接をおこなうなど精神的にも支えと取り組みを継続しました。また若手職員を対象に所属ユニット以外での養育体験を実施して養育の視野を広げる取り組みを実施しました。

基本目標 9

子どもたちの地域社会活動を支援し、集団の中での個の自立と技能向上を目指します。また地域との関わりを大切にして、地域住民としての自覚が育つように支援します。(資料15)

ボーイスカウト活動、サッカースポーツ少年団活動では、児童数の減少が避けられない中、担当職員が工夫しながら活動を継続しました。サッカーでは他の少年団との合同チームで大会に参加するなど、子どもたちの交流を兼ねた地域活動への参加を進めました。町内の秋祭りでは小学生が御輿担ぎに参加しました。最近は町内の子どもの数が減っており、ひまわり園の子どもが主体となっている現状で、少子化の厳しい現実を実感しています。

基本目標 10

子どもの健康に配慮し、健康的な生活を維持できるよう努めます。

(資料6、資料16)

季節に応じた献立や行事食、誕生日希望献立など、子どもの希望や嗜好に配慮したバランスの良い食事を栄養士と調理員が協力しながら提供しました。また、栄養士が中心となって深刻な食物アレルギーを抱える子どもの安全な食事提供に努め、居室担当職員もアレルギー研修に参加して学ぶと共に配膳マニュアルを新たに作成して事故防止に尽力しました。

係による健康診断の受診と記録の整理に努めました。また、感染症対策委員会による年間を通じた感染症拡大防止に努めました。

年間を通じて日常的な服薬が必要な児童が増加しており、服薬管理が難しくなっています。チェック表を各ユニットで作成するなど誤薬事故防止に努めていますが、服薬忘れなど数件の事故報告がありました。特に朝は1人勤務でダブルチェックができないため人為的ミスが発生しないよう職員の細心の注意が求められました。

基本目標 11

職員、子ども共に防災・防犯意識を高めるよう努めます。(資料 17)

警備会社との契約による防犯システムの導入による児童と職員の安全確保を図りました。防災に関しては「防災委員会」を組織し、施設の備品管理や設備点検、避難訓練の充実に努めました。防災委員会では自立支援の一環として一人暮らしを始める子どもたちに防災グッズを卒業時に持たせるなど防災教育にも尽力しました。防災訓練では子どもたちとテント設営訓練や毎月の避難訓練、消火訓練を行いました。



【9月の防災訓練】

基本目標 12

実習生の受入れを通して児童養護施設に対する理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料 18)

実習指導を通して学生に児童養護施設で働く魅力を伝えました。また、施設見学や体験実習にも積極的に取り組みました。

【部門ごとの総括】

さくら(男子)

基本目標

報告・連絡・相談をより徹底する。一人で抱え込むのではなく新規採用保育士も含め 4 人で 9 人の子ども達を見ていく、という意識を持つ。甘えを受け止めつつも自立を促す声掛けをしていく。また、社会の常識もその都度教えていく。

令和 6 年度は新たに保育士 1 名を迎え入れ 4 人体制になった事もあり、今まで以上に報告・連絡・相談の徹底を意識してきました。以前に比べ改善してきましたが、まだまだ徹底には至らず継続的な課題となります。

年度初頭にユニット内子ども間での性的な問題が発覚しました。性的な指導だけではなく、人との関わり方、距離の取り方を教えたり、周りの人を大事する、ユニットでの生活を大事にするという事を伝え続けた 1 年になりました。また甘えを受け止めつつ自立を促す、という目標について、バランスよく対応する事の難しさを感じながら、処遇に当たる事が多かったです。今後もさくらの良さ、大切にしたいところは残しつつも、それだけでは足りない所を補っていきたいです。



【FFC リーグ戦】



【虫捕りに夢中】

かえで（男子）小規模グループケア

基本目標

令和5年度末に、穏やかな性格をしていた最高齢児が卒園した。令和6年度には入れ替わるように高齢児の入所予定がある。ユニットの雰囲気も大きく変わると想像できるので、これまでがそうだったように、年少児が安心して生活できるユニットであることを目標とする。

新入所してきた中学3年生の子は、他児との接触を避けようとする子だったため、年少児たちは圧力を感じることも無く伸び伸びと生活出来ていました。一方で、その子は転々と居場所を変えてきた子だったので、「家庭に代わる場所として、ユニットを大切にする」という感覚は持てておらず、度々、その子と職員が対立する姿を年少児たちに見せてしまいました。また、年長児からの圧力が少ないからか、小学生が自分のことしか考えていない言動をすることが多く、それらが幼児たちに悪影響を及ぼすことがありました。



【海水浴】



【釣り堀】

けやき（女子）

基本目標

受験生、特別支援学級、被虐待児など、人数こそ少ないが、子ども達は様々な状況、背景がある。令和 5 年度は穏やかな雰囲気がユニット内に広がっていたが、令和 6 年度も穏やかな生活の維持、それと個々の子どものペースを大事にした処遇の実施を目標としたい。

令和 6 年度は、幼児 2 名、小学生 6 名、中学生 2 名の計 10 名の構成でした。年長者の中学 3 年生の子は年度初めに措置変更入所してきました。生活環境が変わる中、受験勉強に励み、志望校合格を果たしました。また小学生 2 名（姉妹）の途中入所もあり、ユニットは賑やかになりました。元々の入所児童と保育士との間で作られてきた穏やかな雰囲気は令和 6 年度も維持され、新規入所の子達にも大きな安心感を与えていたと思います。全体を通じて周りの人を大事にする思いやり溢れる姿がたくさん見られました。各々に課題はありますが、学校と連携したり、個別の時間を設けるなどして、個々のペースを大事にする意識のもと処遇にあたる事が出来ました。



【奇石博物館】



【カラオケ】

大地（女子）

基本目標

子ども、職員を含めたユニットの皆がお互いを思いやり、楽しく生活する。同じユニットに属すものとして、それぞれが自覚と責任を持ち、楽しい中にもけじめのある生活を送る。

同じユニットに属するものとして互いに関心を持つことで、年齢相応の自覚と責任を意識し、けじめのある生活を送ることができました。年長児は年少児を労わり、年少児は伸び伸びと生活をしていました。職員間ではその都度認識のずれを修正しながら、意識の統一を図りました。意識して情報の共有、相談をすることができました。互いに理解していると思っていたことでも、認識のずれ、意識の違いがあることに気づく機会にもなりました。



【マリンプール】



【みんなで花火】

もみの木（男子）小規模グループケア

基本目標

少人数であるメリットを生かし個々の年齢や特性に合わせた細やかな支援を提供する。個々を考慮しながらも、社会のルールやモラルとかけ離れないように注意する。

子ども一人一人の気持ちに寄り添うことを意識し、子どもたちが自分の考え、気持ちを表明しやすい環境を提供することができました。一方で、個々の主張が強くなるあまり、ユニットとしてのまとまりが欠けてしまいました。

年度途中から職員の欠員が出てしまいました。職員間の連携が上手く図れず、負担が偏ってしまうことがありました。ユニット担当の指導員も機能せず、負担の軽減につなげることができませんでした。



【お餅つき】



【東京ディズニーランド】

ひまわり幼稚園

基本目標

園内の 2 歳～4 歳児(公立幼稚園未就園児)で過ごす生活・遊び・学びの場。異年齢保育ではあるが、各ユニットでの自立支援を大切にしながら、横割り・小集団のメリットを活かしてひとりひとりの育ちのペースに寄り添った対応で、健康で安心・安全・安定した生活につなぐ。

今年度は途中入所がなかったため、園児は一人でした。個人のやりたいことや育ちのペースを尊重し、じっくりのびのび過ごすことができました。季節の変化を野に咲く草花や鳥・虫・雲の形・風や水の冷たさや温かさを感じ、表現の豊かさに職員も良い刺激をもらいました。

箸の使い方では、普通の箸を仕えるようになりたい気持ちは抱いていましたが、エジソン箸から普通の箸への自立が間に合いませんでした。

日常生活は昭和幼稚園の同級生のお友達の中に入っても、十分やっつけている生活力は育っていると思います。

一年間お友達と過ごす時間がなかったことで、昭和幼稚園での集団生活への期待が膨らみました。職員も 2 人配置されたことで、連絡を密に取り、手厚い関わりができました。



【まかいの牧場】



【日本平動物園】



【富士中央ライオンズクラブクリスマス慰問】



【れっどばー様 慰問】

調理部門

基本目標

子ども自身が自分の身体に必要な食べ物
は何か？自分で自分の身体を守れるよう
に年齢に応じた食の知識を伝える。

献立表を通して、アレルギーや郷土料理、食の知識を伝えることができましたと思います。ただ、幼児さんには文字だけで伝えるのは難しく言葉や絵本などを使って伝える機会を作っていきたいと思います。



【毎週の献立表でのメッセージ】

事務部門

基本目標

ひまわり園業務が円滑に進むよう、つなぐ役割ができるよう努める。施設で何が必要とされているか、何に困っているか事務でできることに取り組む。

事務が必要とすることをお願いするに止まってしまったように思います。言いやすい環境づくり、些細なことでも相談してもらえよう引き続き努力をしていく必要があると思いました。



【FN-PRIMAVERA サッカー交流】



【フロンティアジャパン慰問】



プロバスケットボールチーム、
ベルテックス静岡の岡田選手から
バスケットゴールとボールを
プレゼント

(資料1) 各月初日在籍児童数と在籍日数

定員 (50人)		実 人 員 (初日在籍)			充足率	延 人 数		
月 別	定員	男	女	合計	%	男	女	合計
令和6年 4月	50	23	17	40	80.0%	694	510	1,204
令和6年 5月	50	23	17	40	80.0%	713	531	1,244
令和6年 6月	50	24	20	44	88.0%	720	600	1,320
令和6年 7月	50	24	20	44	88.0%	719	620	1,339
令和6年 8月	50	24	20	44	88.0%	744	620	1,364
令和6年 9月	50	24	20	44	88.0%	720	600	1,320
令和6年 10月	50	24	20	44	88.0%	744	620	1,364
令和6年 11月	50	24	20	44	88.0%	720	600	1,320
令和6年 12月	50	24	20	44	88.0%	744	620	1,364
令和7年 1月	50	24	20	44	88.0%	744	620	1,364
令和7年 2月	50	24	20	44	88.0%	672	560	1,232
令和7年 3月	50	24	20	44	88.0%	744	620	1,364
合 計	600	286	234	520	86.7%	8,678	7,121	15,799
月平均人数 (人)		23.8	19.5	43.3				



【日本平動物園】



【島村楽器様 ギター寄贈】

(資料2) 理由別入退所児童数

①入退所児童一覧(措置入所)

入所児童				退所児童(退所日はカウントしない)			
氏 名	入所日	性別	入 所 理 由	氏 名	退所日	性別	退 所 理 由
1 K.M	4月1日	女	保護者死亡(吉原林間)	K.R	4月7日	男	里親委託
2 M.T	4月3日	男	身体的虐待	M.T	7月5日	男	家庭引取
3 K.R	5月28日	女	養育困難(みどり園)	T.S	3月31日	男	就職自立
4 K.R	6月1日	男	身体的虐待	T.H	4月1日	男	里親委託
5 K.Y	6月1日	女	身体的虐待				
6 K.H	6月1日	女	身体的虐待				
7 K.R	7月30日	男	里親不調				
入所		男	3人	退所		男	4人
		女	4人			女	0人
		合計	7人			合計	4人

②-1 一時保護児童一覧(ひまわり園)

氏 名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保 護 理 由	解 除 理 由
1 K.R	男	12	小6	5月29日	5月31日	3	虐待	措置入所
2 K.Y	女	9	小4	5月29日	5月31日	3	虐待	措置入所
3 K.H	女	7	小1	5月29日	5月31日	3	虐待	措置入所
4 I.T	女	15	高1	7月1日	7月8日	8	性逸脱行為	自立援助ホームへ移動
5 W.M	男	5	幼児	8月10日	8月16日	7	父母のトラブル・心理的虐待	家庭復帰
6 K.K	女	13	中2	8月10日	8月17日	8	あしたか学園より	あしたかへ戻る
7 S.R	女	13	中2	10月19日	11月1日	14	心理的虐待	家庭復帰
8 T.J	女	9	小3	11月14日	11月26日	13	身体的虐待	一時保護所移送
9 K.K	女	14	中2	12月28日	1月3日	7	あしたか学園より	あしたかへ戻る
10 K.K	女	14	中2	3月28日	3月31日	4	あしたか学園より	あしたかへ戻る
11 H.H	男	14	中2	3月28日	3月31日	4	吉原林間学園より	ひまわり園入所
男子 3人		女子 8人		計 11人		延べ 74 日		

②-2 一時保護児童一覧(ひろみ)

氏 名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保 護 理 由	解 除 理 由
I.S	女	13	中1	3月31日	3月31日	1	吉原林間より	ひろみ入所

③ショートステイ事業受入児童一覧

氏 名	性別	年齢	学年	委託日	解除日	日数	保 護 理 由
1 E.M	男	6歳	幼児	4月1日	4月4日	4	育児疲れ
2 U.T	男	5歳	幼児	5月2日	5月6日	5	育児疲れ
3 W.M	男	6歳	幼児	5月17日	5月20日	4	育児疲れ
4 U.T	男	5歳	幼児	6月21日	6月23日	3	育児疲れ
5 I.S	女	2歳	幼児	7月5日	7月8日	4	育児疲れ
6 U.T	男	5歳	幼児	7月31日	8月2日	3	育児疲れ
7 Y.H	男	8歳	小2	9月7日	9月8日	2	親子関係調整
8 Y.H	男	8歳	小2	9月27日	9月29日	3	親子関係調整
9 U.T	男	5歳	幼児	9月13日	9月16日	4	育児疲れ
10 I.K	女	2歳	幼児	9月16日	9月22日	7	出産
11 Y.H	男	8歳	小2	9月27日	9月29日	3	親子関係調整
12 U.T	男	5歳	幼児	10月11日	11月14日	4	育児疲れ
13 Y.H	男	9歳	小2	10月25日	10月27日	3	親子関係調整
14 U.T	男	5歳	幼児	11月8日	11月10日	3	育児疲れ
15 Y.H	男	9歳	小2	12月6日	12月8日	3	親子関係調整
16 U.T	男	5歳	幼児	1月24日	1月26日	3	育児疲れ
17 U.T	男	5歳	幼児	3月14日	3月16日	3	育児疲れ
男子 15人		女子 2人		計 17人		延べ 61 日	

(資料3) 入所児童現況(令和7年3月1日) 含: ひろみ

①性別

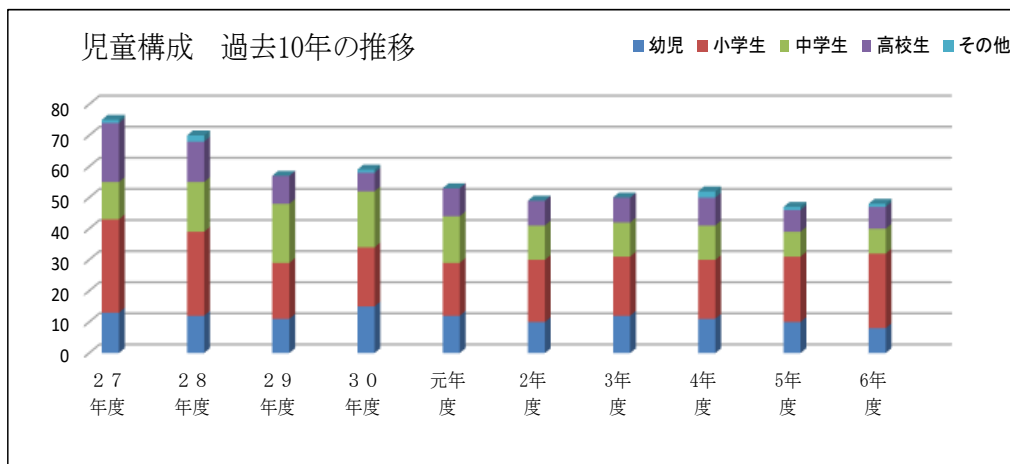
男	女	合計
24	24	48
50.0%	50.0%	100.0%

②年代別児童数

幼児	小学生	中学生	高校等	その他	計
8	24	8	7	1	48
16.7%	50.0%	16.7%	14.6%	2.1%	100.0%

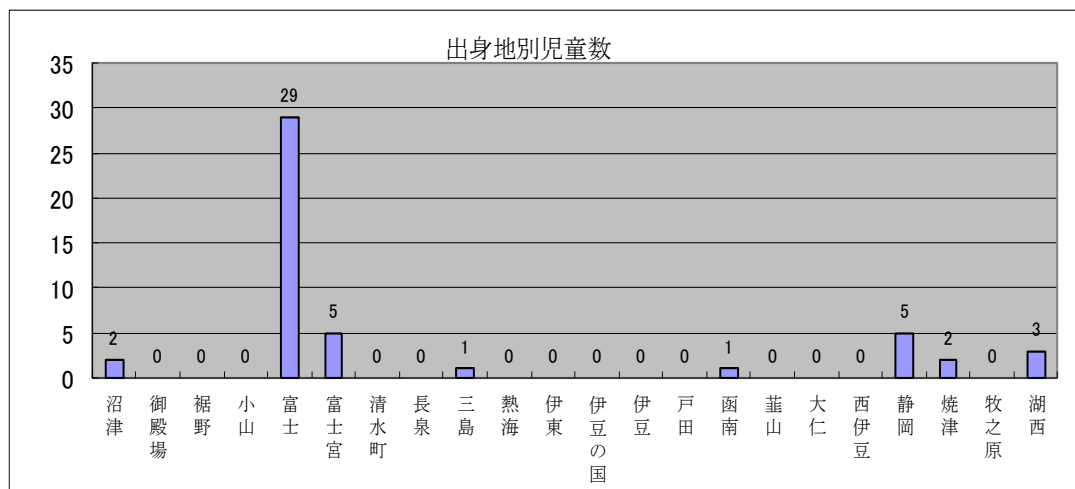
③児童構成数の過去10年間の推移(3月1日在籍数)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
幼児	13	12	11	15	12	10	12	11	10	8
小学生	30	27	18	19	17	20	19	19	21	24
中学生	12	16	19	18	15	11	11	11	8	8
高校生	19	13	9	6	9	8	8	9	7	7
その他	1	2	0	1	0	0	0	2	1	1
合計	75	70	57	59	53	49	50	52	47	48



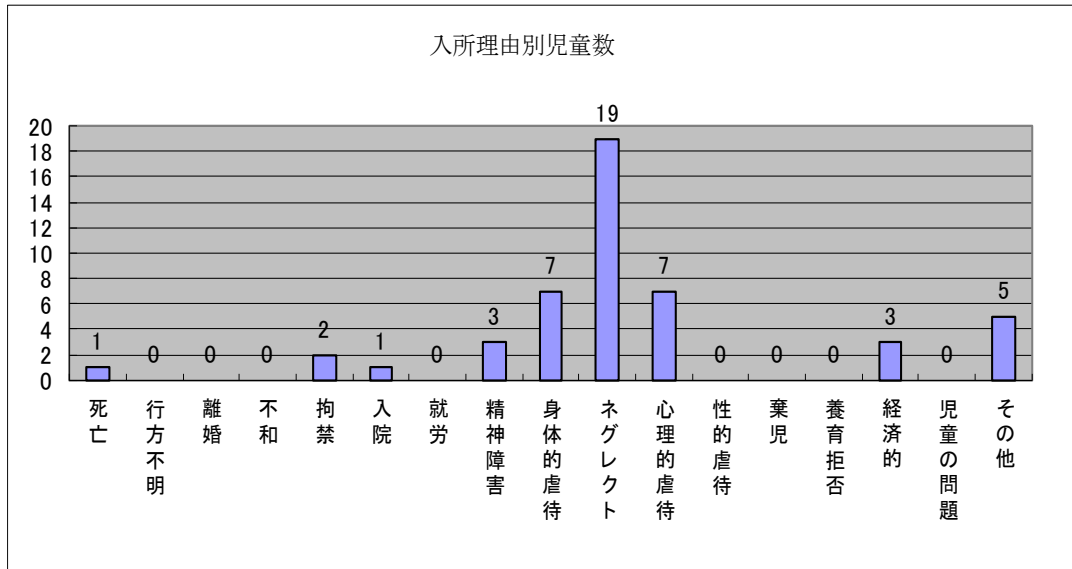
④出身地別入所数

沼津	御殿場	裾野	小山	富士	富士宮	清水町	長泉	三島	熱海	伊東	伊豆の国	伊豆	戸田	函南	菰山	大仁	西伊豆	静岡	焼津	牧之原	湖西	合計
2	0	0	0	29	5	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	2	0	3	48
4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	60.4%	10.4%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.4%	4.2%	0.0%	6.3%	100.0%



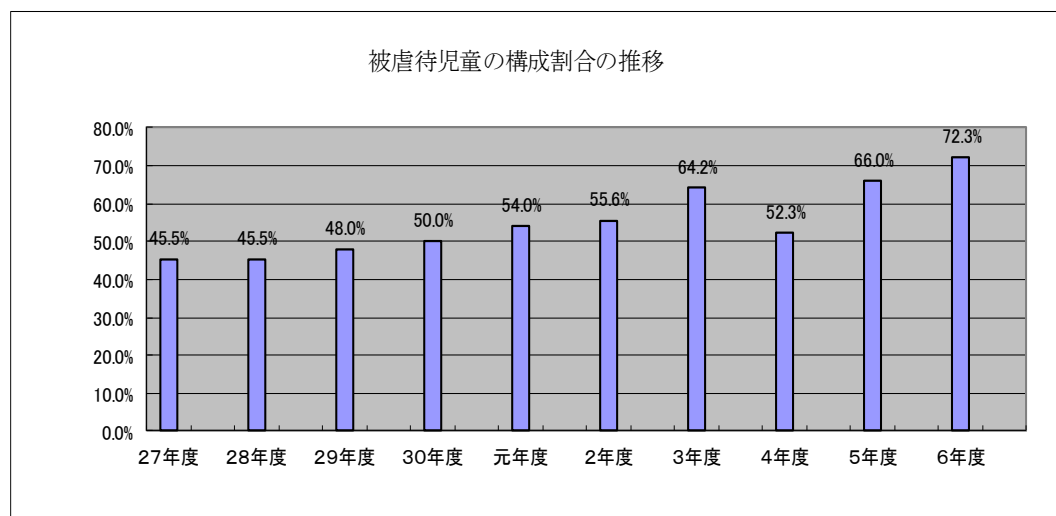
⑤入所理由別児童数(主訴)

死亡	行方不明	離婚	不和	拘禁	入院	就労	精神障害	身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待	棄児	養育拒否	経済的	児童の問題	その他	合計
1	0	0	0	2	1	0	3	7	19	7	0	0	0	3	0	5	48
2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	2.1%	0.0%	6.3%	14.6%	39.6%	14.6%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	10.4%	100.0%



⑥入所前に虐待またはその疑いがある児童数の推移

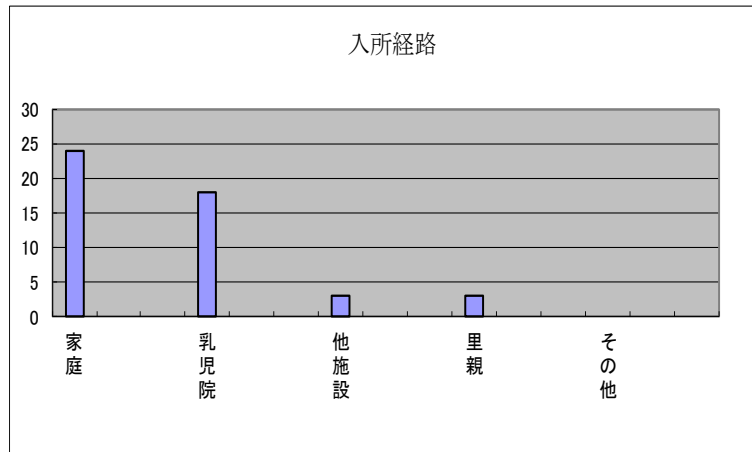
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
被虐待児	35	36	35	34	35	34	34	33	34	35
入所数	77	75	70	63	63	53	65	50	47	48
構成割合	45.5%	45.5%	48.0%	50.0%	54.0%	55.6%	64.2%	52.3%	66.0%	72.3%



被虐待経験のある児童は全体の約7割である。

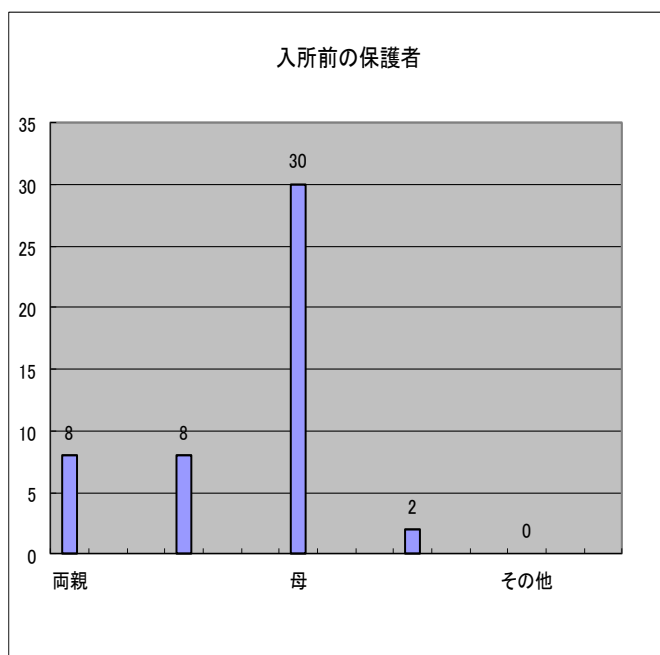
⑦入所経路

家庭	乳児院	他施設	里親	その他	合計
24	18	3	3	0	48
50.0%	37.5%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%



⑧入所前の保護者

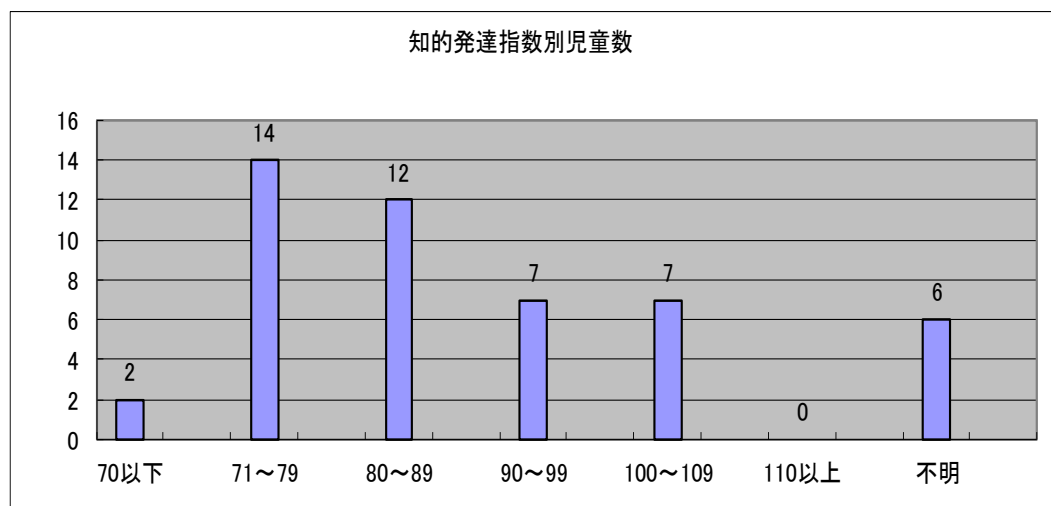
両親	父	母	両親なし	その他	合計
8	8	30	2	0	48
16.7%	16.7%	62.5%	4.2%	0.0%	100.0%



入所児童の保護者の約6割が「実母」である。
両親が揃っているにもかかわらず入所するケースも増加傾向にある。

⑨知的発達指数別児童数

70以下	71～79	80～89	90～99	100～109	110以上	不明	総数
2	14	12	7	7	0	6	48
4.2%	29.2%	25.0%	14.6%	14.6%	0.0%	12.5%	100.0%



⑨発達障害診断の有無

有り	12	25.0%
なし	36	75.0%
総数	48	100.0%

⑩特別支援学級の利用割合

有り	7	14.6%
なし	41	85.4%
総数	48	100.0%



【県養協 夏季スポーツ交流会】

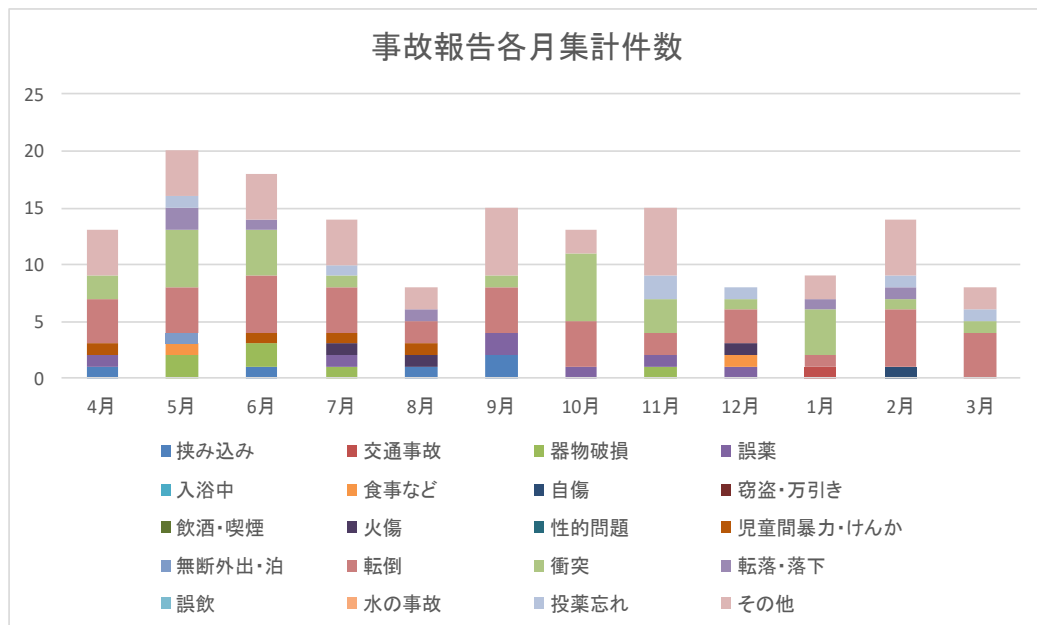


【県養協 秋季文化交流会】

(資料4) 事故・ヒヤリハット報告

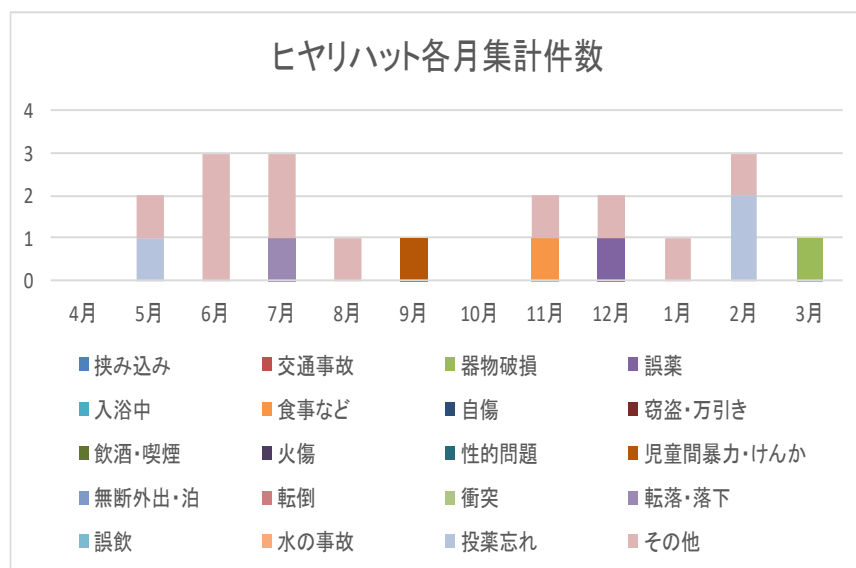
①事故報告

No	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	挟み込み	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5
2	交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
3	器物破損	0	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6
4	誤薬	1	0	0	1	0	2	1	1	1	0	0	0	7
5	入浴中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	食事など	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
7	自傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
8	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	火傷	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
11	性的問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	児童間暴力・けんか	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
13	無断外出・泊	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	転倒	4	4	5	4	2	4	4	2	3	1	5	4	42
15	衝突	2	5	4	1	0	1	6	3	1	4	1	1	29
16	転落・落下	0	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	6
17	誤飲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	水の事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	投薬忘れ	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	1	7
20	その他	4	4	4	4	2	6	2	6	0	2	5	2	41
	計	13	20	18	14	8	15	13	15	8	9	14	8	155



②ヒヤリハット報告

No	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	挟み込み	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	器物破損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
4	誤薬	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
5	入浴中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	食事など	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
7	自傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	火傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	性的問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	児童間暴力・けんか	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
13	無断外出・泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	転倒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	転落・落下	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
17	誤飲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	水の事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	投薬忘れ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
20	その他	0	1	3	2	1	0	0	1	1	1	1	0	11
	計	0	2	3	3	1	1	0	2	2	1	3	1	19



(資料5) 苦情・要望受付状況

番号	期日	申出人	種別	申し出内容	処理経過	結果
1	2月3日	保護者	要望	帰省期間ではないが子どもと外出させてほしい。自分の健康上、励みになるので許可してほしい。	ひまわり園では保護者との外出、外泊は基本的に夏季（お盆前後）と冬季（年末年始）に設定しており、家庭引取りを前提とした場合のみ回数を増やしている。今回はどちらにも当てはまらないが保護者支援の観点から認めることにしたい。	4月に実施することが決定。
2	2月7日	児童	要望	入所以来、家族との外出が一度も実現していない。自分が中学校を卒業し高校入学を控えている中、思い出作りとして実現させてほしい。	保護者との面会は実施できているが、外出までは至っていない。妹も中学生になり、本児も高校進学すると日程調整がますます難しくなっていくため実施することとした。	3月16日に実施した。
3	3月4日	保護者	要望	冬季の一時帰省の時に外出できなかったため時期がずれるが実施してほしい。	冬季の一時帰省を計画していたが、保護者の事情で実施できなかったため日程を検討して実施することとした。	3月22日に保護者、入所中の妹と外出を実施した。
4	3月14日	保護者	苦情	子どもの頭部に円形脱毛がある。その報告は受けているが原因については説明を受けていない。小学校に入学するにあたりいじめられないか心配している。	このケースは早期家庭引取りを目指しており、児童相談所からそのための交流計画が示されている。当該児童の円形脱毛症については医療受診していることも含め、その都度報告している。原因に関しては医師からも一般的にはストレスが原因と考えられるとしか言われていないため原因は特定できないことの理解を求めた。	小学校の入学を控えているため保護者の心配は十分に理解できる。学校でのいじめの心配に関しては入学前に情報を伝え、いじめ防止のため、小学校に見守りを依頼することについて保護者の承諾を得た。
5	3月23日	近隣住民	苦情	ひまわり園の子どもが、敷地北側の斜面から下に向かって石を転がして遊んでいるのを見かけたので注意してほしい。	石を転がしていた児童2名を特定できたので職員から危険な行為であること、近隣の方への迷惑行為であることを指導した。	指摘をくださったお宅に子どもたちを連れてお詫びに伺った。

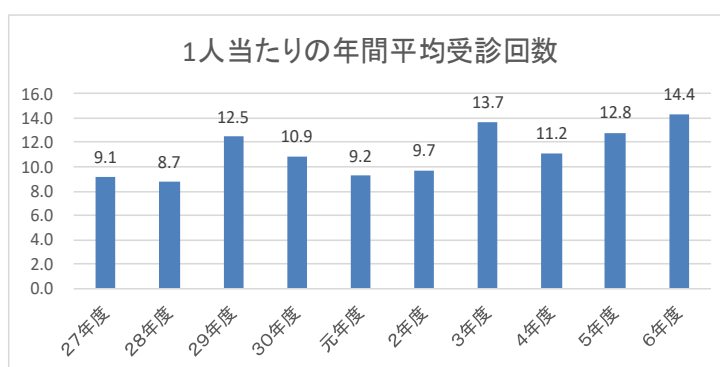
(資料6) 児童の健康管理

① 令和6年度 受診集計

No	診療科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	小児科	19	20	13	21	17	24	25	35	40	19	28	37	298
2	内科	2	2	2	0	0	3	2	1	3	0	2	2	19
3	外科	2	0	0	0	4	2	4	0	0	0	0	1	13
4	整形外科	1	0	5	3	0	2	4	0	0	2	2	6	25
5	歯科	5	6	8	1	4	11	7	6	10	4	8	7	77
6	耳鼻咽喉科	15	7	7	5	1	8	10	19	8	7	13	13	113
7	精神科	0	5	1	3	1	3	2	2	2	2	1	2	24
8	眼科	1	6	10	1	6	3	1	2	1	3	3	1	38
9	泌尿器科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	婦人科	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	0	8
11	皮膚科	2	0	6	2	4	4	8	4	4	5	4	2	45
12	心療内科	0	1	0	2	1	1	1	1	2	1	2	3	15
13	その他	2	0	1	2	0	1	2	2	0	1	2	1	14
	計	49	48	53	40	38	64	68	73	71	45	66	75	690

② 年間通院件数の推移

年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
件 数	686	611	712	643	490	476	683	580	603	690
児童数	75	70	57	59	53	49	50	52	47	48
1人当たりの受診回数	9.1	8.7	12.5	10.9	9.2	9.7	13.7	11.2	12.8	14.4



③ 健康診断

実施日	人数
10月23日	47人
11月6日	1人
未受診	0人

④ ひまわり幼稚園（含 歯科検診）

実施日	人数
6月21日	1人

⑤予防接種記録

No	予防接種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	四種混合Ⅰ期初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	四種混合Ⅰ期追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	三種混合Ⅰ期初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	三種混合Ⅰ期追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	二種混合Ⅱ期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
6	生ポリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	不活化ポリオ初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	不活化ポリオ追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	麻しん風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
10	麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	BCG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	日本脳炎Ⅰ期初回	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	日本脳炎Ⅰ期追加	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
15	日本脳炎Ⅱ期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
16	肺炎球菌初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	肺炎球菌追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	ヒブ初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ヒブ追加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	子宮頸がん	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	1	7
21	B型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ロタウイルス(1価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ロタウイルス(5価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	おたふくかぜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	44	32	2	0	0	0	78
27	新型インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
28	新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	0	0	0	0	7	44	34	3	2	1	1	95

(資料7) 研修記録

①外部研修

	期 日	内 容	会 場	人数
1	6月13日	児童福祉領域における心理職のグループスーパービジョン	静岡労政会館	1
2	6月24日	全養協 養育・権利擁護セミナー	ミナカ小田原	1
3	6月27日	県養協指導員保育士部会研修「自立支援」	静岡恵明学園児童部	6
4	6月11日	県養協新任職員研修会	あざれあ	3
5	7月16日	小児アレルギー教室	WEB研修	14
6	7月19日	子どもアドボカシー勉強会	WEB研修	2
7	9月10日	指導員保育士部会研修「高齢児の性教育」	春風寮	4
8	9月29日	未委託里親等里親力向上研修	青葉台まちづくりセンター	1
9	10月8日	指導員保育士部会研修「みんなで考えるアセスメント」	岩倉学園	6
10	10月13日	静岡県サッカー協会ウェルフェアオフィサー講習	函南町文化センター	1
11	10月9日	富士圏域初任者研修	フィランセ	3
12	10月9日	～10月10日 第38回関東ブロック職員研修	ソニックシティ大宮	2
13	11月9日	未委託里親里親力向上研修	鷹岡まちづくりセンター	1
14	11月16日	第16回児童虐待防止静岡の集い	静岡市民文化会館	7
15	11月18日	福祉サービス苦情解決研修	沼津市商工会議所	1
16	11月21日	県立こども病院アレルギー教室	オンデマンド研修	2
17	12月9日	性教育研修会	オンデマンド研修	1
18	12月10日	指導員保育士部会研修「愛着に問題を抱える児童の支援」	清明寮	4
19	12月14日	未委託里親研修 ライフストーリーワーク研修	ロゼシアター	1
20	12月17日	静岡DWATスキルアップ研修会	グランシップ	1
21	12月24日	安全運転管理者講習	ふじさんめっせ	1
22	1月9日	静岡DWAT支部活動勉強会	さつき園	1
23	1月10日	調理技術研修	ふじさんエコトピア	1
24	1月16日	県養協 権利擁護研修	あざれあ	2
25	1月23日	養育勉強会	県立吉原林間学園	1
26	3月12日	カスタマーハラスメント研修	プラザ・ヴェルデ	1

延べ人数 69

②園内職員研修会

	期 日	研 修 内 容	担 当 ・ 発 題
1	5月27日	コミュニケーション研修	田中美 近藤
2	6月17日	事故・ヒヤリハット報告書について	田中美 近藤
3	7月12日	ひまわり園の強み	子どもの虹研修センター 研修部長 中垣真通氏
4	9月30日	児童相談所について	富士児童相談所
5	10月29日	富士児童相談所連絡会（ケース検討）	富士児童相談所
6	11月8日	ひまわり職員に対するスーパーバイズ	子どもの虹研修センター 研修部長 中垣真通氏
7	1月27日	権利擁護研修	金森 大原 佐竹 竹田
8	2/17	新任職員振り返り	日高 菊池 川口

③園内新任職員研修

	期 日	研 修 内 容	担 当
1	6月7日	食物アレルギー、感染症について	秋山有 佐野
2	7月8日	新任職員の悩みについて	佐竹 鈴木
3	9月9日	担当職員の役割	金森 田中美 近藤
4	10月7日	性問題、事故・ヒヤリハットについて	大原 田中美 近藤

④若手職員のスキルアップ実習

期 日	対象職員（実習ユニット）
9月13日	渡邊（かえで）
10月28日	前林（けやき）
10月29日	堀（けやき）
10月30日	前林（かえで）
2月13日	堀（けやき）
1月27日	山室（大地）



【第 59 回関東ブロック児童養護施設研究協議会】

(資料8) 出張記録

施設長

①全国児童養護施設協議会

3月3日	全国児童養護施設協議会 協議員総会	東京 灘尾ホール
10月22日～24日	全国児童養護施設協議会研究協会	石川県

②関東ブロック児童養護施設協議会

7月9日～10日	第59回関東ブロック児童養護施設研究協議会	静岡市
10月10日	関東ブロック権利擁護研修	神奈川県

③静岡県こども・若者施策推進協議会

9月18日	12月18日	3月10日
-------	--------	-------

④静岡県児童養護施設協議会

4月18日	5月16日	6月20日	7月19日	9月19日	10月17日
11月21日	12月19日	1月16日	2月13日	3月13日	

④第59回関東ブロック児童養護施設研究協議会準備会議

4月18日	6月5日
-------	------

⑤東部児童福祉施設長連絡会

未開催

⑥富士圏域社会福祉施設長連絡会

定例会	5月23日	7月16日	10月9日	11月8日	3月11日
-----	-------	-------	-------	-------	-------

⑦富士市民間社会福祉施設長連絡会

富士市長との懇談会	9月4日
富士市議会福祉保健委員懇談会	10月29日

⑧県立吉原林間学園 第三者委員会

2月14日	
-------	--

⑧その他

月 日	内 容	会 場
4月8日	富士圏域社会福祉施設長連絡会 監査	岩本園
4月27日	ふじ虹の会 総会	富士市総合庁舎
6月2日	自立支援研修	ロゼシアター
7月29日	社会的養育静岡県推進計画会議（オブザーバー参加）	静岡県庁
7月30日	北里産業寄贈式（県養協）	静岡県庁
8月23日	篤志家寄付に関する打合せ（県養協）	春風寮
11月4日	県養協オセロ大会	シズウェル
11月11日	二県一市野球大会	富士球場
11月12日	日販会 図書寄贈式	静岡県庁
11月13日	篤志家寄付・お年玉に関する打合せ（県養協）	春風寮
11月18日	苦情解決研修	沼津市商工会議所
12月13日	静岡県遊技業協同組合寄贈式（県養協）	遊技業組合本部
1月8日	県知事新年挨拶（県養協）	静岡県庁
1月28日	静岡県共同募金会要望提出（県養協）	シズウェル
3月10日	株式会社ABC基金寄贈式	シズウェル

職員

①県養協 指導員保育士部会代表者会(手川)

4月24日	5月23日	9月26日	10月24日	1月23日
-------	-------	-------	--------	-------

②県養協 福祉研究会(宮里)

4月16日	5月21日	7月16日	8月28日	9月17日	10月15日
12月17日	1月21日	2月25日			

③県養協 家庭支援専門相談員部会(持田)

5月9日	7月12日	9月12日	11月14日	2月5日
------	-------	-------	--------	------

④県養協 里親支援専門相談員部会(田中美香)

5月9日	7月4日	9月5日	11月7日	2月6日
------	------	------	-------	------

⑤県養協 心理職員部会(近藤)

5月15日	9月20日	12月13日	2月20日
-------	-------	--------	-------

⑥県養協 栄養士調理員部会(秋山)

5月8日	10月16日	1月8日
------	--------	------

⑦県養協 事務職員部会(山本)

6月25日	10月18日	1月28日
-------	--------	-------

⑧その他

4月27日	ふじ虹の会総会	田中美
5月9日	心理ケア事業打合せ	近藤
5月18日	里親サロン	田中美
5月28日	養育中の養育里親に対する支援体制強化についての話し合い	田中美
6月3日	静岡DWAT 能登半島災害派遣実践報告	田村
6月11日	県養協 新任職員研修会(発題)	近藤
6月19日	災害時地域リーダー研修会(発表者)	田村
6月26日	静岡県サッカー協会東部支部総会	宮里
7月2日	ショートルフラン調整会議・里親担当者会議	田中美
7月16日	養育中の養育里親に対する支援体制強化についての話し合い	田中美
7月9日	～10日 関ブロ研究協議会運営スタッフ	手川 宮里 平岩
7月27日	里親サロン	田中美
8月10日	里親 夏のふれあい事業	田中美
8月17日	里親地域ミーティング	田中美
8月20日	養育中の養育里親に対する支援体制強化についての話し合い	田中美
9月17日	養育中の養育里親に対する支援体制強化についての話し合い	田中美
10月26日	フォスターセッション	田中美・種田
11月9日	未委託里親里親力向上研修	田中美
11月9日	ショートルフラン懇談会	田中美・種田
11月30日	里親サロン	田中美
12月6日	静岡福祉大学企業セミナー	近藤
12月21日	里親サロン	田中美
1月9日	ショートルフラン調整会議	田中美
1月18日	養育中の養育里親に対する支援体制強化についての話し合い	田中美
2月2日	里親サロン	田中美
2月13日	実習担当者会議	田中美
2月15日	里親地域ミーティング	田中美
3月15日	里親地域ミーティング振り返り	田中美
3月4日	ショートルフラン調整会議	田中美

(資料9) 行事の実施状況

①静岡県児童養護施設協議会行事

期日	実施行事	会 場
5月11日	絵画展表彰式・日本平動物園（児童7名 職員5名）	シズウェル 日本平動物園
8月22日	夏季スポーツ交流会（児童7名・職員1名）	狐ヶ崎ヤングボウル
1月19日	冬季スポーツ交流会	富士川緑地公園サッカー場

②園内行事

	期日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
1	4月2日	カラオケ	もみの木	2	1
2	5月3日	アスレチックパーク	さくら	9	5
3	5月4日	バーベキュー	大地	9	6
4	5月5日	釣り堀 アスレチック 映画鑑賞	かえで	8	4
5	5月6日	外食（焼肉どんどん富士店）	さくら	9	5
6	5月6日	富士宮浅間神社 土井ファーム	けやき	8	5
7	6月10日	富士山こどもの国	もみの木	3	2
8	7月8日	ひまわり幼稚園探検隊（まかいの牧場）	ひまわり幼稚園	1	2
9	7月23日	富士宮市民プール	けやき	5	2
10	7月30日	東海大学海洋科学博物館	かえで	5	2
11	8月2日	海水浴	かえで	5	4
12	8月2日	～8月4日 お泊り会	けやき	10	5
13	8月8日	富士宮市民プール	けやき	5	2
14	8月10日	映画鑑賞（富士宮イオンシネマ）	さくら	1	1
15	8月11日	大棚の滝 水遊び	かえで	8	4
16	8月15日	富士宮市民プール	さくら	1	1
17	8月24日	マリンプール	もみの木	4	3
18	8月18日	キッズジョブ（職業体験・モノづくり）	希望者	10	10
19	9月9日	ひまわり幼稚園遠足（朝霧・もちや遊園地）	ひまわり幼稚園	1	2
20	11月30日	秋のハイキング	希望者	22	7
21	2月14日	ひまわり幼稚園遠足（日本平動物園）	ひまわり幼稚園	1	2
22	3月1日	恐竜ラボ！キング・オブ・ハンターズ観覧	かえで	1	1
23	3月8日	映画鑑賞、カラオケ、外食	けやき	10	5
24	3月24日	外食（あさくま）	けやき	10	5
25	3月28日	映画鑑賞	かえで	8	5
26	3月25日	カラオケ	さくら	9	4
27	3月29日	お花見	けやき	10	3

③招待行事

	期日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
	5月25日	芋ほり（小西様）	幼児		
1	8月18日	技能フェスティバル	希望者		
	11月25日	東京ディズニーランド	全員	40	30

④慰問

期日	実施行事
7月27日	ワンダーラビット
8月24日	ワンダーラビット
9月7日	ワンダーラビット
11月10日	ワンダーラビット
11月17日	れっどばーる（莓スムージー提供）
12月10日	ADEKA労働組合
12月14日	フロンティアジャパン
12月20日	ワールドメイト
12月22日	富士中央ライオンズクラブ
2月11日	FN-PRIMAVERA（サッカー教室）

(資料10) ひまわりの種

①【小学生の部】

期 日	テーマ（議題）	内 容
4月17日(水)	第1回 「新メンバー募集方法」	「種の会」のイメージ共有 ・旧メンバー(小6;1名、小5;2名、小4;1名)で、新規メンバー募集について話し合う。 ・4月21日に3年～6年の子達に集まってもらい種会の歴史や活動内容について説明しつつ入会を促す事にした。
4月26日(金)	第2回 「新メンバー 顔合わせ」 「今年度の運営方法」	今年度メンバー ・小6;1名、小5;2名、小4;1名、小3;2名（新規は小3の2名のみ）。 運営方法 ・司会と書記は高学年でローテーションする。
5月2日(木)	第3回 「取り組みたい事」	今年度、種会として取り組みたい事 ・畑野菜栽培、読み聞かせ、ベルマーク集め、交通安全、オセロ大会、魚釣りイベント（順不同）
5月11日(土)	第4回 「野菜栽培」	野菜栽培に向けて ・栽培希望;キュウリ、シシトウ、ミニトマト、枝豆、ピーマン、ブロッコリー →5/12に苗を買いに行く。 ・水やり当番決め。
5月26日(日)	第5回 「花栽培」 「読み聞かせ打合せ」	花栽培に向けて ・花苗購入と花壇を耕す組とに分かれる。→6/2に購入に動く。 読み聞かせ ・日程、役割決め。
6月9日(日)	第6回 「読み聞かせ打合せ」	各種分担内容 ・へんしんトンネル(小5R君)、ノラネコぐんだん(小4Hさん)、あわてないあわてない(小6Mさん)、本持ち(小3Y君&H君) ・開閉会式の段取り確認。 読み聞かせの合間の時間をどうするか? ・クイズを出してつなぐ。ひまわり園に関する問題と地震に関する問題。
6月14日(金)	第7回 「読み聞かせ打合せ」	読み聞かせ練習 ・絵本や紙芝居を読む練習。開閉会式の打ち合わせ。また会場設営も行う。
6月16日(土)	第8回 「第1回 読み聞かせ」	第1回 読み聞かせ（本番） ・幼児、小学生対象にした読み聞かせ実施。
7月13日(土)	第9回 「夏祭りに向けて」	夏祭りで種会として何をやるのか? ・魚釣り、ヨーヨー釣り、ジュース を担当。 ・他に出た案（ボウリング等）は秋以降の遊びの広場で行う事とした。
7月20日(土)	第10回 「夏祭りに向けて」	役割分担 ・魚釣り、ヨーヨー釣り、ジュース売り 各担当2名ずつで分担。更にその2名で時間を分けて区切る。 ・準備物の確認と、用意する人の確認。
8月9日(金)	第11回 「夏祭りに向けて」	各担当より進捗状況と、今後の準備予定の報告 ・魚釣り(小5R君、小6Mさん) 8/11に魚用意、クリップ付け作業。 ・ヨーヨー釣り(小3Y君、小4Hさん) 8/16にヨーヨー膨らませ作業。 ・ジュース売り(小5H君、小3H君) 氷受け取り。
8月17日(土)	夏祭り本番	夏祭りにて、種会として動く ・魚釣り(小5R君、小6Mさん) ・ヨーヨー釣り(小3Y君、小4Hさん) ・ジュース売り(小5H君、小4H君)

9月14日(土)	第12回 「夏祭り振り返り」 「遊びの広場 開催に向けて」 「読み聞かせ 第2弾に向けて」	夏祭り 振り返り ・各部門より、感想と反省を述べてもらう。魚釣りゲームは、魚種類を増やす、丁寧に作業するの2点が次年度に向けた意見として挙がる。 遊びの広場 準備 ・開催時期、内容について検討。11月10日(日)の開催を目指す事になる。 読み聞かせ 第2回目実施に向けて ・実施は、10月27日(日)を目標とする。詳細は次回持ち越し。
9月29日(日)	第13回 「読み聞かせ打合せ」 「遊びの広場 準備」	第2回目の読み聞かせに向けて ・実施日、本を借りに行く人と日付、練習日を決める。少なくとも4回は集まって練習する。 遊びの広場 ・ボーリング(小6Mさん)、プレスレット作り(小4Hさん)、お絵描き(小3Y君)、バスケット(小5R君、小3H君)、射的(小5H君)の分担。 ・各担当の実施イメージを共有化。
10月26日(土)	第14回 「読み聞かせ 前日」	役割分担 ・読む人、読む順番の確認と練習。および会場説明。
10月27日(日)	第15回 「第2回 読み聞かせ」	第2回 読み聞かせ(本番) ・どうぶつかくれんぼ(小3H君)、おかしなかくれんぼ(小3Y君)、おまえうまそうだな(小6Mさん)
11月2日(土)	第16回 「読み聞かせ 反省」 「遊びの広場 準備」	読み聞かせ振り返り ・緊張したが、最後までできて良かった。 遊びの広場準備 ・各ブース(射的、ボーリング、お絵描き、プレスレット作り、バスケット)の具体的なゲーム内容、準備する物の進捗状況の確認。
11月4日(月)	第17回 「遊びの広場 準備」	実施に向けた具体的な準備 ・各ブースごとに準備を進める。
11月13日(水)	第18回 「遊びの広場 準備」	実施に向けた具体的な準備 ・各ブースごとに準備を進める。各ブースごとに看板作り。 ・”お絵描き”は、”プラバン作り”に変更する。 ・全体への告知として、遊びの広場開催のポスターを作製。ユニットに分ける。
11月25日(月)	第19回 「遊びの広場 準備」	実施に向けた具体的な準備 ・各ブースごとに準備を進める。
11月30日(土)	第20回 「遊びの広場 準備」	実施に向けた具体的な準備 ・各ブースごとに準備を進める。 ・会場説明。
12月1日(日)	第21回 「遊びの広場 本番」	遊びの広場 開催(午前中、食堂にて) ・主に幼児、小学生に楽しんでもらう。 ・最終的に、ボーリング(小6Mさん、小3H君)、プラバン(小3Y君)、プレスレット作り(小4Hさん)、射的(小5H君)、バスケット(小5R君)に担当してもらい、進める。
12月15日(日)	第22回 「遊びの広場 反省」 「交通ルールについて」	遊びの広場 振り返り ・一人ずつ自分のブース運営の反省を述べてもらう。子ども達にそれなりの達成感があった様子。 最近の登下校の様子 ・小学生の最近の登下校状況を報告してもらう。 ・小1が下校時に単独で歩き始めたばかりなので、気にする事。
1月26日(日)	第23回 「ベルマーク集め」 「読み聞かせ 第3弾に向けて」	ベルマーク回収、点数数え ・合計750.5点のベルマークが集まる。週明けに小学校へ持って行く。 第3回目の読み聞かせ実施に向けて ・実施日を2/11に設定。それを元に、絵本3冊を借りに行く人とその期日を決める。また練習日程も決める。 ・当日は、読み聞かせと読み聞かせの間にクイズを行う。その内容も次回までに考えてくる事。
2月2日(日)	第24回 「読み聞かせ打合せ」	3回目の読み聞かせに向けて、打合せ ・日中に女子メンバーが絵本を借りてきた。誰がどれを読むかを決める。 ・絵本と絵本の合間(読み聞かせの合間)に、聞きに来てくれた子達にクイズを出す事に。その内容を考える。

2月5日(水)	第25回 「読み聞かせ打合せ」	3回目の読み聞かせに向けて、打合せ ・絵本を読んでもみる。試し読み。 ・クイズ内容の精査をする。
2月8日(土)	第26回 「読み聞かせ打合せ」	練習および打合せ ・絵本を読む練習。またクイズ内容を固める。
2月9日(日)	第27回 「花栽培」	花を植える ・玄関前の花壇に花（ノースポール）を植える。そのために、みんなで雑草を抜き、土を柔らかくし、肥料を混ぜ込む事前作業を行う。その後で植える。
2月10日(月)	第28回 「読み聞かせ 前日」	読み聞かせを明日に控え、最終準備と練習 ・会場設営（食堂のテーブル移動等）と、そこでのリハーサル。
2月11日(日)	第29回 「第3回 読み聞かせ」	第3回 読み聞かせ（本番） ・いちどとまってみぎひだり（小4Hさん、小5R君）、うみきりん（小3Y君、小3H君）、たべられたやまんぼ（小5H君、小6Mさん）
3月30日(日)	第30回 「読み聞かせの反省」 「来年度に向けて」 「1年の振り返り」	読み聞かせの反省 ・年間で3回の読み聞かせを行った。読む側の種会メンバーから「楽しかった」と感想が多く出る。また、「もう少し上手に読めると良かった」という反省も。その他、合間に入れたクイズの問題を考えるのが大変だったという感想。 来年度の種会をどうするか？ ・明日3/31に新小4～新小6の子達に食堂に集ってもらい、メンバー募集の告知を今年度メンバー全員で行う事になる。 振り返り発表 ・メンバー各々に1年の振り返りを述べてもらう。遊びの広場をはじめ、いくつかのイベントをこなした。みなで協力して出来た事、喜んでもらえた事が良かった、という意見多数。また”話し合い”が難しかったという感想もあった。

②【中高生の部】

期 日	テーマ(議題)	内 容
4月24日(水)	役員決め	種長・副種長決め
5月22日(水)	携帯のルールについて	各部屋での携帯に関するルールの確認
6月19日(水)	話し合いたい内容の確認	次回までに夏祭りでやりたいことの確認
7月17日(水)	夏祭りについて	夏祭りの手伝い・出し物・畑について
8月28日(水)	畑水やり・夏祭り反省	水やり当番決め・畑に植える野菜等について
9月25日(水)	畑について・要望	野菜決め・靴の購入費・打ち上げ費用について
10月23日(水)	靴・打ち上げ費用について	靴・打ち上げ費用についての経過報告・お小遣いについて
11月6・20日(水)	打ち上げ費用について	打ち上げ費用についての経過報告と意見等の話し合い。
12月13日	打ち上げ費用・アルバイト代使用について	打ち上げ費用についての経過報告と意見等の話し合い。
1月24日	打ち上げ費用・アルバイト代使用について	打ち上げ費用についての経過報告と意見等の話し合い。
2月21日	打ち上げ費用・アルバイト代使用について	打ち上げ費用は中高生一律で使用可能。アルバイト代も一割の使用が可能であると伝える。ただし両方とも担当との話し合いが必要。
3月7日	ドッチボール大会について	参加メンバーの確認・ルール・審判等の確認と打ち合わせ
3月16日	お疲れさまで	振り返りと反省
3月21日	携帯電話学習会	中学3年生に向けた携帯電話学習会

(資料11) 家庭支援・里親支援等の実施状況

(1) 家庭支援

①児童と保護者の連絡状況

状況	一時帰省	外出	面会	電話のみ	手紙のみ	交流なし	合計
人数	17	11	7	1	0	7	43

②面会実施状況（件数）

月	面会件数	月	面会件数
4月	8	10月	9
5月	9	11月	10
6月	11	12月	3
7月	12	1月	6
8月	4	2月	10
9月	12	3月	8
合計 102件			

家庭訪問
8



【七五三】

③一時外泊状況（人数）

月	外泊件数	月	外泊件数
4月	0	10月	0
5月	1	11月	0
6月	0	12月	5
7月	0	1月	5
8月	10	2月	0
9月	0	3月	1
合計 22人			



【初詣】

④家庭訪問件数

月	件数	月	件数
4月	1	10月	0
5月	2	11月	1
6月	4	12月	0
7月	0	1月	0
8月	2	2月	0
9月	0	3月	1
合計 12件			

(資料12) 家庭支援・里親支援等の実施状況

(2) 里親支援

①週末里親(委託状況)

月	人数	日数	月	人数	日数
4月	3	5	10月	4	5
5月	1	1	11月	4	5
6月	2	3	12月	3	8
7月	3	5	1月	2	2
8月	5	8	2月	3	4
9月	4	6	3月	3	7

②新規ショートルフランマッチング

児童	関係機関と話し合い	里親との面会	外出等
高2男児	2回	2回	1回
小5男児	2回	2回	1回

③里親施設実習

更新講習		新規実習			
日付	人数	1回目	人数	2回目	人数
R6. 11. 10	4名	R7. 1. 25	4名	R7. 2. 8	4名
		R7. 1. 31	2名	R7. 2. 27	2名

④里親支援専門相談員の活動

期 日	活 動 内 容
4月	児童H:里親委託に向けた交流(2回)
	令和6年度サロン打ち合わせ
	児童R:里親委託
	児童R:保育園にてケース会議
	ふじ虹の会総会
	児童Y:ショートルフラン新規マッチング
	児童Rレスパイト調整・実施
	K里親との会議
5月	児童Rレスパイト調整・実施
	児童K・N:新規ショートルフラン里親選定
	里親基礎研修見学
	児童R:ケース会議(2回)
	児童R:里親委託ケース:里親との電話・メールにて相談対応
	社会資源リスト会議
6月	パラソルとのサロン打ち合わせ
	児童H:里親委託に向けた交流(2回)
	児童H:里親委託に向けたケース会議
	パラソルとの打ち合わせ
	児童R:ケース会議:児相とひまわり園
	児童K:新規ショートルフランマッチング

7月	ショートルプラン調整会議・里親担当者会議
	部会
	児童R②: ケースワーカーとの話し合い
	児童R: 児相里親担当・心理士との話し合い
	児童H: 里親委託に向けた交流(2回)
	児童R: ケースワーカーとの話し合い
	児童N: 新規ショートルプラン Y里親とのマッチング
	サロン参加
	未委託里親と施設児童との交流
	里親研修打ち合わせ: パラソル
	児童R: 里親不調により再入所
	社会資源リスト会議
	養育里親経験者同士の交流(T里親・K里親・W里親)
8月	児童N: 新規ショートルプラン Y里親宅訪問・電話・メールにて相談対応
	児童N②: 里親委託に向けた会議
	パラソルとの打ち合わせ
	夏のふれあい事業参加
	児童K: 新規ショートルプラン マッチング
	児童H: 里親委託に向けた交流(2回)
	社会資源リスト会議
	児童H: 里親委託に向けたケース会議
	未委託里親と施設児童との交流
	地域ミーティング(岩松地区)
9月	部会
	未委託里親と施設児童との交流
	児童K: 新規ショートルプランに向けたアレルギー対応会議
	児童H: 里親委託に向けた交流(2回)
	社会資源リスト会議
	ショートルプラン懇談会
	児童: K②: ショートルプラン継続の有無についての会議
	児童H: 里親委託に向けケースワーカーとの打ち合わせ
	未委託里親研修: 資料作り・講師
	パラソルとの打ち合わせ
10月	児童N②: 里親委託: O里親宅訪問
	児童H: 里親委託に向け、新入学に向けての調整・幼稚園行事等の参加
	ショートルプラン調整会議・里親担当者会議
	社会資源リスト会議
	フォスターセッション
	児童N②: 里親委託: ケース会議
	児童H: 里親委託に向けた交流(2回)
11月	パラソルとの打ち合わせ
	部会
	児童H: 里親委託に向けたケース会議
	ショートルプラン懇談会計画・実施
	未委託里親研修: (アタッチメント)
	更新研修
	未委託里親と施設児童との交流
	パラソルとの打ち合わせ
	児童H: 里親委託に向け、小学校への見学
	児童H: 里親委託に向けた交流(2回)
	サロン参加

12月	パラソルとの打ち合わせ打ち合わせ
	未委託里親研修(ライフストーリーワーク)
	サロン参加
	児童N: 里親委託取り消しについて: 児相との話し合い
	児童Nとの面接
	児童H: 里親委託に向けた交流(長期外泊実施)
1月	パラソルとの打ち合わせ(3回)
	ショートルプラン調整会議
	児童H: 里親委託に向けたケース会議
	社会資源リスト会議
	ショートステイ懇談会
	児童H: 学校入学に向けた書類記入補助
	養育勉強会
	児童H: ライフストーリーワークについての話し合い
	児童H: 里親委託に向けた交流
	後期里親研修(2回)
2月	サロン
	児童Y: Y里親 ショートルプラン継続についての話し合い・メールでのやり取り等
	パラソルとの打ち合わせ
	部会
	後期里親研修(2回)
	地域ミーティング(根南地区)
	児童H: 里親委託に向けた交流
	K里親宅訪問
3月	K里親/スクールソーシャルワーカーとの座談会
	児童Yとの面接
	ショートルプラン調整会議
	部会長会
	地域ミーティング振り返り
	児童S: N里親との会議: ショートルプラン継続についての相談(電話等含む)
	児童H: 里親委託に向けたケース会議
	児童H: 里親委託に向けた交流
	児童H: 里親委託: ひまわり園退所
	パラソルとの打ち合わせ

(資料13) 児童処遇について

①性教育学習会実施状況

対 象	期 日	テーマ	目 的 ・ 内 容
昭和幼稚園の幼児	3月17日	・リズムに合わせて体を動かす。 ・絵本「からだっていいな」読み聞かせ	「動」と「静」の意識的な動きの体験を通して自己統制力、自制心を養う。体があるから「おいしい」「くすぐったい」などの楽しいことができることを伝える。
昭和幼稚園の幼児	3月22日	・男の子と女の子の体の違い。 ・プライベートゾーンについて ・絵本「おちんちんのえほん」読み聞かせ。	・性別による体の違いを学ぶ。 ・プライベートゾーンを学ぶ。 ・プライベートゾーンの大切さを学ぶ。 ・1人ひとりが大切な存在であることを伝える。

②セカンドステップ

グループ	対象人数	実施回数
A	7	10

③個別心理対応

氏名	年齢	性別	実施回数
H. Y	小1	女	25
T. T	小3	男	23
Y. I	小3	男	20
K. H	小5	女	23
R. K	小5	男	17
N. I	小5	男	23
R. K	中1	女	23
S. M	中3	女	22
R. I	中3	男	13



【ハイキング】

④心理ケア事業

グループ	実施回数
中高生女子3名	5

ヨガのインストラクターによるヨガ体験

⑤自立支援

期日	活動名	内容	参加人数
9月21日	出張社長室	職業案内と実技体験	6名
3月22日	出張社長室	職業案内と実技体験	5名

(資料14) 幼稚園・学校・地域との連携

①学校等との連携

期 日	関 係 機 関	内 容
4月23日	吉原小学校との連絡会	施設概要説明 見学 意見交換 面談
4月15日	吉原第一中学校との連絡会	施設概要説明 見学 意見交換
12月3日	吉原第一中学校との連絡会	近況報告 意見交換 面談

②地域防災訓練への参加

	未実施
--	-----

③地域交流

10月12日	緑が丘夏祭り お神輿
--------	------------

④ボランティア

- ・ 散髪 サントゴエイト様・Bela Hair Design様
- ・ サッカー 小西徳三様
- ・ ピアノ 中村由実子様

⑤施設開放

期 日	団 体	内 容	施設
4月8日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
5月13日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
6月10日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
7月8日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
8月5日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
9月9日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
10月7日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
11月11日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
12月9日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
1月13日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
2月10日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂
3月10日	サッカー協会4種委員会	指導者会議	食堂

(資料15) 地域社会活動

①ボーイスカウト活動(富士一団)登録人数6名

期日	活 動 内 容	活 動 場 所
4月20日	地区総会	富士市教育プラザ
5月5日	たけのこ掘り	富士市桑崎
5月19日	みどりの羽根の募金	富士市ジャンボエンチャー
6月26日	基本訓練	芙蓉会
10月6日	家畜体験	富士宮市朝霧松下牧場
11月19日	基本訓練	芙蓉会
3月1日	登録事務	富士北まちづくりセンター

②芙蓉会フットボールクラブ(通称:F F C)登録選手9名

期 日	活 動 内 容	結 果 ・ 備 考
4月7日	大淵公園G練習試合	0勝3敗
5月18日	神戸小G練習試合	1勝1敗
9月14・15・16・21	NTT杯東部予選	0勝6敗
12月8日	須津FC主催PK大会(神戸FCと合同チーム)	4勝1敗 優勝
12月25・26日	タカオカライオンズ杯(神戸FCと合同チーム)	初日0勝3敗 2日目1勝2敗
1月11・12日	岳南大会	初日0勝2敗 2日目1勝1敗
3月1日	大淵公園G練習試合	0勝4敗
登録者数 6年2人 5年5人 4年3人 3年2人 2年1人 1年1人		

③地域貢献活動(買物支援プロジェクト)

総実施回数 48回

ひまわり園職員 2名参加

④静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)

登録員3名

(資料16) 令和6年度 行事食の献立

① 季節ごとの行事食

月日	行事名	献立
5月5日(日)	こどもの日	お赤飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・スパゲティ・サラダ・ピーチフロマージュ・すまし汁
6月10日(月)	芙蓉会創立記念日	お赤飯・ヒレカツ・キャベツ・ポテトサラダ・あじさいゼリー・味噌汁
7月7日(日)	七夕	七夕そうめん・揚げ南瓜の甘辛煮・メロン
9月17日(火)	十五夜	ご飯・焼き栗コロッケ・キャベツ・ほうれん草のナッツ和え・お月見抹茶プリン・すまし汁
10月31日(火)	ハロウィン	おやつ: ハロウィンケーキ
12月9日(月)	七五三	お赤飯・ヒレカツ・キャベツ・ポテトサラダ・うさぎりんご・すまし汁
12月25日(月)	クリスマス	寿司・オードブル・サンドイッチ・フルーツ盛り合わせ・プリン・ジュース
12月30日(土)	もちつき	いそべ餅・きなこ餅・おろし餅・大福
1月1日(月)	おせち料理	ご飯・八幡巻き・日の出えび・吹き寄せ煮・昆布巻き・栗きんとん・かずのこ 伊達巻き・紅白かまぼこ・紅白なます・黒豆・田作り・いちご
2月3日(金)	節分	節分そば(うどん)・筑前煮・キャベツの塩昆布和え・ぜんざい
3月3日(水)	ひなまつり	ちらしずし・アジの大葉フライ・サラダ菜・彩りサラダ・いちごプリン・そうめん汁
3月20日(土)	卒業・旅立ちを祝う会	寿司・サンドイッチ・オードブル・ケーキアラカルト・お菓子プレート・ジュース・シャンメリー



【 こどもの日 】



【 七夕 】



【 七五三 】



【 卒業旅立ちを祝う会 】

②誕生会献立

月 日	献 立
4月27日(土)	バターロール・煮込みハンバーグ・彩りサラダ・チョコようかん・ジュース
5月25日(土)	寿司・やきとり・シャカシャカポテト・彩りサラダ・カルピススムース・ジュース
6月22日(土)	カラフルピラフ・モスチキン・付け合わせサラダ・パスタのケチャップ炒め・フルーチェ・ジュース
7月27日(土)	ピザ・ミニアメリカンドック・シャカシャカポテト・彩りサラダ・メントスフルーツポンチ
8月24日(土)	サラダ巻き・鶏のから揚げ・スマイルポテト・付け合わせサラダ・サーティーワンアイス・すまし汁
9月23日(土)	バターロール・マカロニグラタン・イタリアンサラダ・シャインマスカット&巨峰・ハムと野菜のスープ
10月26日(土)	寿司・やきとり・フライドポテト・グリーンサラダ・ピーチフロマージュ・ジュース
11月23日(土)	バターロール・煮込みハンバーグ・イタリアンサラダ・カルピススムース
12月7日(土)	オムライス・鶏肉のチューリップ揚げ・チップスサラダ・フルーチェ・豆乳コーンスープ
1月22日(土)	ピザ・やきとり・ミニアメリカンドック・小エビのカクテルサラダ・カルピススムース
2月22日(土)	バターロール・煮込みハンバーグ・ミモザサラダ・フルーチェ
3月22日(土)	バターロール・マカロニグラタン・小エビのカクテルサラダ・プリンアラモード・しめじと白菜のトマトコンソメスープ



【 5月誕生会 】



【 6月誕生会 】



【 7月誕生会 】



【 12月誕生会 】

③個別誕生日リクエスト献立

月 日	年齢	性別	リクエスト	献立
4月12日	6	女	キャラメルポップコーン	おやつ→キャラメルポップコーン
4月21日	6	男	焼きそば	焼きそば・ミニアメリカンドック・ゆかり和え・グレープフルーツ・かにかまとブロッコリーの卵スープ
5月9日	15	女	鉄火丼	鉄火丼・厚揚げと青菜の卵とじ・キャベツの塩昆布和え・オレンジ・若竹汁
5月13日	7	女	ポテトベークコンスパゲティ	ポテトベークコンスパゲティ・グリーンサラダ・オレンジ
6月1日	15	女	ポックンパ	ポックンパ・生春巻き・りんご・炒め豆腐スープ
6月11日	5	男	チョコアイス	おやつ→チョコアイス
6月22日	14	男	冷やし中華	冷やし中華・大根のそぼろ煮・メロン
6月25日	9	女	マスカットゼリー	ご飯・イタリア風ロースカツ・サラダ菜・大根とハムのフレンチドレッシング和え・マスカットゼリー・スープ
7月7日	16	男	ネギトロ丼	ネギトロ丼・里芋と鶏肉の煮ころがし・青菜のなめたけ和え・ワッフル・とろろ昆布汁
7月14日	10	女	スーパーカップチョコ	おやつ→スーパーカップチョコ
7月22日	18	男	豆乳	おやつ→豆乳飲料
7月29日	11	女	麻婆茄子丼	麻婆茄子丼・もやしのごま酢和え・杏仁豆腐・中華風スープ
7月30日	11	男	えだまめ	ご飯・豚肉の焼き肉・サニーレタス・トマト・千切野菜の塩昆布和え・えだまめ・味噌汁
8月15日	15	女	パピコ	おやつ→パピコ
8月16日	10	男	ピザトースト	ピザトースト・野菜のコーンクリームスープ・カリカリじゃこのさらだ・オレンジ
8月17日	13	女	すいか	カップラーメン・ナッツサラダ・すいか
9月17日	5	男	チョコバナナアイス	おやつ→チョコバッキー(チョコバナナ)
9月18日	12	女	海の仲間クッキー	おやつ→海の仲間クッキー
10月8日	9	男	ベーコン巻きおにぎり	ベーコン巻きおにぎり・魚のチーズ焼き・ゆかり和え・グレープフルーツ・ほうれん草のスープ
10月25日	12	女	ロールキャベツ	ご飯・ロールキャベツ・スパゲティサラダ・ヨーグルト
11月2日	8	女	パイシチュー	ピラフ・パイシチュー・コーンサラダ・ゼリー
11月5日	15	男	雪見だいふく	おやつ→雪見だいふく
11月25日	11	女	シュークリーム	おやつ→シュークリーム
12月5日	9	女	納豆	ご飯・納豆・たまご・ゼリー・味噌汁
12月25日	17	女	フルーツサンド	カップラーメン・フルーツサンド・オニオンチップサラダ・ゼリー
1月11日	11	男	オムハヤシ	オムハヤシ・カリカリじゃこのサラダ・パイナップル・マッシュルームとレタスのスープ
1月16日	17	女	生春巻き	ガパオ風ライス・生春巻き・マンゴーヨーグルト
1月19日	9	男	えだまめ	おやつ→えだまめ
1月23日	6	男	ホットケーキ	ホットケーキ・クリームシチュー・ナッツサラダ・みかんゼリー
1月31日	5	女	ポットパイ	カラフルピラフ・ポットパイ・イタリアンサラダ・りんご
2月1日	15	男	ティラミス	おやつ→ティラミス
2月3日	16	男	柿の種	おやつ→柿の種
2月5日	9	男	ピザトースト	ピザトースト・肉団子のクリームスープ煮・ナッツサラダ・いちご
	11	男	焼きそば	焼きそば・ひじきと大豆のサラダ・オレンジ・白菜の中華スープ
2月17日	8	男	ピザトースト	ピザトースト・南瓜と鶏肉クリームシチュー・カリカリじゃこのサラダ・パイナップル
3月1日	4	女	クリームパン	クリームパン・バターロール・ウインナー・レタス・ミニトマト・コンソメスープ

月日	年齢	性別	リクエスト	献立
3月17日	8	男	グミ入りチョコボール	おやつ→グミ入りチョコボール
3月19日	10	女	スーパーカップ抹茶	おやつ→スーパーカップ抹茶
3月23日	7	男	ベーコン巻きおにぎり	ベーコン巻きおにぎり・たらの野菜あんかけ・小松菜とじゃこのゆかり和え・パイナップル・貝割れと卵のスープ
3月24日	11	男	スーパーカップチョコ	おやつ→スーパーカップチョコ



【 小6女子リクエスト:ロールキャベツ 】



【 高2女子リクエスト:生春巻き 】



【 小5女子リクエスト:麻婆茄子丼 】



【 小4男子リクエスト:ピザトースト 】



【 幼児女子リクエスト:キャラメルポップコーン 】



【 小3男子リクエスト:ベーコン巻きおにぎり 】

④調理実習献立

月 日	献立
4月21日(日)	・ペッパーランチ ・オニオンチップサラダ ・カクテルゼリー
かえで	
5月19日(日)	・チャーハン ・ラーメンサラダ ・ゼリー ・もやしと人参とねぎの中華スープ
さくら	
6月16日(日)	・おにぎり ・竹輪きゅうり ・たまご ・ぶどうの2層ゼリー ・味噌汁
けやき	
7月14日(日)	・ポテトベーコンスパゲティ ・チップスサラダ ・フルーツポンチ
大地	
8月13日(火)～15日(木)	規制期間中の為、各部屋で調理実習
各部屋	
9月17日(日)	・カレーピラフ ・キャベツとカニカマのサラダ ・シャリーチェ ・コンソメスープ
もみの木	
10月15日(日)	・チーズ牛丼 ・フルーチェ ・春雨スープ
かえで	
11月20日(日)	・チャーハン ・焼き餃子 ・わかめスープ
けやき	
12月31日(土)～1月2日(月)	・帰省期間中の為、各部屋で調理実習
各部屋	
2月12日(日)	・バレンタインチョコづくり
各部屋	
3月10日(日)	・ピザトースト ・フライドポテト ・トッピングアイス
けやき	



【 5月調理実習 】



【 5月調理実習 】



【 10月調理実習 】



【 10月調理実習 】

(資料17) 防災訓練実施報告

月 日	訓 練 内 容	参加児童数	参加職員数
4月21日	火災発生想定での避難訓練	35	13
5月12日	地震発生想定での避難訓練	37	6
6月1日	土砂災害対策の避難訓練	36	12
7月21日	地震発生想定での避難訓練	42	13
8月8日	火災発生想定での避難訓練（夜間訓練）	44	8
9月1日	地震発生想定での避難訓練（富士市総合防災訓練は天候不良で中止）	47	20
10月6日	火災発生想定での避難訓練（消防署通報訓練）	41	11
11月17日	施設防災訓練（地震）施設防災	44	11
12月8日	火災発生想定での避難訓練	37	12
1月11日	地震発生想定での避難訓練	39	10
2月8日	火災発生想定での避難訓練（消防署通報訓練）	38	7
3月23日	地震発生想定での避難訓練	43	9



【防災訓練】

(資料18) 実習生受入状況

①保育士実習

	期 間	養 成 校	人数	日数	延べ日数
1	5/22～6/1	常葉大学保育学部（保育実習Ⅲ）	1	10	10
3	6/10～6/20	横浜こども専門学校	2	10	20
5	7/1～7/13	浜松学院大学短期大学部	2	12	24
6	8/19～8/29	小田原短期大学	1	10	10
7	8/19～8/29	常葉大学保育学部（保育実習Ⅰ）	3	10	30
8	9/18～9/28	常葉大学短期大学部保育科	3	10	30
9	9/1～9/11		3	10	30
10	10/14～10/24	横浜こども専門学校	2	10	20
11	2/20～3/3	常葉大学短期大学部保育科	1	10	10

計 18人 92日 184日

②社会福祉士実習

1	11/7～12/6	品川区社会福祉協議会（ソーシャルワーク実習）	1	23
---	-----------	------------------------	---	----



【常葉大学 心難祭に子どもの作品を展示】

(資料19) 設備保守・安全点検

点検項目	業者名	点検年月日		備考
電気設備	関東電気保安協会	5月8日		年6回
		7月11日		
		9月6日		
		11月20日		
		1月16日		
		3月18日		
消防設備	サンコー防災（消防設備）	6月21日		年2回
		11月28日		
	サンコー防災（防火設備）	12月17日		年1回
	富士消防用品商会(消火器)	5月13日		年2回
		11月14日		
消防立ち入り検査	富士市消防本部	2月12日		年1回
厨房リフト	(株) 一厨 法定点検	3月22日		年1回
	(株) 一厨	4月9日	10月17日	月1回
		5月21日	11月15日	
		6月18日	12月13日	
		7月17日	1月29日	
		8月9日	2月28日	
		9月11日	3月12日	
建築設備	(株) ゆたか建築設計事務所	10月9日		年1回
特殊建物等定期検査	(株) ゆたか建築設計事務所	なし		2年に1回
児童遊具点検・修理	合同会社アプト	2月25日		2年に1回
害虫駆除・トラップ点検（厨房）	(株) 大富士ダスターミック	5月10日		年2回
トラップ点検（全体）		11月26日		
害虫駆除（居室）		7月8日		年1回
害虫駆除（もみの木）		7月8日		
害虫駆除（集会室）		7月8日		年1回
水質検査	静岡県生活化学検査センター	11月22日		年1回
レジオネラ属菌検査		11月19日		年1回
貯水槽清掃	(株) 富士クリーンサービス	3月16日		年1回

地域小規模児童養護施設ひろみ（ひまわり園加算事業）

事業概要報告

令和 6 年度、「ひろみ」は地域小規模児童養護施設の指定を受け（承認年月日：令和 6 年 4 月 1 日）、本体施設の支援のもと、24 時間体制で入所児童の安全・安心の確保に努めました。

令和 6 年度は、小学生 1 名、中学生 1 名、高校生 2 名の 4 名でスタートとなりました。

ひろみでは地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な支援が出来るように努めました。また出来る限り子どもが日常生活において主体的に考え、取り組むことが出来るよう心掛けて支援しました。

中学 3 年生女子は、学力や成績面で高校進学が困難な状況でしたが、学習ボランティアの利用や、先生方との連携により、高校進学をすることが出来ました。

高校 3 年生女子 2 名につきましては、専門学校と短期大学にそれぞれ進学することが出来ました。2 名とも入所措置を延長して頂き、1 名は学校近くのアパートで一人暮らしを始め、もう 1 名は引き続きひろみで生活をしながら、通学することになりました。

昨年度も地域との関係を大切にすることを常に心がけて生活しました。組合や子ども会の行事には積極的に参加しました。また職員子ども共に、日常の中での地域住民の方々との交流を大切にし、地域の方々と協力していく意識を持つよう努めました。



重要事項報告

建物の老朽化への対策として、現在地で建物を新築する計画を立て、準備を進めています。令和 6 年度は「次世代育成支援対策施設整備交付金」の申請は行いませんでしたが、令和 7 年度の申請にエントリーする予定であります。



施設整備に関する報告

固定資産について（取得）

資産コード	資産名称	取得年月日	取得価格	取得理由
0070-03006	ノーリツふろ給湯器	R6. 6. 30	¥264, 000	老朽化に伴う取替
0070-03007	ピットタッチ	R6. 9. 30	¥141, 900	勤怠システム導入の為



【ノーリツふろ給湯器】



【ピットタッチ】

基本目標 1

家族と離れて生活する子どもたちが、安心・安全に生活できる環境を保障し、権利擁護意識の向上に努めます。（資料2. 6）

ひろみでの養育のベースとして、平穏な日々の積み重ねがあります。安心できる環境の中で、規則正しく健康的な生活を送ることを最優先の目標として、心と体の安定を図れるよう努めました。その生活をベースに個別のニーズに沿った支援を展開していきました。

子どもへの支援では児童相談所や学校と連携することに努めました。担当の児童福祉司、心理司に定期的な面接をお願いし、全員の児童が定期的に実施出来ていました。学校生活において課題がある子どもに対しては、日々の電話でのやりとりや、定期的に学校で関係者会議を実施する中で、情報共有に努め、役割分担を明確にし、連携した支援をしました。

外部研修は職員がそれぞれ興味のある研修に積極的に参加することが出来ていました。

基本目標 2

生活を営む主役は子どもであり、日常生活において主体的に考え、取り組むことができるように支援します。(資料3、4)

「キンモクセイの会」(児童会)の充実を図り、個々の意思を尊重すると共に、自らの意見や行動でひろみの生活を改善、向上することを促しました。行事については、全体行事も個別行事も行い、一人ひとりの希望に沿うことができました。また子ども達には一般的な生活における経済観念を養う為に、毎月の電気、水道、ガスなどの料金の掲示を行い、予算を意識して実施出来るように支援してきました。

基本目標 3

子どもが、地域を含めて「ひろみ」を故郷と思えるような施設を目指します。職員、子ども共に地域住民との日常の中での関わりを大切にし、良好な関係が築けるように努めます。また地域小規模施設の地域における理解の促進を目指し、町内会や子ども会、学校行事などへ積極的に参加し、情報発信に努めていきます。(資料5)

日常生活の中で近隣住民との関わりを大切にし、良好な関係をもてるよう努めました。町内会の行事や活動には主体的に参加しました。小学生は子ども会の活動に参加し、職員は子ども会の役員を担い、近隣住民との交流を深めました。また日常の中での交流を大切にし、地域で支え合う意識を持つよう努めました。そういった日常の関わりの中で、地域において施設や子どもへの理解が広がっていることを実感することが多くありました。



【子ども会行事 お芋ほり】

基本目標 4

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

高校3年生で進学を希望する児童が二人おりました。各種奨学金や、措置延長などの制度利用を検討し、児童と共に入念な収支計算を行いました。保護者や児童相談所も含め、十分話し合いを行い、進学先を自身が決定し、進学するに至りました。社会的養護を受けている児童への進学支援として、日本学生機構の給付型奨学金をベースに各種奨学金や公的制度が整ってきており、全国的に進学する児童が増えております。そのことが要因かはわかりませんが、各給付型奨学金の選考されることが、厳しくなっている現状を感じました。

また自立後、生活が落ち着かない卒園生がおり、必要に応じてアフターケ

アを行っておりますが、問題が深刻化してからの対応になってしまい、予防的な支援が出来ていないのが課題であります。

基本目標 5

**家族再統合のため児童相談所などの関係機関と連携し、家庭支援に努めます。
(資料 6)**

面会が実施出来るケースにつきましては、定期的に実施できるよう支援しました。

児童相談所との連携が不十分で、進展していないケースもありますので、そういったケースにつきましては家庭支援の見直しが必要です。

家庭復帰が困難なケースの児童 1 名を里親事業でありますショートルランを実施しましたが、様々な理由により継続することが出来ませんでした。

基本目標 6

**子どもの健康に配慮すると共に、環境の整備、防災教育を推進し、安全な生活を支援します。また職員の調理技術や知識の向上を目指します。
(資料 7, 8)**

子どもの健康に配慮し年 1 回の健康診断、インフルエンザの予防接種を実施しました。

防災訓練を月 1 回実施し、児童ならびに職員の防災意識の向上に努めました。また非常時に必要な物品を確認し、不足している物を揃えました。

ひろみ職員が地域の防災倉庫の定期点検、整理に携わらせて頂き、近隣住民と災害時の地域の連携について話をしています。近隣住民は高齢の方が多いので、ひろみ職員を頼りにしている現状があります。地域の中にある福祉施設が、地域防災や地域の福祉にどう関わっていくのか、職員で考えています。

基本目標 7

実習生の受入を検討して児童養護施設の理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料 9)

長期休みに保育実習生を 1 名受け入れました。また里親認定前実習につきましても、ひろみで実習して頂く機会がありました。

地域小規模施設の実習は本体施設との内容が異なりますので、他施設では地域小規模施設での実習を受け入れているところは少ない現状があります。一方で地域小規模施設での実習にニーズがあるということも聞きます。今後は、実習生の希望を聞いたり、実習目標と照らし合わせたりするなど、事前に養成校との調整が必要になってくると考えられます。

資料1 入退所状況

① 令和6年度 月別児童在所状況 (初日在籍)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
実人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4

②理由別入退所児童一覧

入 所 児 童				
氏 名	性別	学年	入所日	入 所 理 由
なし				
退 所 児 童				
氏 名	性別	学年	入所日	入 所 理 由
なし				

資料2 外部研修報告

年月日	主催者	研修名 研修内容	参加 人数
6月11日	静岡県児童養護施設 静岡県乳児院協議会	令和6年度 新任職員研修会	1
6月27日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	6月定例研修会 『自立支援』	2
7月16日	静岡県立こども病院 免疫アレルギー科・看護部・栄養管理室	食物アレルギー	1
9月10日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	9月定例研修会 『高年齢児への性教育』	1
10月 8日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	10月定例研修会 『みんなで考えるアセスメント』	2
10月22日 10月23日	全国児童養護施設協議会	全国児童養護施設長研究協議会	1
12月10日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	12月定例研修会 『愛着に課題を抱える児童への支援』	1
12月14日	児童家庭支援センターパラソル スキルアップ研修	ライフストーリーワークについて	1
1月16日	静岡県児童養護施設協議会 児童権利擁護推進研修会	子どもの声を聴くこと ～子どもが権利の主体者とは～	1

資料3 児童会「キンモクセイの会」の実施状況

日 付	主 な 内 容
4 月 28 日	生活の振り返り
5 月 26 日	生活の振り返り
6 月 29 日	生活の振り返り 夏休みの行事、調理実習について
8 月 23 日	生活の振り返り 夏休みの振り返り
9 月 28 日	生活の振り返り
10 月 26 日	生活の振り返り 希望行事について
11 月 30 日	生活の振り返り 大掃除、アドベント礼拝、外食について
1 月 5 日	生活の振り返り 昨年の振り返り
1 月 25 日	生活の振り返り 電気代を抑えるために
2 月 22 日	生活の振り返り
3 月 22 日	生活の振り返り 来年度の議長・書記決め 職員歓送迎会時の DVD レンタルについて

資料4 行事報告

①静岡県児童養護施設協議会行事

年 月 日	行 事 内 容	参加児童数	引率職員数
11 月 4 日	オセロ大会	2	2
11 月 11 日	2 県 1 市野球大会	0	1
1 月 19 日	冬季スポーツ交流会	4	3

②施設内行事

年 月 日	行 事 内 容	参加児童数	引率職員数
5 月 6 日	静岡市街で昼食、買い物	4	3
5 月 25 日	映画館にてライブビューイング	1	0
6 月 16 日	カラオケ	1	1
7 月 14 日	いでぼく	2	1
7 月 27 日	映画鑑賞	1	1
8 月 7 日	サファリパーク	1	1
8 月 9 日	川、外食	4	4
8 月 17 日	夏祭り ※本園行事	4	3
8 月 20 日	カラオケ	2	1

11月23日	招待行事 ディズニーランド ※本園行事	4	3
11月30日	ハイキング ※本園行事	2	1
12月14日	ふわふわ（動物触れ合い）	2	1
12月21日	カラオケ	1	1
12月25日	クリスマス会 ※本園行事	4	2
1月2日	初詣	3	1
1月4日	外食	3	3
1月5日	外食（前日に行けなかった子の代替）	1	1
2月10日	ららぽーとで昼食、買い物	1	1
3月4日	外食（寄付のグルメカード利用）	2	1
3月15日	外食（寄付のグルメカード利用）	1	1
3月19日	外食（寄付のグルメカード利用）	1	1
3月20日	卒業旅立ちを祝う会 ※本園行事	4	4
3月29日	外食	3	2

資料5 地域活動への参加状況について

日 付	内 容	参加児童数	職 員 数
4月8日	集団登校（子ども会）	1	1
4月9日	集団登校（子ども会）	1	0
5月5日	青葉スポフェス	4	1
6月2日	じゃがいも掘り（子ども会）	1	1
6月23日	ジャガバタ会（子ども会）	2	1
8月19日 21～23日	ラジオ体操（子ども会）	1	1
8月24日	地区 BBQ	4	2
10月6日	青葉台地区祭り	2	0
10月25日	子ども会来年度役員選出	0	1
11月3日	さつまいも掘り（子ども会）	1	1
12月1日	地域防災訓練	4	1
12月14日	クリスマス会（子ども会）	1	1
12月18日	子ども会役員会	0	1
12月22日	餅つき	3	0

12月30日	富士山女子駅伝スタッフ	0	1
1月8日	子ども会役員会	0	1
1月17日	子ども会再来年度役員選出（来年度より2年休会→退会になるため、その間役員のみ必要）	0	1
1月22日	子ども会役員 KYT 講習会	0	1
2月16日	じゃがいも植え（子ども会）	1	1
2月19日	子ども会役員会	0	1
3月9日	6年生を送る会、倉庫片付け（子ども会）	1	1

資料6 家庭支援、児童相談所、学校との連携、心理的対応等について

日 付	対象児童	内 容
4月11日	中2女子K	吉原二中にてアレルギー面談
4月15日	中3女子K	富士児相 担当児童福祉司と面接
5月8日	中3女子K	吉原二中にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
5月17日	小2女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
5月17日	中3女子K	富士児相 担当児童福祉司と面接
5月17日	高3女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
6月3日	高3女子M	吉原高校にてアルバイト許可の面接
6月10日	小2女子M	青葉台小学校にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
6月11日	高3女子M	入所前お世話になった SSW から実父の話を聞く 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司、昨年度担当児童心理司同席
6月14日	高3女子M	実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
6月25日	小3女子Y	富士児相 担当児童福祉司と面接
7月10日	小2女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
7月10日	中3女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
7月10日	高3女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
7月16日	小3女子Y	青葉台小学校にて巡回相談 本園心理士同席
7月17日	高3女子M	実母と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
7月18日	高3女子M	静岡市児相 担当児童福祉司と面接
7月19日	中3女子K	吉原二中にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司同席
8月8日	小2女子Y	富士児相 担当児童福祉司と面接

8月21日	小2女子Y	心理判定 富士児相 担当児童心理司対応
8月21日	中3女子M	実父、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
8月21日	高3女子M	静岡市児相 児童福祉司と面接
10月1日	小2女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
10月1日	中3女子K	富士児相 担当児童心理司と面接
10月23日	高3女子M	実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
11月1日	高3女子M	富士児相 担当児童心理司同席
11月26日	中1女子S	来年度入所児童説明 富士児相 担当児童福祉司、 担当児童心理司同席
11月29日	高3女子M	実母、兄と面会 富士児相 担当児童心理司と面接
12月23日	小2女子Y	富士児相 聞き取り
12月23日	中3女子K	富士児相 聞き取り
12月23日	高3女子M	富士児相 聞き取り
12月26日	高3女子M	静岡市児相 聞き取り
1月22日	小2女子Y	富士児相 担当児童心理司と面接
1月22日	高3女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
1月29日	高3女子M	実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
1月31日	中1女子S	来年度入所児童見学 富士児相 担当児童福祉司、 担当児童心理司同席
2月6日	高3女子M	静岡市児相 担当児童福祉司と面接
2月25日	中3女子K	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
3月11日	小2女子Y	青葉台小学校にて巡回相談
3月14日	高3女子M	富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司と面接
3月24日	小2女子Y	富士児相 担当児童福祉司と面接
3月27日	中3女子K	実父、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席
3月31日	中1女子S	入所（吉原林間学園より措置変更、一時保護） 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席

資料7 児童の健康管理

① 受診状況（治療・検査）

医療機関 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長谷川耳鼻科	1												1
里和耳鼻咽喉科											2	2	4
米本皮膚科			1				1						2
片岡歯科	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	11
いづみファミリークリニック						2	1						3
小川小児科内科医院			1			3		3	1	2		2	12
土屋医院											1		1
朝岡眼科		1											1
富士市立中央病院							1						1
鈴木整形外科							1				1		2
合 計	2	2	3	1	1	6	5	3	2	3	5	5	38

② 健康診断

10月23日 全児童 実施。（土屋医院）

③ 予防接種

インフルエンザ予防接種	1回目4名 2回目1名
子宮頸がんワクチン	1回目3名 2回目2名 3回目1名

資料8 防災訓練報告

年月日 \ 項目	訓練内容						参加人数	
	避難訓練	夜間	火災	地震	消火訓練	自主点検	児童	職員
4月 7日	○			○	○	○	4	1
5月 5日	○		○		○	○	4	1
6月 2日	○		○		○	○	4	2
7月 7日	○			○	○	○	4	2
8月 4日	○	○		○	○	○	4	1
9月 1日	○			○	○	○	4	3
10月 6日	○		○		○	○	4	1
11月 3日	○			○	○	○	4	2
12月 1日	○			○	○	○	4	1

1 月 5 日	○		○		○	○	4	2
2 月 2 日	○			○	○	○	4	1
3 月 2 日	○		○		○	○	4	1

資料9 実習生の受け入れ状況

常葉大学保育学部 1 名	期間： 8 月 19 日～8 月 29 日 10 日
社会福祉士実習 1 名	期間： 11 月 13 日 1 日
里親認定前実習 ご夫婦 1 組	期間： 1 月 25 日 1 日

資料10 事故・ヒヤリハット報告

事故報告 2 件

日 付	児 童	内 容
8 月 12 日	H. Y	電子レンジで温めた食器に触れて火傷。
3 月 12 日	H. Y	学校の休み時間に転倒し、右後頭部にたんこぶができる。

ヒヤリハット報告 1 件

日 付	児 童	内 容
12 月 16 日	O. K	事務所管理すべき剃刀の回収忘れ。数日間自室管理をしていた。

資料11 苦情・要望報告

※R6 年度はありませんでした。

恩賜記念みどり園

主要事業報告

令和6年度は前年度の入所児童数等の減員から、定員より4名減の暫定定員21名で事業を行いました。

静岡県との協定定員は静岡県枠が17名、静岡市枠が4名に見直されました。

令和6年度中の新規入所児童は9名、一時保護児童は16名、保護日数は年間延べ682日となり、一時保護児童の内8名が措置入所となりました。

退所児童は7名で、家庭引き取り2名、里親・ファミリーホーム委託児童3名、児童養護施設等に措置変更された子どもが2名でした。

富士市のショートステイは0～2歳の乳幼児14名を延べ60日間お預かりしており、対象児童数は微増ですが、リピーターが増えたため延べ日数が倍増しています。

暫定定員を解消するためには、暫定定員以上の児童の受け入れを行う必要があるため、他の乳児院が受け入れを断った児童なども積極的に受け入れているため、みどり園には発達の遅れや、障がいがある子ども達や、医療的な見守りが必要な子どもが増えています。発達などに課題を持つ子ども達の対応には専門的な知識や緊急対応の手技が必要なので、施設内では専門医からのアドバイスや、内部研修を充実させて、子ども達への支援強化を図ったことが、職員のスキルアップにも繋がっているようです。

病院から受入依頼された子どもの経過通院で、担当医師から子ども達の発達の伸びが評価され、更なる受け入れの相談が入ることも増えていますが、子どもが入院できる病院が少ない富士市で医療的ケアが必要な子の対応が何処まで出来るのか、課題や心配は尽きませんが、高機能化に向けて検討を続けていきます。

老朽化した園舎の改築について、令和6年度～令和7年度の事業として実施を予定していました。国や県から老朽改築に関する次世代育成支援対策施設整備交付金の内示も戴いていたのですが、実施設計審査の直前に、見積金額が予定価格を大きく上回っていることが分かり、臨時の第194回理事会に上程して改築の中止（無期限延期）が決まりました。

令和3年から静岡県に補助金等の相談を行い、実施設計審査の3日前の中止発表に計画を進めていた職員の落胆は計り知れないものでありました。

施設整備補助金の関係で仮設園舎へのスプリンクラー設置や、設計費用等、先行投資をして、形にならない費用（損益）も3,700万円程あるため、会計責任者である施設長が辞任することになりました。

今後は新園長の指揮の下、現園舎の使用についての検討を深め、園舎を



維持しながら乳児院の高機能化や、子ども達にとってより安心・安全が守れる支援の構築を模索して行くことになります。

重要事項報告

1. 感染症について

令和6年度中に以下5種類の感染症が園内に入り対策を行いました。
既往症のある子が入院しましたが、重症化せずに退院できました。

(1) アデノウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年4月15日～4月28日

アデノウイルス感染者数：児童10名・職員0名

アデノウイルス感染症による胃腸炎の疑い5名 計15名

(2) RSウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年9月22日～10月15日

RSウイルス感染者数：児童3名・職員0名 計3名

(3) 胃腸炎の疑い（原因不明）

感染症対策期間：令和7年1月28日～2月12日

原因不明の嘔吐・下痢：児童14名・職員8名 計22名

(4) りんご病

感染症対策期間：令和7年2月13日～2月20日

りんご病感染者数：児童7名・職員0名 計7名

(5) コロナウイルス感染症

感染症対策期間：令和7年2月24日～3月19日

コロナウイルス感染者数：児童8名・職員4名 計12名

(6) ヒトメタニューモウイルス感染症

感染症対策期間：令和7年3月18日～3月23日

ヒトメタニューモウイルス感染者数：児童4名・職員0名 計4名

心疾患のある2名が入院するが、1週間程度で退院する。

2. 静岡県指導監査について

令和6年7月9日に静岡県の指導監査を受けました。

改善指導事項はありませんでしたが、以下の助言指導を受けました。

(1) 助言指導内容

- ① 入所児に対して与薬をする際には、1 回分の分包や与薬担当者への引き渡し、対象児への与薬等の各段階で、複数の職員が確認の上で行うことを徹底するなど、誤投薬等が発生しないようにすること。現行の与薬マニュアルを実際の手順に合わせて見直し、職員間で情報共有すること。
- ② 平成 17 年度に消防計画を作成して以来、見直しが行われていない。防火管理者は消防計画の見直しを行い、届出を所轄消防署へ提出すること。
- ③ 職員に対して事業継続計画について周知し、必要な研修及び訓練を定期的実施するように努めること。

(2) 改善状況

②の消防計画以外は年度中にご助言の通り改善しましたが、消防計画につきましては、園舎を改築し新園舎完成後に届け出る予定でしたので、令和 7 年度中に見直しを行いたいと考えております。

3. 事故報告について

令和 6 度は一般事故が 236 件と、児童間の事故が 321 件ありました。通院した児童は 11 名でした。その他に原因がわからない「肘内障」が 1 件あり、通院して整復していただきました。誤投薬で医師に相談していますが、経過観察の指示をもらい異常がありませんでした。より一層の注意を徹底したいと思います。インシデントは 44 件の報告がありました。

(1) 一般事故 事故総数 236 件（対象児童 236 名） 通院児童 11 名

○事故の内訳

NO.	事故内容	件数	通院数	事故・通院状況・診断等
1	はさみこみ等	14	0	自動ドア(2)食堂、乳児室引戸等(12)・・・いずれも軽症
2	転落	2	2	ベッドからの転落(1)食堂椅子からの転落(1)・・・異常なし
3	衝突・転倒	73	5	前歯打撲(2)、上唇小帯を切る(1)、額等の打撲(3)
4	創傷・裂傷	74	2	上唇小帯を切る(1)、右まぶたを切る(1)
5	誤飲・誤食	0	0	
6	誤配食	4	0	アレルギーチェックをしていない食材を提供してしまう(4)
7	誤投薬	2	0	投薬時間を間違える(2) ※1件主治医に電話相談し経過観察
8	不投薬	0	0	
9	その他	67	2	肘内障(1)、一過性の右太腿の痛み(1) 原因不明の内出血痕、魚の骨混入、固定テープの紛失等
合計		236	11	

(2) 児童間の事故 事故総数 321 件 通院児童 0 名

○事故の内訳

N0.	事故内容	件数	通院数	備考（通院状況・診断等）
1	噛みつき	198	0	相手、状況不明の噛みつき痕あり
2	ひっかき（創傷）・つねる	109	0	相手、状況不明のひっかき傷痕あり
3	自傷等	0	0	
4	その他	14	0	多児に押されて転倒し打撲とうなど
合計		321	0	

(3) インシデントレポート（ヒヤリハット） 総数 44 件

※インシデントの詳細は附属明細書参照

4. 苦情・要望について

令和 6 年度に受理した苦情は 2 件、要望は 0 件でした。

苦情は 2 件とも一時保護した子ども達に対する事案で、一時保護解除後に保護者から足に痣があるという問い合わせが児童相談所にあった件と、一時保護中に児童相談所職員が保護者と通院をしている時に、たまたま同じ病院に通院していたみどり園職員が子どもに声を掛けてしまい、一時保護している場所を保護者に伝えていないので、保護者が不信感を募らせたという、児童相談所を通じての苦情でした。どちらのケースも児童相談所を通じて謝罪させていただきました。

区分	内容	件数／合計	
苦情対応	一時保護解除時の痣について	1	2
	通院時の一時保護児への配慮について	1	

※詳細については附属明細書参照

5. 園舎改築の中止（無期限延期）について

令和 6 年度～2 カ年にわたる事業として計画していた恩賜記念みどり園舎の改築工事計画が、令和 6 年 12 月 11 日に実施設計審査を受審する予定で計画を進めていましたが、令和 6 年 12 月 1 日に設計業者から提出された見積書の金額が予算額の約 4 億円（162%）増であったため、令和 6 年 12 月 4 日に開催された第 1 回資格委員会での審議を経て、令和 6 年 12 月 9 日（月）に第 194 回（臨時）理事会を開催し、園舎改築計画の中止（無期限延期）が決定しました。

園舎改築中止に伴う収支は下記の通りです。ひまわり園 1 階に予定していた仮設園舎へのスプリンクラー設置工事や、床の張り替え工事等の先行投資をしていたので、3,700 万円程の形を残すことが出来ない支払い（損益）が生じてしまいました。

実施設計時点での収支について

(収入)

区 分	予 算 額	実施設計時の金額	増 減 額	備 考
補助金（国）	132,146,000	132,146,000	0	
補助金（静岡県）	74,073,000	74,073,000	0	
福祉医療機構借入金	230,000,000	230,000,000	0	
自己資金	191,475,000	584,535,800	-393,060,800	
借入金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
合 計	627,694,000	1,020,754,800	-393,060,800	

(支出)

区 分	予 算 額	実施設計時の金額	増 減 額	備 考
工事費	561,638,000	959,200,000	-397,562,000	
確認申請料他	1,710,000	1,710,000	0	
地質調査委託費	1,188,000	792,000	396,000	
基本設計委託費	7,821,000	6,476,800	1,344,200	
実施設計工事管理委託費	38,929,000	36,168,000	2,761,000	
外構工事実施接t計管理費	1,408,000	1,408,000	0	
備品費	15,000,000	15,000,000	0	
合 計	627,694,000	1,020,754,800	-393,060,800	

改築中止に伴う損益計算

支払い項目	支払金額	備 考
基本設計委託費	6,476,800	
実施設計工事管理委託費	17,600,000	実施設計監理費契約金額36,168,000円
老朽改築工事確認申請料	230,000	
地質調査委託費	792,000	
アスベスト調査委託費	440,000	
ふようデイサービス改修工事	990,000	
ひまわり園1階スプリンクラー設置工事費用	9,625,000	
エネルギー消費性能確保計画書作成料	179,300	
合 計	36,333,100	

6. 保護単価等の改正等に伴う補正予算等について

(1) 措置費等の修正

こども家庭庁より保護単価の改正等の文書が発出されました。

静岡県からの保護単価の改正通知が令和7年3月25日に届きましたので、措置費収入の修正を行いました。

(2) 人事院勧告に基づく給与表の改訂と、差額支給について

令和 5 年 8 月 7 日に人事院勧告が発出され、職員給与の改訂が行われました。それに伴い法人の給与表が改訂され、介護施設と統一給与表になりました。このため職員給与の見直しが行われ、新給与表に基づく差額の支給を令和 6 年 4 月に遡り支給しました。

支給実施日：令和 6 年 11 月 28 日(木)

7. 社会的養護処遇改善費の支給について

社会的養護処遇改善加算が本年度も支給されることになりましたが、支給金額に関する通知が年度を跨ぎ、令和 7 年 4 月 10 日に最終決定の通知が届いたので、一時金として下記の日程で全職員を対象に支給しました。

支給日：令和 7 年 4 月 30 日(水)

支給総額：6,436,500 円

(補助金支給額内訳) 民間給与改善費の 3%：4,005,289 円

処遇改善加算Ⅰ～Ⅴ：2,210,000 円

施設負担支給調整額：221,211 円

8. 固定資産の取得・廃棄について

(1) 固定資産の取得

駐車場倉庫設置用土間 購入金額：417,000 円

(2) 固定資産の廃棄 なし

基本目標の達成状況

基本目標 1

乳幼児の愛着形成を重視し、よりよい関係作りを心掛けた心身の発達支援を行います。また、より家庭的な養育環境構築のための施策を実施します。

(1) 小規模グループケアの実施について（基本目標 1 実施目標①）

2 歳～3 歳迄の幼児を対象に、1 グループ 5 名の小規模グループケアを園舎 2 階で実施しました。その他の子ども達についても分散保育を導入するなど、養育形態の小規模化に取り組みました。退所による子どもの入れ替えがありましたが、年間では 7 名の子どもが小規模グループケアを体験することができました。

(2) 小児精神科医師による診察とビデオカンファレンス

(基本目標 1 実施目標②)

講師：山崎知克 氏（康心会汐見台病院：小児精神科医師）

開催期日：令和 6 年 12 月 16 日（月） 10:00～15:00

開催場所：恩賜記念みどり園 児童居室・2 階会議室

発達が遅れている子ども、障がいを持つ子ども等、対応に配慮が必要な子ども達の特徴等についての考察や、情報共有を行うと共に、子どもの診察後に気になる行動についての助言を戴きました。

開催場所：恩賜記念みどり園 児童居室・応接室及び2階会議室



(3) 発達の遅れた乳幼児の支援の充実に関する取組について (基本目標1 実施目標③)

① 整形外科医師による身体・発達等の診断

令和4年度から継続している、整形外科医師による入所児の身体発達の診察・評価と、適切な治療や支援の提供について、本年度も継続することが出来ました。

今年も田辺整形外科医院田邊登崇院長に延べ25名の診察・評価をしていただいた結果、外科的に経過をおっていく必要がある子どもが8名いることが分かり定期的な評価を受けることとなりました。

診察・評価者：田邊登崇氏（田辺整形外科医院：整形外科医師）

・ 診察実施日と受診者数

診察実施日時	対象児童	受診者数
令和6年 5月 8日（水）14:00～	前年度から継続及び初診	6名
令和6年 7月 10日（水）14:00～	経過観察及び初診	7名
令和6年 10月 9日（水）14:00～	経過観察及び初診	6名
令和7年 1月 8日（水）14:00～	経過観察及び初診	6名
		計25名（延べ）

② リトミック

平成 24 年の静岡県のモデル事業がきっかけで始めたリトミックも 13 年目を迎え、令和 6 年度も 1 回 60 分ずつ、幼児を対象に 21 回実施することができました。

感染症の対策の関係で中止する日もありましたが、前年に比べて開催回数が 4 回増えました。

開催場所：みどり園 1 階プレイルーム

○リトミック開催状況

回数	開催日時		児童数	職員数	回数	開催日時		児童数	職員数
1	令和6年4月10日 (水)	9:45～10:30	15	6	12	令和6年10月9日 (水)	9:45～10:30	13	6
2	令和6年4月24日 (水)	9:45～10:30	16	8	13	令和6年11月13日 (水)	9:45～10:30	15	6
3	令和6年5月8日 (水)	9:45～10:30	15	7	14	令和6年11月27日 (水)	9:45～10:30	19	6
4	令和6年5月22日 (水)	9:45～10:30	14	9	15	令和6年12月11日 (水)	9:45～10:30	18	7
5	令和6年6月12日 (水)	9:45～10:30	16	10	16	令和6年12月25日 (水)	9:45～10:30	17	7
6	令和6年6月26日 (水)	9:45～10:30	15	7	17	令和7年1月8日 (水)	9:45～10:30	16	7
7	令和6年7月10日 (水)	9:45～10:30	16	6	18	令和7年1月22日 (水)	9:45～10:30	17	7
8	令和6年7月24日 (水)	9:45～10:30	15	8	19	令和7年2月12日 (水)	9:45～10:30	15	8
9	令和6年8月14日 (水)	9:45～10:30	13	6	20	令和7年3月12日 (水)	9:45～10:30	11	5
10	令和6年8月28日 (水)	9:45～10:30	6	3	21	令和7年3月26日 (水)	9:45～10:30	13	5
11	令和6年9月11日 (水)	9:45～10:30	12	7	合 計			307	141



③ プレイセラピー（心理療法・発達支援等）

平成 27 年度に始めた園独自の事業となったプレイセラピーについては、心理療法担当職員の採用ができなかったため、令和 4 年度よりプレイセラピーを実施できていません。

現在次年度に向けて心理療法担当職員の求人募集を行っています。

(4) 職員の養成に関する取組について (基本目標 1 実施目標④)

コロナウイルス感染症等の影響も殆ど緩和され、対面で行う研修会が増加しました。WEB や、アーカイブ配信等の研修が継続して開催されていますので、対面研修では 1 名程しか参加できない研修会でも、多くの職員を参加させることができました。

外部研修 34 企画に延 72 名の職員、法人内研修には 6 企画に 17 名、施設独自研修や勉強会については 11 の企画を開催し、123 名の職員が参加して自己研鑽に努めました。

研修主催者・研修区分	企画数	参加人数
(1) 業界関連団体等主催の県外研修会	9	16
(2) その他の県外団体主催の研修会	4	4
(3) 県内研修会	21	52
(4) 法人内研修会	6	17
(5) 施設内研修会・勉強会	11	123
合 計	51	212

(詳細は別添資料参照)

(5) 「わらべ唄を使った遊び」と小道具の使い方 (基本目標 1 実施目標⑤)

富士市の公立保育園の退職職員の方を講師に招き、「わらべ唄」を使った遊びの展開方法や、手遊び等に使用する小道具の使用方法を職員に学ばせるための研修を児童養育中に同時開催しました。

講 師：田畑静代 氏、畔高京子 氏

開催場所：みどり園 1 階乳児室・プレイルーム

○わらべ唄開催状況

回数	開催日時		児童数	職員数
1	令和6年4月9日 (火)	9:30～10:45	15	7
2	令和6年6月18日 (火)	9:30～10:45	13	9
3	令和6年7月16日 (火)	9:30～10:45	16	8
4	令和6年9月17日 (火)	9:30～10:45	16	7
5	令和6年10月15日 (火)	9:30～10:45	12	6
7	令和6年11月26日 (火)	9:30～10:45	19	8
8	令和6年12月18日 (火)	9:30～10:45	16	7
9	令和7年1月28日 (火)	9:30～10:45	17	7
10	令和7年2月25日 (火)	9:30～10:45	20	8
合 計			144	67



(6) 園外保育の実施について (基本目標 1 実施目標⑤)

入所児と担当養育者の関係を深めることを目的とした日帰りの社会体験を計画しました。夏の厳しい暑さのため外出を控えたため、公用車で行ける範囲で外食やお弁当を持って公園に行ったり、おやつを買いに行くことを目的とした外出が 8 回、動物園などに 2 回、他法人のお祭り 1 回、計 11 回の園外保育を行い、延べ 61 名の子どもが参加しました。

○園外保育等の実施状況

No.	開催年月日	行き先／目的等	児童数	職員数	移動手段等
1	令和6年5月23日	ドンキホーテ／ドーナッツをかう	5	5	徒歩
2	令和6年5月29日	富士宮富士山浅間大社／参拝	7	8	公用車使用
3	令和6年6月17日	富士宮富士山浅間大社／江戸屋で買い物	7	9	公用車使用
4	令和6年7月30日	エンチョー富士店／アイスを買いに	4	4	公用車使用
5	令和6年9月5日	Denny's/外食：三日市浅間神社参拝	7	7	公用車使用
6	令和6年11月10日	誠信会岩倉学園／岩倉観音祭り	4	3	公用車使用
7	令和6年11月14日	原田公園／園外保育	8	8	公用車使用
8	令和6年12月9日	富士サファリパーク／園外保育	6	6	公用車使用
9	令和6年12月16日	Birthday／自分の服を選ぶ買い物	4	4	公用車使用
10	令和6年3月10日	シャトレゼ／おやつ購入	5	5	徒歩
11	令和6年3月13日	富士サファリパーク／園外保育	4	4	公用車使用
集計			61	63	



(7) ホームカミングデー（基本目標 1 実施目標⑥）

実施目標⑥に乳児院や児童養護施設を利用した子どもたちとの繋がりを継続するために、施設出身者や退職職員を招きホームカミングデーを開催しました。コロナウイルス感染症の対策を講じながらでしたが、多くの卒園生の参加が得られました。

開催日：令和 6 年 11 月 3 日（日）

開催場所：恩賜記念みどり園芝生園庭



基本目標 2

改正児童虐待防止法の趣旨を理解し、乳幼児の権利擁護について職員に徹底します。また、可能なら福祉サービス第三者評価を 1 年前倒しで受審します。

(1) 全国乳児福祉協議会倫理綱領や、国が示した「体罰によらない子育て」等の活用等による養育の振り返りについて

（基本目標 2 実施目標①・②）

全国乳児福祉協議会が作成した「倫理綱領」や「より適切な関わりをするためのチェックリスト」を会議開始前に全員で読みながら確認を行い、職員各自の行動を振り返る機会を設け、子ども達の権利擁護に努めました。

児童施設で行われた不適切な関わりについての報道を受け、月例会やケース会議時に、全国の乳児院や児童養護施設で起こっている施設内虐待や、養育不全状況についての事例を報告しながら、園内の養育について検証する時間を設けました。

(2) 自己評価・第三者評価委員会における、令和 6 年度の自己評価等の実施と福祉サービス第三者評価の受審について（基本目標 2 実施目標③）

令和 6 年度も自己評価・第三者評価委員会のメンバーを中心に自己評価を実施し、評価結果の集計を行い、ユニット会議時に職員による状況の確認と、情報共有による見識の修正を行うと共に、前年度に作成した、短期目標や中長期目標の達成状況を確認し、令和 7 年度に向けた短期目標や中長期目標を作成しました。

本来は令和 7 年度に受診予定であった福祉サービス第三者評価ですが、改築の関係で令和 7 年度は仮園舎での受審になってしまうので、1 年早く令和 6 年度に受審しました。

自己評価・第三者委員会開催回数：7 回（委員会＋全体会）

福祉サービス第三者評価受診日：令和 6 年 12 月 10 日（火）

評価機関：静岡評価センター

(3) リスクマネジメント委員会の開催について（基本目標 2 実施目標④）

代表者会議のメンバーで事故報告の検証や、インシデントレポートを確認し、事故防止への改善点について検討し、養育上や運営上での改善をはかり、ケース会議や月例会時に注意喚起や改善点の報告を行い、職員への徹底を図りました。

リスクマネジメント委員会開催回数：12 回

基本目標 3

感染症発症時の対応及び、緊急事態等への対応の強化を図ります。

(1) 起床時や就寝時間帯の職員配置を増やしました。

（基本目標 3 実施目標 ①）

昨年度、起床時や就寝時の職員配置の増員を図り、子ども達の要望に応えられる体制の整備を図りました。令和 6 年度も早番と遅番の各 2 名配置が継続することが出来ました。

(2) 入所児の体調急変時の緊急対応や、感染症発症時の初期対策などができるように、園内研修の反復練習を通して対応の強化を図りました。

（基本目標 3 実施目標 ⑤）

入所児童の体調急変時に使用する人工呼吸器ユニットの取り扱い訓練や、乳幼児に対する応急手当や、投薬の方法等の講習を実施しました。

(3) 夜間の体調急変時の対応について。

心臓疾患と周期性嘔吐症の既往を持つ児童が昨年 13 回延べ 104 日入院しています。嘔吐が始まると血中酸素濃度が低下してしまうので、入院して医療的な管理が必要となるためですが、体調の急変は昼夜関係無く起こるため、その度に職員が 2 名（引率対応＋運転手）で県立こども病院まで搬送しています。特に夜間は職員の手配が難しいため、所管の児童相談所に相談し、夜勤帯の応援を要請しました。

基本目標 4

求められる乳児院の将来像を考慮し、地域ニーズに応えられるような新規事業や、園舎の建て替えを実施します。

(1) 本体施設改築計画に着手し、新園舎建設計画を進めました。

(基本目標 4 実施目標①)

令和 6 年度～令和 7 年度事業として園舎の改築を計画し、補助金等の申請を行い、国県からの改築に関する内示を戴き、設計業者と実施設計審査を受けるべく、準備を進めましたが、建設資材や人件費の急騰から、当初予算の 6 割増しの実施設計見積もりが出たため、改築計画が中止（無期限延期）となりました。

今後は現園舎の維持と、現状で出来る乳児院の高機能化について検討します。

(2) 地域ニーズに応えるべくショートステイ事業や、赤ちゃん 110 番の継続と、買い物送迎プロジェクトへ職員の派遣を行いました。

(基本目標 3 実施目標③)

富士市からのショートステイの依頼は、可能な限り受け入れました。入所や、緊急一時保護と日程が重なり、受入れができなかったこともありますが、実際に受け入れた件数は 14 件でした。内訳は、乳児 14 名の委託を受け入れ、受け入れ延べ日数は 60 日です。

赤ちゃん 110 番は通話録音装置をつけた関係や、インターネットの無料相談などの普及からか、残念ながら令和 6 年度も相談がありませんでした。

また、買い物送迎プロジェクトには開催回 96 回、全てに職員延べ 291 名と、車輛延べ 93 台を派遣しました。

基本目標 5

小規模化や機能強化等に対応できる人材の獲得や養成と、離職防止に努めます。

(1) 人材獲得への取り組み（基本目標 5 実施目標②）

次世代を担う人材を確保するために、静岡県社会福祉協議会人材センター主催の就職相談会「保育のお仕事フェア」や「福祉のミニ就職相談会」への参加依頼があり、法人内施設と協力して参加しました。

保育のお仕事フェア（3 回）

- ① 令和 6 年 7 月 6 日（土） 常葉大学静岡草薙キャンパス
- ② 令和 6 年 11 月 20 日（水） WEB オンライン
- ③ 令和 7 年 1 月 18 日（土） 沼津プラザヴェルデ

福祉のミニ就職相談会（1回）

① 令和6年7月29日（月）：富士市フィランセ

保育のお仕事フェア（R7.1.18）



（2）保育士養成校実習生の受入れについて（基本目標5 実施目標②）

未来の後継者を育成するべく保育士養成校の実習生の受入れを行いました。

実習前2週間の健康調査を依頼し、当園看護師による受け入れ直前の抗原検査の実施など、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策を行いながら受け入れを行いました。県内の養成校3校17名、延べ172日の受け入を行いました。

（3）園内の職員研修の充実について（基本目標5 実施目標③）

職員のスキルアップを目的とした園内研修や、勉強会を11回企画しました。特に感染症対策や救急蘇生法には力を入れて、直接処遇職員や新任職員は全員受講できるように対応しました。

園内研修会・勉強会への参加人数は延べ123名になりました。

(1) 令和6年度入所実績表

定員 25 名

暫定定員 21 名

区分		実人員				初日 充足率	一時保護	途中入退所			総計	定員25名 充足率	暫定22名 充足率
月別	性別	男子	女子	計	初日 在籍 延べ数	%	延人数	延人数	内訳			%	%
									男子	女子			
令和6年	4月	5	8	13	390	52%	7	0	135	78	397	53%	60%
	5月	6	8	14	434	56%	5	-4	90	59	435	56%	64%
	6月	7	8	15	450	60%	2	0	0	60	452	60%	68%
	7月	7	8	15	465	60%	2	0	0	62	467	60%	68%
	8月	7	8	15	465	60%	2	0	6	85	467	60%	68%
	9月	6	9	15	450	60%	4	-14	64	23	440	59%	67%
	10月	7	8	15	465	60%	3	16	62	31	484	62%	71%
	11月	8	9	17	510	68%	1	-10	64	16	501	67%	76%
	12月	8	10	18	558	72%	3	-12	55	31	549	71%	80%
令和7年	1月	8	10	18	558	72%	3	0	62	35	561	72%	82%
	2月	8	10	18	504	72%	4	0	56	56	508	73%	82%
	3月	8	10	18	558	72%	4	11	53	50	573	74%	84%
計		85	106	191	5,807		40	-13	647	586	5,834	64%	73%

(注) 表中の実人員数は、初日在籍の乳児の数です。

(注) 表中の途中入退所延人数は、月の途中で入退所した乳児の数、及び一時保護乳児数を含みます。

暫定定員計算(算式1)

入所児童のみ $5,794 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 17.63$ 一時保護含む $5,834 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 17.75$

暫定定員計算(算式5)

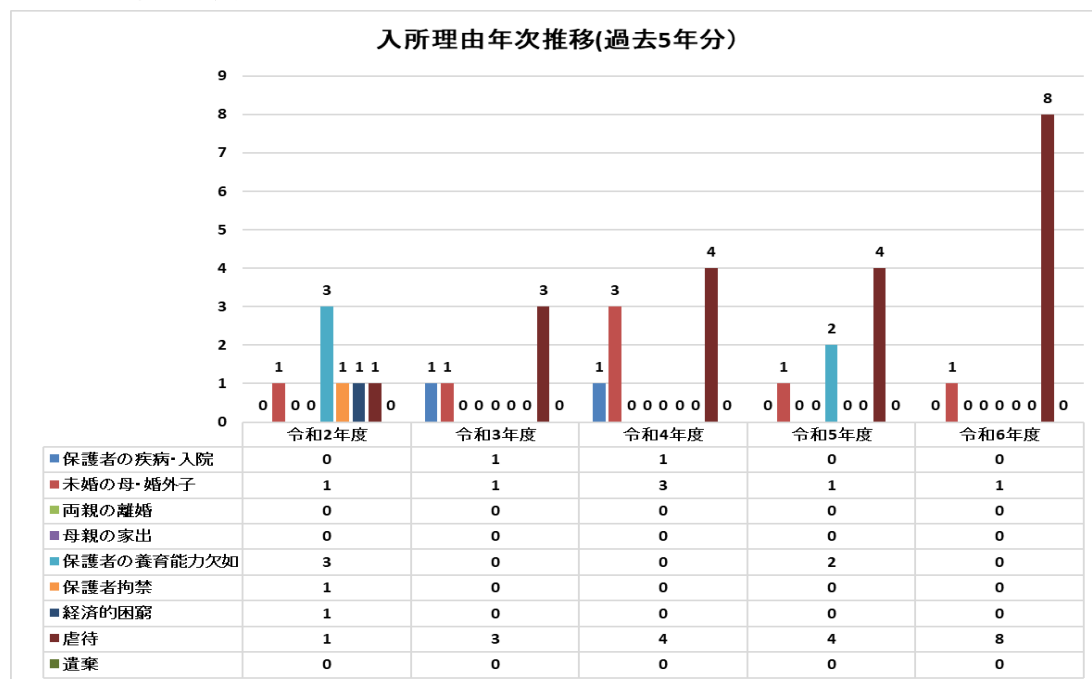
入所児童のみ $5,794 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 18.42$ 一時保護含む $5,834 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 18.55$

※ 計算式は厚生労働省雇用均等・児童家庭局からの通知によるものです。

(2) 令和6年度 入退所理由別表

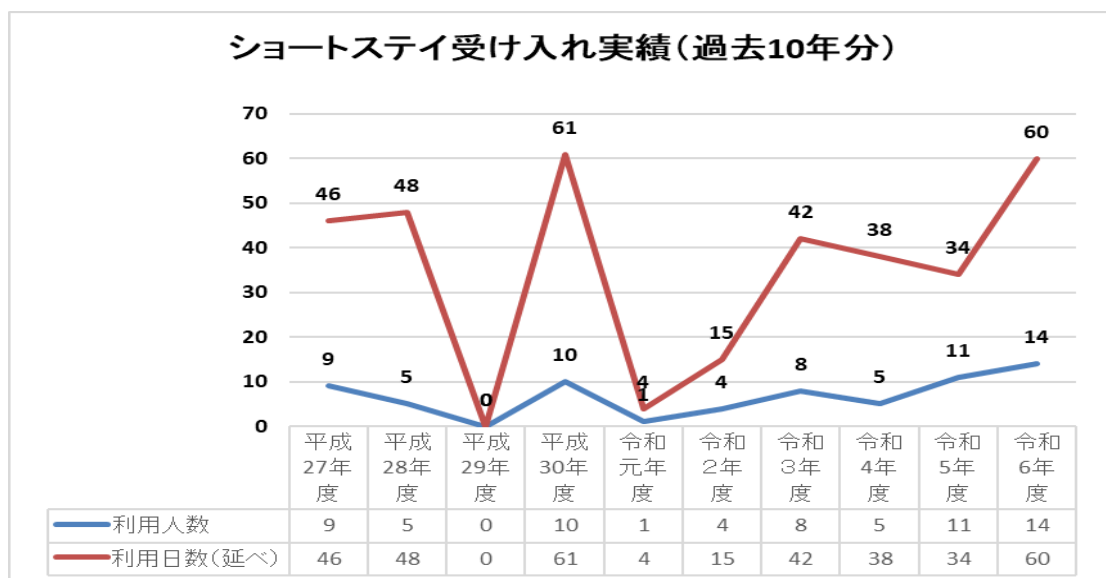
入 所 理 由	人数	退 所 理 由	人数
1. 養育困難	1	1. 家庭引取	2
(1) 保護者の疾病・入院	(0)	2. 里親・FH 委託	3
(2) 未婚の母・婚外子	(1)	3. 他施設に措置変更 内訳 (1) 児童養護施設 (2) 障害児施設 (3) その他の施設	2
(3) 両親離婚	(0)		
(4) 母の家出	(0)		
(5) 保護者の養育能力欠如	(0)		
(6) 保護者拘禁	(0)		
(7) 経済的困窮	(0)		
2. 虐待	8	4. その他	0
3. 遺棄	0		
合 計	9	合 計	7
一時保護 (措置入所への切替 6 名含)	16	一時保護解除(退所等) (家庭引取 10 名)	11

(2)－① 入所理由の年次推移

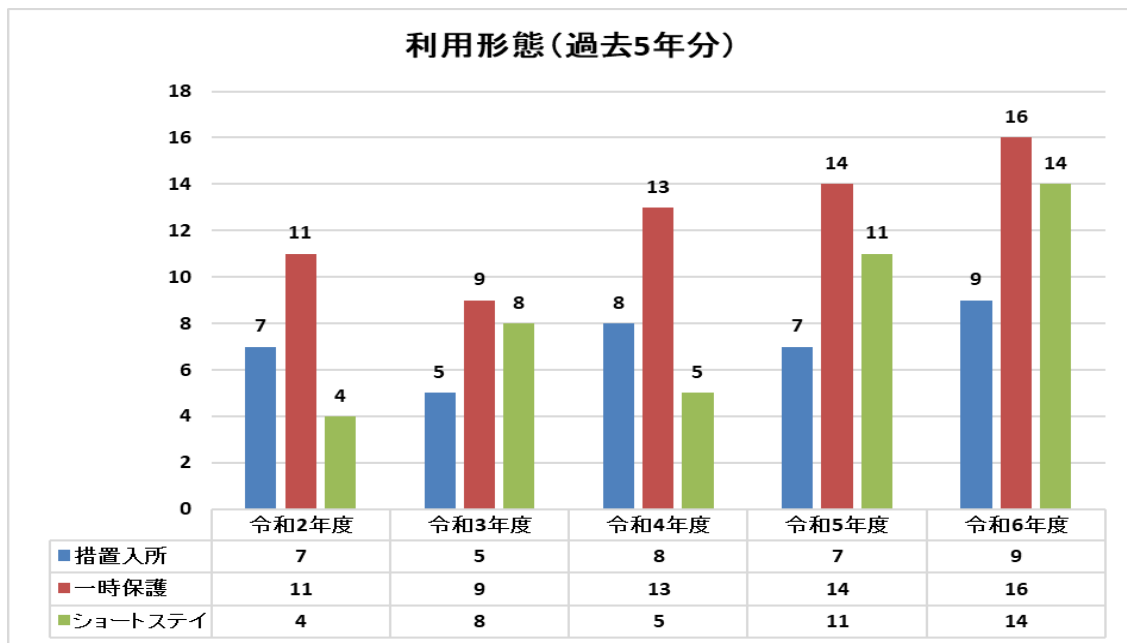


(2)－② 令和5年度 富士市ショートステイの利用状況

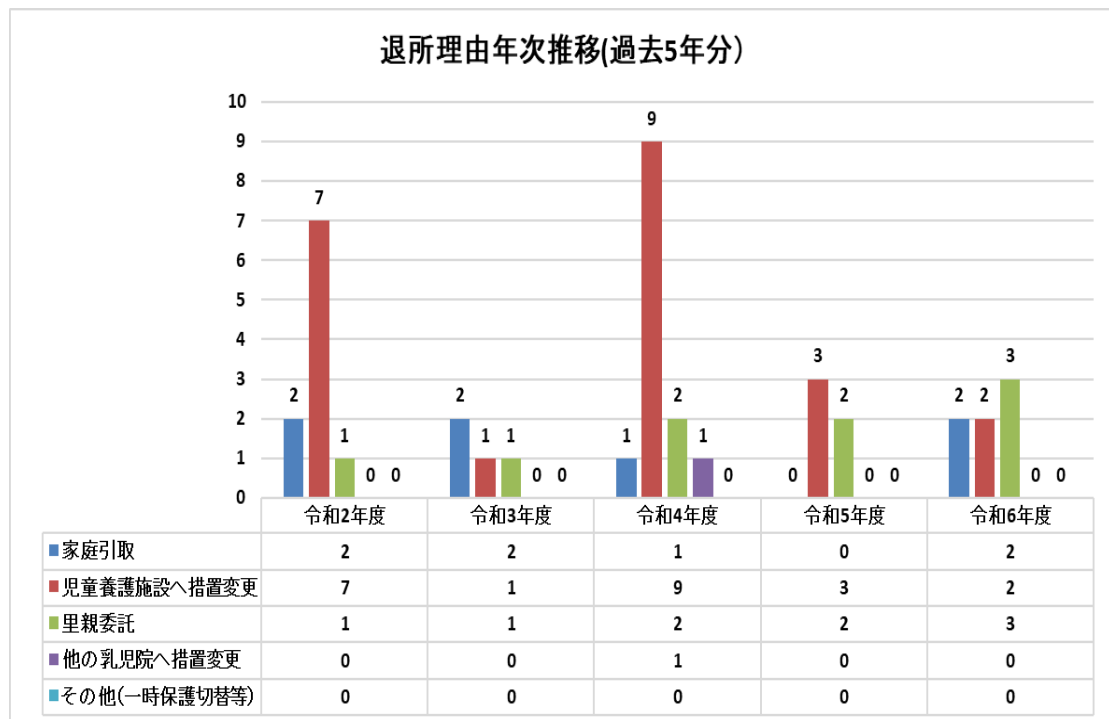
年 齢	利用人数	利用日数
2歳未満	14 人	60 日
2歳以上	0 人	0 日
合 計	14 人	60 日
母 親	0 人	0 日



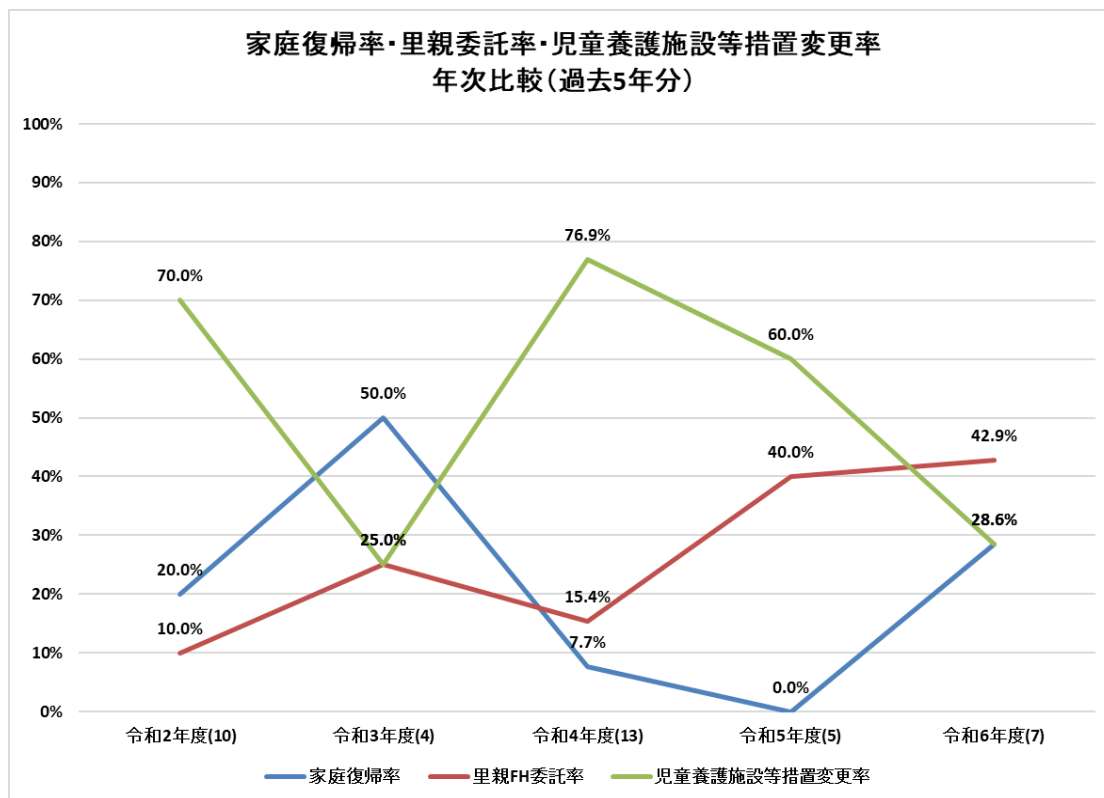
(2)－③ 利用形態の年次比較



(2)－④－1 退所理由年次比較



(2)－④－2 家庭復帰率・里親委託率・児童養護施設等への措置変更率の年次比較



資料2 令和6年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録、苦情・要望等

(1)通院及び予防接種・健康診断等の記録 総受診件数 758 件

通院先	通院回数	健診回数	予防接種回数	投薬回数	入院回数	通院+入院回数	合計回数
富士市立中央病院	18	0	24	0	0	18	42
いづみファミリークリニック	189	53	166	4	0	189	412
小川小児科内科医院	15	0	0	2	0	15	17
かみで耳鼻科	78	0	0	0	0	78	78
県立こども病院	56	0	0	0	17	73	73
海野皮膚科	12	0	0	5	0	12	17
片岡歯科医院	0	17	0	0	0	0	17
瀬尾医院	1	0	0	0	0	1	1
土屋医院	11	0	0	0	0	11	11
救急医療センター	4	0	0	0	0	4	4
フィランセ	0	9	5	0	0	0	14
田辺整形外科医院	5	0	0	0	0	5	5
前田整形外科	1	0	0	0	0	1	1
おおぶち歯科	9	0	0	0	0	9	9
花崎眼科	17	0	0	0	0	17	17
中山医院	0	1	1	0	0	0	2
県立総合病院	8	0	0	0	0	8	8
順天堂大学病院	6	3	6	0	0	6	15
杉浦眼科	11	0	0	0	0	11	11
聖隷沼津病院	1	0	0	0	0	1	1
勝又医院	1	0	0	0	0	1	1
沼津市立病院	1	0	0	0	0	1	1
中西小児科	1	0	0	0	0	1	1
合計	445	83	202	11	17	462	758

(1)-①令和6年度健康診断受診児童数

健康診断 内訳	回数
1週間健診	0
1ヶ月健診	3
2ヶ月健診	2
3ヶ月健診	0
4ヶ月健診	6
6ヶ月健診	0
10ヶ月健診	7
1歳健診	1
1歳半健診	3
2歳健診	0
3歳児健診	6
定期健診	31
歯科検診	17
入所時健診	0
退所時健診	7
合計	83

(1)-②令和6年度予防接種児童数

予防接種 内訳	回数
B C G	6
ポリオ	0
MR	8
ヒブワクチン	14
肺炎球菌ワクチン	25
シナジス	27
ロタウイルス	16
水痘	13
B型肝炎	17
4種混合	11
日本脳炎	12
季節性インフルエンザ	29
おたふく	12
5種混合	12
合計	202

(1)-③令和6年度入院児童数

No	児童名	病院名	病名	入院日	退院日	入院日数	備考
1	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/4/13	2024/4/22	10	
2	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/4/27	2024/5/7	11	
3	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/5/16	2024/5/24	9	
4	S.I	県立こども病院	検査入院	2024/6/5	2024/6/7	3	心臓カテーテル検査目的
5	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/9/24	2024/9/30	7	
6	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/10/31	2024/11/7	8	
7	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/11/18	2024/11/28	11	
8	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2024/12/12	2024/12/18	7	
9	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2025/1/5	2025/1/16	12	
10	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2025/1/17	2025/1/20	4	
11	S.I	県立こども病院	脱水、周期性嘔吐	2025/1/29	2025/2/10	13	
12	N.K	県立こども病院	検査入院	2025/2/12	2025/2/14	3	ボックスソゴ導入目的
13	I.S	県立こども病院	検査入院	2025/2/12	2025/2/13	2	
14	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2025/3/11	2025/3/18	8	
15	K.H	県立こども病院	右肺炎(コロナ、ヒトメタ、RS等複合感染)	2025/3/19	2025/3/26	8	
16	H.W	県立こども病院	ヒトメタ	2025/3/19	2025/3/25	7	
17	S.I	県立こども病院	周期性嘔吐	2025/3/31	2025/4/3	1	※4月以降次年度集計
合計						124	

(2) 定期健康診断

① 入所児童定期健康診断

1) 内科検診（年2回）：嘱託医：飯泉哲哉医師

実施日：1回目：令和6年8月23日 ・ 2回目：令和7年2月20日

2) 歯科検診（年1回）：片岡歯科医院：片岡俊夫医師

実施日：令和7年2月19日

② 職員定期健康診断(新富士病院)

1回目：令和6年9月3日・9月4日・9月13日

2回目：令和7年2月7日・2月12日・2月21日

ストレスチェック：令和6年9月3日～9月13日の期間

マンモグラフィー：令和6年8月末～9月中旬に受診

(3) 感染症の記録

① アデノウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年4月15日～4月28日

アデノウイルス感染者数：児童10名・職員0名

※アデノウイルス感染症による胃腸炎の疑い5名 計15名

② RSウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年9月22日～10月15日

RSウイルス感染者数：児童3名・職員0名 計3名

③ 胃腸炎の疑い（原因不明）

感染症対策期間：令和7年1月28日～2月12日

原因不明の嘔吐・下痢：児童14名・職員8名 計22名

④ りんご病

感染症対策期間：令和7年2月13日～2月20日

りんご病感染者数：児童7名・職員0名 計7名

⑤ コロナウイルス感染症

感染症対策期間：令和7年2月24日～3月19日

コロナウイルス感染者数：児童8名・職員4名 計12名

⑥ ヒトメタニューモウイルス感染症

感染症対策期間：令和7年3月18日～3月23日

ヒトメタニューモウイルス感染者数：児童4名・職員0名 計4名

(4) 事故記録等

①事故の記録 総報告数 236 通院児童 11 名

N0.	事故内容	件数	通院数	事故・通院状況・診断等
1	はさみこみ等	14	0	自動ドア(2)食堂、乳児室引戸等(12)・・・いずれも軽症
2	転落	2	2	ベッドからの転落(1)食堂椅子からの転落(1)・・・異常なし
3	衝突・転倒	73	5	前歯打撲(2)、上唇小帯を切る(1)、額等の打撲(3)
4	創傷・裂傷	74	2	上唇小帯を切る(1)、右まぶたを切る(1)
5	誤飲・誤食	0	0	
6	誤配食	4	0	アレルギーチェックをしていない食材を提供してしまう(4)
7	誤投薬	2	0	投薬時間を間違える(2) ※1件主治医に電話相談し経過観察
8	不投薬	0	0	
9	その他	67	2	肘内障(1)、一過性の右太腿の痛み(1) 原因不明の内出血痕、魚の骨混入、固定テープの紛失等
合計		236	11	

②児童間の事故 総報告数 321 件 通院児童 0 名

N0.	事故内容	件数	通院数	備考（通院状況・診断等）
1	噛みつき	198	0	相手、状況不明の噛みつき痕あり
2	ひっかき（創傷）・つねる	109	0	相手、状況不明のひっかき傷痕あり
3	自傷等	0	0	
4	その他	14	0	多児に押されて転倒し打撲とうなど
合計		321	0	

③インシデントレポート(ヒヤリハット) 総数44件

令和6年度 インシデントレポートの集計(要約)

恩賜記念みどり園

No.	年月日	発生場所	発生時間	インシデントの内容	対 応	備 考
1	R6年4月3日	乳児室1 (1、2歳児室)	13:30	午睡から起きた後菊菜ちゃんが口をモゴモゴさせていたため出してと声を掛けると1口次のゼリーを口から出す。昼食に出ていたスティックゼリーを午睡中も口に入れたままであった。	昼食後口内に食べ物がないことを確認したが、舌の下に含んでいたと思われる。口内に食べ物を残すことがある為、速急に飲み込んだことを確認する必要がある。	
2	R6年4月12日	観察室	9:30	本児といないないばあを遊んでいる際、本児が浴槽側の窓とベッドの隙間に入り「いいないない…」と言うと「バー」と言って顔を出すはずが少し隙が空いたので覗いてみると、ベッドのビスのカバーをかかじっていた。見るのと1カ所カバーがない部分があり、口内を確認すると頬に入れてしゃぶっていた。	声を掛けても自ら出す事が無かったため、口内に指を入れて取り出す。出したカバーは破損しており、破損部分を歯につけて外した様子。口内は異常なし。他のカバーの破損は見られなかった。	
3	R6年4月19日	乳児室2	14:20	おやつ終了後、乳児室で遊んでいた所、陽菜ちゃんやの口の中に黒く光るものが見え、口内を確認した所、ネジの様な物が入っていた。	直ぐに取り除いた。ドアストッパーのネジが外れていたため、定期的に点検を行う必要がある。	
4	R6年4月22日	乳児室1 (1、2歳児室)	14:40	2回目食後の母乳食介助中に提供された鮭の中から1mm×1.5cmくらいのビニール片様のものを発見する。	スプーンですくった際に発見し、除去したため、問題はなかった。食事介助の際には注意に行く。	
5	R6年4月27日	おもつ交換室	8:15	オムツ交換後に養育者が手を洗っている際に桜ちゃんがゴミ箱でつかまり立ちをしており、ゴミ箱が倒れる。	近くには養育者がゴミ箱を止めたため、桜ちゃんにぶつかるとはなかった。連絡員にて周知を行い、注意を促す。	
6	R6年4月28日	乳児室2	16:08	聖夏君が自分でテープを外し、左手に持って口に入れてしようとした所を発見する。	テープを回収する。	
7	R6年4月29日	乳児室2	7:45	智幸くんがルーピングが付いている玩具で遊んでいる際に、「パン」と音と共にビーズが落ちる音がする。回収し確認すると、翼がついていた部分が折れていた。	子ども達の口内、手のひら等確認し、異常が無いこと、座っていた場所や周辺に破片が落ちていないことを確認する。また同じ玩具を調べ、ビーズの数と回収したビーズの数が同じであることを確認する。	
8	R6年4月30日	乳児室1 (1、2歳児室)	17:55	眼前ベッド内にいた央菜葉ちゃんが聖夏君のベッド欄に付いていた赤いボンズの破片を持っているのを発見する。	口に入れた様子は無く、手に持って遊んでいた。破片を回収し、他に破片がないか、口内に入っていないか確認する。	
9	R6年4月30日	乳児室2	12:20	自動ドアのスイッチが入っていたが欄がされておらず、午睡明けでハイハイをする子どもが複数いた。	欄を閉める。月例会にて周知を行い、注意を促す。	
10	R6年5月15日	乳児室3 (0歳児室)	19:30	眼前ベッドにいた結緒君が隣のベッドの欄の鍵を触る。欄は降りていたが、ベルトがされていない状態であったため、結緒君が少し欄を上げ手を離した際にドンと音がする。	本児の手を確認し、挟んでいないか確認する。近くへベルトが無かったため、欄を上げて鍵をした。	
11	R6年5月21日	乳児室3 (0歳児室)	8:40	時花ちゃんの布巾をベッド欄にかけており、ベッドメイクの際にセットしようとした布巾を引っ張ると、ドライバーが落ちる。	カーテンの部品が外れたと報告があり、修理にドライバーを使用したあと、片付け忘れのものであったことが判明する。子どもがおらず、養育者が発見したため、怪我などはなし。	
12	R6年5月21日	乳児室2	17:30	17時15分頃最終の哺乳瓶を出しに行く。その後沙織主担任聖夏くんの乳首の弁が外れた状態で附房に戻ってきており、弁が見当たらないと話がある。16時前にも哺乳瓶を出しに行っており、その後再度哺乳瓶を出しているため、14時半の2回食の際のミルクで使用した哺乳瓶の乳首をばらして出し、その際に弁が外れたと思われる。	総括、副園長に報告し、周囲に落ちていないか確認するが弁は発見できなかった。報告を受ける前に酸性水の交換、残乳の片付けをしており、酸性水の中からは発見されていないため、残乳の中に入っている気配が確認できた可能性がある。自動連絡機に記入して周知し、酸性水のケースに貼ってあった注意書きが薄くなっていないか書き直す。	
13	R6年6月19日	ブレイルーム	9:20	ブレイルーム水道を左側の窓のフィルムを少しめくった部分を触れ始める。	めくれた部分に触り、剥がれる可能性があるため切る。	
14	R6年6月20日	食堂	18:00	食堂掃除の窓ふきの際に西側の窓の下にひびが入っているのを発見する。	総括、副園長、理事長に報告する。	
15	R6年6月21日	廊下	10:00	コロコロチャイムで遊んでいる中で、小さいボールを打ち付けたが、口に入れてしまった。	すぐに口内からボールを取り出す。	
16	R6年6月25日	ブレイルーム	15:40	結緒くんの玩具を出した所、釘のような形をした部品が落ちていて本児が持ってきてくれる。	部品を回収する。ブルドーザーの玩具のタイヤ部分が壊れているのを発見し、破棄する。総括に報告する。	
17	R6年7月3日	乳児室2	16:30	食事介助中、ネームプレートを紹介者が持たせ、口に半分入っていた。	声を掛け、外した。	
18	R6年7月3日	乳児室2	16:40	戸を閉めるとき、保育士が子どもの腕を持ち上げて移動させた。	保育士に声を掛け、注意を促した。	
19	R6年7月19日	ブレイルーム	10:40	手作りのマラカスを使用していた際、子どもがペットボルのキャップを開け、中のビーズが散乱する。	子どもの手、口、目、鼻にビーズがないことを確認する。他のマラカスを確認し、キャップがゆるいものは破棄する。	
20	R6年7月27日	乳児室2	13:50	遊んでいる際、子どもがコロコロのノズルをくわえているのを発見する。	子どもを止め、水道のまわりに置いて回収する。	
21	R6年8月1日	ホビオ (チャイルドシート)	9:45	通園時、子どもをチャイルドシートに座らせようとする、おこさませんべいのかけらと共に、1円玉を発見する。	せんべいのかけら、1円玉を回収する。養育者が先に発見したため、子どもに異常なし。	
22	R6年8月1日	ホビオ (チャイルドシート)	15:08	車載交流後、子どもをチャイルドシートに座らせる際に、シート下に1円玉があるのを発見する。	1円玉を回収する。	
23	R6年8月2日	乳児室2	10:40	食事介助中、主菜のカレイをスプーンですくと、約2センチ程の細い骨を発見する。	隣にいた職員に確認してもらい、取り除く。	
24	R6年9月4日	乳児室2	11:20	食事終了時養育者が水分にロミ付けするために本児の前から離れた際本児がテーブル付き幼児椅子の上に立ってしまい転落しそうになる。	間一髪で転落を未然に防止できた。	
25	R6年9月9日	乳児室2	14:50	食事介助中に離乳食のカレイの中に1cm程の骨が入っているのに気がつく。	本児の口の中に入る前だったので異常なし。	
26	R6年9月12日	乳児室3 (0歳児室)	6:20	子どもが0歳児室東側の窓の鍵を開けてしまう。	本児には開けないよう伝え、申し送りをし、ベッドの位置を変えた。	
27	R6年9月16日	診察室	11:02	泣く声が聞かなくなったため、様子を見に行くと、顔の下に敷いてあったガーゼケットを自分の手で引っ張り顔に被せていた。	ガーゼケットをベッド欄に縛り、顔にかけられないようにする。状況を他職員にも周知する。	
28	R6年9月18日	乳児室2	10:50	食事介助中、子どもにラップを渡してしまった。	子どもが口にする前に声をかけてもらい回収した。	
29	R6年9月26日	乳児室2	16:55	玩具が割れ中に入っていたB8弾ほどのものを飛び越える。	すぐに他の職員を呼び、子ども達を他の部屋に移動してもらい、室内を2重チェックする。	
30	R6年9月24日	乳児室1 (1、2歳児室)	5:45	ベッド欄に登って身を乗り出していた。	その後は避難室に居てもらい、低いベッドと交換する。	
31	R6年10月1日	乳児室2	8:00	幸運くんのベッド下に白い物が落ちていたのを桜ちゃんが教えてくれる。	回収し、全員の前の中に入っていないか確認する。E動の黒田姉と副園長に報告する。昨日のE動の寄澤姉にPMのおやつを確認した所ボーロである事が判明。智希君がお皿を投げたとのこと。	
32	R6年10月1日	ナースプール	8:10	通園の準備中、ハンコの中にミズキ君の母子手帳を発見する。	ハンコを洗濯に出してしまう可能性や紛失の可能性があるため、片付けの際には出し忘れがないか注意が必要であることを職員に周知する。	
33	R6年10月11日	乳児室1 (1、2歳児室)	14:23	養育者が入室するとゆりかごの中で子どもが寝ていた。ゆりかごで入眠し起床した状態であった。	子どもが入眠した後はベッドに移動させるよう周知を行う。	
34	R6年10月11日	乳児室2	14:03	欄を開くときに鍵の音がカチャカチャするため、確認すると欄は閉めてあるが鍵がかかっている状態であった。	洗濯のシルバースターの出入りのために開けたまま欄のみしたとのこと。欄を閉める際にはしっかりと鍵をかけるよう周知する。	
35	R6年10月21日	乳児室2	10:35	食事介助中、鮭の中に1cm程の骨が入っているのに気がつく。	口の中に入る前に取り除く。	
36	R6年10月24日	乳児室2	13:40	乳児室2の①と②の間の扉を開けた際にプラスチック片が落ちていたのを発見する。麦茶のペットボトルの蓋の蓋めめであった。	プラスチック片を回収する。	
37	R6年11月9日	芝生	10:10	芝生で遊んでいると、子どもから10円玉を受け取る。	10円玉を回収する。	
38	R6年12月22日	乳児室2	14:10	乳児室とナースプールの境目の欄が鍵が開いて、幸運くんの方へ倒れそうになる。	あたる前に受け止める。	
39	R7年1月22日	オムツ交換室	16:15	お風呂後換気扇をしていると足が洗濯の左側のダストの隙間とところと洗濯を入れるところの間のあたりに、「パキ」と音がする。みると表面が内側に入り金属部分が出ていた。	総括に報告し、危険箇所がないか確認する。	
40	R7年2月14日	乳児室2	15:40	乳児室と廊下の間の欄の鍵が開いていて閉めようとした際に欄が倒れそうになる。	倒れそうになった欄をキャッチする。	
41	R7年2月14日	乳児室2	17:05	来遊ちゃんのモンテルカストの菓子の袋の上端を捨てようとしたらに気づく。	その場にいた職員に探してもらいがみつからなかった。	
42	R7年2月18日	廊下	15:10	廊下でキーホルダーのチェーンを発見する。	該当のキーホルダーを探すが見つからず、ブレイルームで使用していた玩具ではないとのこと。	
43	R7年3月13日	乳児室2	17:00	乳児室にてプラスチックの破片を発見する。	壊れた玩具などないか探す、と、麦茶のペットボトルを入れているカゴの破損部分と一致する。	
44	R7年3月29日	ブレイルーム	16:15	玩具の片付け中、ブレイルーム西側の収納の所に透明なビニールの破片を発見する。	収納の扉の挟み込みを防止するシートがかけられているのを発見する。破片を回収する。	

(5) 苦情・要望等について

令和6年度に受理した苦情は2件、要望は0件でした。

苦情は2件とも一時保護した子ども達に対する事案で、一時保護解除後に保護者から足に痣があるという問い合わせが児童相談所にあった件と、一時保護中に児童相談所職員が保護者と通院をしている時に、たまたま同じ病院に通院していたみどり園職員が子どもに声を掛けてしまい、一時保護している場所を保護者に伝えていないので、保護者が不信感を募らせたという、児童相談所を通じての苦情でした。どちらのケースも児童相談所を通じて謝罪させていただき、措置入所・一時保護にかかわらず、子ども達への対応について今一度職員に周知し、支援方法について見直したいと思います。

苦情の内容について

No.	発生日月	申出人	区分	内容	処理経過	結果
1	R6.4.25	児童相談所 ケース ワーカー	苦情	一時保護解除した子がその日に 保育園の面接に行ったら、痣が あると報告を受けた	当日リミックで本児が何度も スライディングをして喜んでい たり、本児が転びやすい事を伝 えた	解除時に全身のチェック と些細な怪我也も記録に残 すとした
2	R7.2.14	児童相談所 所長・保健師	苦情	一時保護中の子どもが母同行で 受診中に、別の通院で行った職 員が声をかけてしまった。	児童相談所に謝罪に行った職員 に指導し、一時保護と措置児の 違いを会議で説明した	母が後を付けなくてよ かった。職員への指導を することで納得していた だいた

資料3 令和6年度 園外保育実施実績

令和6年度も、感染症の対策を継続したため、園外保育等は縮小して実施しました。子ども達の息抜きを兼ねた、近場へのお出かけや、動物園程度の外出を合計11回行いました。

なお移動は、バスや電車などの公共の交通機関は使用せず、全て公用車や徒歩で行いました。

(1) ①園外保育等の実績

No.	開催年月日	行き先／目的等	児童数	職員数	移動手段等
1	令和6年5月23日	ドンキホーテ／ドーナツを買う	5	5	徒歩
2	令和6年5月29日	富士宮富士山浅間大社／参拝	7	8	公用車使用
3	令和6年6月17日	富士宮富士山浅間大社／江戸屋で買い物	7	9	公用車使用
4	令和6年7月30日	エンチョー富士店／アイスを買いに	4	4	公用車使用
5	令和6年9月5日	Denny's/外食：三日市浅間神社参拝	7	7	公用車使用
6	令和6年11月10日	誠信会岩倉学園／岩倉観音祭り	4	3	公用車使用
7	令和6年11月14日	原田公園／園外保育	8	8	公用車使用
8	令和6年12月9日	富士サファリパーク／園外保育	6	6	公用車使用
9	令和6年12月16日	Birthday／自分の服を選ぶ買い物	4	4	公用車使用
10	令和6年3月10日	シャトレーゼ／おやつ購入	5	5	徒歩
11	令和6年3月13日	富士サファリパーク／園外保育	4	4	公用車使用
集計			61	63	

(1) -② 誕生日会・お楽しみ会

- ① 誕生日…子どもの誕生日毎に担当養育者と1対1でお祝いをしました。
 ② お楽しみ会（月1回）…お楽しみ会の時に、皆で誕生日のお祝いをしました。

○お楽しみ会開催状況

開催月	テーマ／内容等	開催日	備考
4	春探し	令和6年4月3日	※雨天のため製作に変更
5	こどもの日	令和6年5月1日	
6	虫歯予防Day	令和6年6月4日	
7	七夕	令和6年7月5日	
8	夏祭り	令和6年8月7日	
9	水遊び	令和6年9月9日	
10	秋探し	令和6年10月4日	
11	運動会	令和6年11月6日	
12	クリスマス会	令和6年12月20日	
1	正月遊び	令和6年1月7日	
2	豆まき	—	感染症対策のため中止
3	ひな祭り	令和6年3月3日	



資料4 令和6年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数
行事食献立及び、年間給食数

(単位:人)

			年間延人員	各月給食数
月	日	行事食献立	延在籍児数	延食数
4	3	【お花見遠足】ラップサンド(いちご・チョコ)、エビフライ、ブロッコリーのポテトサラダ、桜型のハム、ハートの卵焼き、野菜ジュース、カップゼリー、ちくわチーズ・ちくわひよこ(コーン)	391	1,766
5	1	【こどもの日】チャーハン、こいのぼりコロッケ、中華サラダ、中華スープ、こいのぼりチーズケーキ	431	1,699
6	4	【歯の衛生週間】かたつむりの焼きそばパン、傘型卵焼き、ヤングコーンといんげんのソテー、カレースープ、てるてる坊主アップルパイ	450	1,523
7	5	冷やし中華、ブロッコリーのホットサラダ、ささみのフライドチキン、かき氷、野菜ジュース	465	1,571
8	7	【夏祭り】焼きおにぎり、お好み焼き、夏野菜焼き、フランクフルト、ポテト、スイカ(割り)、カルピス	456	1,627
9	9	【お子様ランチ風】ロールサンド(ハムチーズ・いちご)、エビフライ、タコさんウインナー、アンパンマンポテト、味付けブロッコリー、レーズンサラダ、スープ、プリンアラモード	437	1,640
10	4	【お弁当】大トロおにぎり、まっくろくろすけのミートボール、パスタサラダ、どんぐりウインナー、カップゼリー	481	1,704
11	6	俵にぎり、一口チキンカツ、カボチャサラダ、ウインナー、トマト・ブロッコリー、チョコバナナ、野菜ジュース	510	1,738
12	20	【クリスマス会】ゆきだるまのカレーライス、ロールサンド、ツリーのポテトサラダ、トナカイハンバーグ、ミルクスープ、プチシューツリー	547	1,897
1	7	【お正月】花形ごはん(桜でんぶ)、アンパンマンコロッケ、ちくわの門松(チーズ・きゅうり)、ブロッコリー・カリフラワーとベーコンの炒め物、にゅうめん、白玉ポンチ	558	1,870
2	3	節分のメニューを提供予定であったが、感染症の流行のためお楽しみメニューは未提供。 変更献立:おじや、とうふあんかけ、野菜煮、野菜汁、寒天	504	1,787
3	3	【ひなまつり】ひし形3色ごはん、エビフライ、さつまいもと花形にんじんのごま和え、春雨サラダ、花形麩のお吸い物、フルーチェ	571	1,904
合計			5,801	20,726



資料5 令和6年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

(1)地震想定避難訓練(夜間想定訓練2回) ※消火訓練は毎月実施した。

No.	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	令和6年4月8日	9:05～	児童 16 名 ・ 職員 16 名	
2	令和6年7月17日	9:00～	児童 15 名 ・ 職員 2 名	夜間想定訓練
3	令和7年1月9日	9:00～	児童 14 名 ・ 職員 2 名	夜間想定訓練
4	令和7年3月27日	15:00～	児童 15 名 ・ 職員 10 名	
集計			児童 60 名 ・ 職員 30 名	

(2)火災想定避難訓練(夜間想定訓練0回) ※非常通報装置を使用し消防署への通報訓練も行う。

No.	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	令和6年5月9日	9:00～	児童 19 名 ・ 職員 22 名	消防署への通報訓練実施
2	令和6年6月13日	9:00～	児童 15 名 ・ 職員 14 名	消防署への通報訓練実施
3	令和6年8月8日	9:00～	児童 17 名 ・ 職員 18 名	消防署への通報訓練実施
4	令和6年10月10日	9:00～	児童 18 名 ・ 職員 16 名	消防署への通報訓練実施
5	令和6年12月12日	9:00～	児童 18 名 ・ 職員 18 名	消防署への通報訓練実施
6	令和7年2月13日	9:00～	児童 17 名 ・ 職員 16 名	消防署への通報訓練実施
集計			児童 104 名 ・ 職員 104 名	

(3)総合防災訓練（訓練回数 2 回）

No.	実施日	実施時間	参加人員／訓練内容（下段）
1	令和6年9月2日	8：00～ 12：00	児童 17 名 ・ 職員 22 名 避難訓練・消火訓練・非常持ち出し訓練・炊き出し訓練等
2	令和6年11月1日	8：00～ 12：00	児童 17 名 ・ 職員 23 名 避難訓練・消火訓練・非常持ち出し訓練・炊き出し訓練等
集計			児童 34 名 ・ 職員 45 名

(4)職員間通報訓練 ※緊急連絡網等を使用した通報訓練(実施回数・法人 12 回)

No.	実施日	実施回数	参加人員/訓練内容等	備考
1	令和6年 4月1日 5月1日 6月1日 7月1日 8月1日 9月1日 10月1日 11月1日 12月1日 令和7年 1月4日 2月1日 3月1日	12回	災害安否確認システムを使用した通報 安全確認訓練（法人全職員対象）	※法人全職員対象

(5)防災用備品の点検・整備等（実施回数 2 回）

No.	実施日	開始/終了時間	内容	備考
1	令和6年9月2日	13：30～16：30	防災倉庫内の点検・入れ替え	
2	令和6年11月1日	13：30～17：00	防災倉庫内の点検・入れ替え	

(6)不審者対応訓練 ※芝生園庭に避難した時に実施(実施回数:4 回)

No.	実施日	実施回数	参加人員/訓練内容等	備考
1	令和6年 4月8日 5月9日 6月13日 7月17日 8月8日 9月2日 10月10日 11月1日 12月12日 令和7年 1月9日 2月13日 3月27日	12回	避難訓練終了後、芝生園庭に不審者が侵入したことを想定し、入所児をプレイ ルームに避難させる。 職員が刺叉や訓練用水消火器を使用して不審者に対峙し、入所児の安全を確保する。	

(7)防災型自家用発電機の点検・整備等（実施回数1回）

No.	実施日	開始/終了時間	内容	備考
1	令和6年7月31日	8：30～ 16：30	模擬停電を想定して自動起動・自動切り替えの確認と、7時間の稼働を行い燃料消費量の確認を行う	

総合防災訓練時の設営訓練・避難訓練・炊き出し訓練・消火訓練等
令和6年9月2日・11月1日



資料 6 令和 6 年度 保守点検等の実施状況

検査・点検等実施項目	業者名	点検年月日	実施回数
電気工作物点検	(一財)関東電気保安協会	令和6年4月3日	年6回
		令和6年6月4日	
		令和6年8月1日	
		令和6年10月3日	
		令和6年12月3日	
		令和7年2月4日	
消防設備点検	サンコー防災(株)	令和6年5月24日	各年2回
	(消防用設備点検)	令和6年11月29日	
	(有)富士消防用品商会	令和6年5月13日	
	(消火器点検)	令和6年11月14日	
給水給湯設備 空調設備機械等切替整備	協栄空調株式会社	令和6年5月24日	年2回
		令和6年11月1日	
布団乾燥機点検整備	(株)Mana mana	令和6年5月27日	年2回
		令和6年8月2日	
貯水槽設備清掃点検	ニッケン消毒(株)	令和7年3月15日	年1回
水質検査	(一財)静岡県生活科学検査センター	令和6年11月19日	年1回
昇降機リフト点検	クマリフト株式会社	令和7年2月14日	年1回
建築設備定期検査	サンコー防災(株)	令和6年11月6日	年1回
特殊建築物建物検査	平柳建築設計事務所	令和6年11月6日	年1回
自動ドア	ナブコシステム(株)	必要に応じて依頼	
事務機器	(株)TKシステム		パソコン関連設備
	(株)Net		コピー複合機
電解水生成機 「守る水」点検	株式会社アオノ	令和6年4月17日	機械故障とリース契約期間 終了のため契約を解消した
		令和6年5月16日	
		令和6年6月17日	
		令和6年7月22日	
		令和6年8月27日	
		令和6年9月19日	
		令和6年10月18日	
		令和6年11月20日	
手指消毒器点検整備	株式会社サラヤ	令和6年7月30日	年2回
		令和7年3月12日	
園舎ゴキブリ殺虫消毒	市販殺虫剤を使用して当園で実施	令和6年5月29日	年2回
		令和6年11月14日	

資料7 令和6年度 研修会、会議等参加実績

1. 県外団体等主催県外研修会参加実績：(1)～(2)：13企画・20名参加

(1) 業界団体等主催等の県外研修会 9回 16名参加

区分	N0.	開催日(期間)	主催者等	研 修 名	開催場所	参加人数
業界団体等 県内外研修	1	6月13日～14日	関東ブロック	第58回関東ブロック乳児院研究協議会	東京都	1
	2	7月11日～12日	全乳協	第67回全国乳児院研修会	奈良市	3
	3	9月10日～11日	全社協	令和6年度ファミリーソーシャルワーク研修会	葉山町・ロフォス湘南	1
	4	10月10日～11日	全乳協	第73回全国乳児院協議会	秋田市	3
	5	11月7日～8日	関東ブロック	第41回関東ブロック乳児院協議会職員研修会	高崎市	3
	6	11月27日～28日	全乳協	社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	全社協・瀬尾ホール	1
	7	12月24日	全社協	全国退所児童等支援事業連絡会オンラインセミナー	オンライン	1
	8	2月18日	全乳協	第6回乳児院医療・看護セミナー	葉山町・ロフォス湘南	2
	9	3月17日	全社協	全国退所児童等支援事業連絡会オンラインセミナー	オンライン	1

16

(2) 県外団体主催研修会(業界研修以外) 4回 4名参加

区分	N0.	開催日(期間)	主催者等	研 修 名	開催場所	参加人数
県外団体 主催研修会	1	9月10日	社会福祉法人 福利厚生センター	接遇講習会(中堅職員向け)	オンライン	1
	2	10月8日	社会福祉法人 福利厚生センター	新人フォロー研修会(新人職員向け)	オンライン	1
	3	11月27日	社会福祉法人 福利厚生センター	健康経営講習会(全職員向け)	オンライン	1
	4	1月10日	こども家庭庁	令和6年度 調理技術研修会	オンライン	1

4

2. 県内研修会参加実績：21企画・49名参加

(1) 業界団体主催等の県内研修会 5回 14名参加

区分	N0.	開催日(期間)	主催者等	研 修 名	開催場所	参加人数
業界団体等 県内外研修	1	5月15日	県乳協	家庭支援専門相談員・里親支援専門相談員等合同研修会	恩賜記念みどり園	3
	2	6月15日	県乳協	栄養調理研修会	静岡恵明学園	6
	3	10月16日	県乳協	養育研修会	浜松乳児院	3
	4	11月21日	県乳協	看護研修会	浜松乳児院	3
	5	1月15日	県乳協	事務研修会	静岡乳児院	2

14

(2) 県内研修会（業界団体以外） 16回 35名参加

区分	N0.	開催日（期間）	主催者等	研 修 名	開催場所	参加人数
県内研修会	1	5月24日	その他	静岡県給食協会 令和6年度総会及び講習会	富士健康福祉センター	1
	2	5月27日	県社協	令和6年度子どものための心と体を癒やすタッチケア	WEBライブ配信	1
	3	6月10日～24日	県社協	令和6年度子どものための心と体を癒やすタッチケア	WEB録画配信	1
	4	6月25日	その他	静岡県給食協会 令和6年度 衛生・栄養管理講習会	オンライン	1
	5	7月16日	その他	小児アレルギー教室/静岡県立こども病院	オンライン	5
	6	7月23日	県社協	福祉施設の人材定着研修パート2	静岡県総合福祉会館	1
	7	9月2日	その他	予防接種講演会/静岡県立こども病院	オンライン	1
	8	9月20日	静岡県	令和6年度 静岡県児童相談所児童心理等研修会	あざれあ	2
	9	10月5日	その他	令和6年度第1回富士市こども発達センター講演会	オンライン	3
	10	10月22日	その他	令和6年度 第2回衛生講習会/静岡県給食協会	オンライン	1
	11	10月31日	静岡県	令和6年度 子どもの虐待防止に向けた講習会	あざれあ	2
	12	11月15日～12月10日	静岡県	令和6年度 福祉施設職員防災研修会/静岡県危機管理部	オンライン	5
	13	11月21日	その他	小児アレルギー教室/静岡県立こども病院	オンライン	5
	14	12月23日	県社協	社会福祉法人・社会福祉施設運営管理研修会	静岡県総合福祉会館	3
	15	2月15日	静岡県	子ども虐待対応・医学診断研修会/静岡県・静岡県医師会	静岡県産業経済会館	2
	16	2月15日	県社協	児童福祉におけるスキルアップ研修会「子どもの権利と支援」	オンライン	1

35

3. 法人内研修会参加実績：6企画・17名参加

(1) 法人内研修会 6回 17名参加

区分	N0.	開催日	主催者等	研 修 名	開催場所	参加人数
法人内 研修会	1	4月5日	法人本部	令和6年度新任職員研修会	みぎわ園	3
	2	10月18日	安全衛生委員会	感染伝達講習会	みぎわ園	3
	3	10月21日	安全衛生委員会	感染伝達講習会	みぎわ園	4
	4	12月4日	応急手当普及員	普通救急救命講習	みぎわ園	3
	5	1月20日	応急手当普及員	普通救急救命講習	みぎわ園	1
	6	2月18日	応急手当普及員	普通救急救命講習	みぎわ園	3

17

4. 施設内独自研修会・勉強会開催実績：11 企画・123 名参加

(1) 施設内研修会・勉強会 企画数11回 123名参加

区分	N0.	開催日	主催・講師等	研 修 名	開催場所	参加人数
施設内 独自研修会 勉強会	1	4月8日	看護師	118講習会	乳児室	8
	2	5月24日	看護師	手洗い講習	乳児室	9
	3	5月27日	看護師	手洗い講習	乳児室	14
	4	6月	看護師	チアノーゼについて	乳児室	16
	5	6月20日	看護師	投薬の仕方	乳児室	11
	6	6月21日	看護師	投薬の仕方	乳児室	6
	7	7月～10月	看護師	乳児応急手当（動画）	乳児室	24
	8	11月21日	看護師	怪我の処置について	乳児室	15
	9	2月～3月	看護師	救命講習	観察室	8
	10	2月21日	看護師	嘔吐下痢時の脱水予防	乳児室	7
	11	2月24日	看護師	嘔吐下痢時の脱水予防	乳児室	5

123

令和6年4月8日：118 人工呼吸器ユニット取り扱い講習会



5. 法人・施設内会議・委員会

法人会議：37回：施設内会議：93回・委員会：36回 合計166回

会議名	開催日						回数	備考
施設長会議	4月17日	5月15日	6月19日	7月17日	8月21日	9月18日	12 回	法人会議
	10月16日	11月20日	12月18日	1月15日	2月19日	3月19日		※施設長出席
法人企画会議	4月10日	5月8日	6月11日	7月10日	8月28日	9月11日	12 回	法人会議
	10月15日	11月12日	12月11日	1月8日	2月12日	3月12日		※養育課長出席
安全衛生委員会	4月25日	5月23日	6月27日	7月25日	8月22日	9月26日	13 回	法人会議
	10月18日	10月21日	11月28日	12月26日	1月23日	2月27日		※看護師出席
	3月27日							
代表者会議	4月18日	5月21日	6月20日	7月25日	8月22日	9月19日	12 回	主任以上
	10月17日	11月20日	12月19日	1月16日	2月20日	3月25日		
指導職会議	4月17日	5月9日	6月11日	7月17日	8月15日	9月9日	12 回	副主任以上
	10月7日	11月13日	12月13日	1月14日	2月10日	3月12日		
月例会・ケース会議	4月30日	5月28日	6月24日	7月29日	8月26日	9月30日	12 回	夜勤者以外
	10月28日	11月25日	12月23日	1月27日	2月25日	3月25日		原則全員参加
ユニット会議 (ユニット名：ミッキー)	4月25日	5月24日	6月20日	7月25日	8月22日	9月26日	12 回	ユニット職員
	10月24日	11月22日	12月30日	1月23日	2月24日	3月30日		厨房職員
ユニット会議 (ユニット名：アンパンマン)	4月26日	5月27日	6月21日	7月26日	8月21日	9月27日	12 回	副主任以上
	10月25日	11月21日	12月19日	1月24日	2月21日	3月24日		
給食会議	4月30日	5月28日	6月24日	7月29日	8月26日	9月30日	12 回	厨房職員
	10月28日	11月25日	12月24日	1月27日	2月25日	3月25日		指導職以上1名
離乳食会議	7月10日	8月7日	9月9日	10月17日	11月7日	12月5日	8 回	厨房職員
	2月6日	3月3日						選任委員 副園長・課長・主任他
看護師会議	4月8日	4月30日	5月28日	6月24日	7月29日	8月26日	13 回	看護職員
	9月30日	10月28日	11月25日	12月24日	1月27日	2月25日		総括職員
	3月25日							
感染症対策委員会	4月16日	5月13日	7月16日	9月18日	12月26日	3月中止	5 回	※委員を選任
防災委員会	4月22日	5月9日	6月12日	7月11日	8月8日	9月2日	12 回	※委員を選任
	10月10日	11月1日	12月12日	1月9日	2月13日	3月27日		
第三者評価 自己評価委員会	4月9日	5月10日	6月7日	7月12日	8月9日	9月13日	7 回	※委員を選任
	10月11日							必要に応じて他の職員参加
リスクマネジメント委員会	4月17日	5月15日	6月19日	7月17日	8月21日	9月18日	12 回	主任以上+選任委員
	10月16日	11月20日	12月18日	1月15日	2月19日	3月19日		

166

資料8 令和6年度 実習生の受け入れ状況

(1)単位取得実習 (3校 17名 延べ 172日)

学校名	実習期間	実習日数	人数	延べ日数	備考
常葉学園大学	2024-05-20 ～ 2024-05-29	10	2	20	
静岡県立短期大学	2024-06-03 ～ 2024-06-14	12	1	12	
常葉学園大学	2024-08-08 ～ 2024-08-17	10	2	20	
常葉学園大学	2024-08-18 ～ 2024-08-27	10	2	20	
常葉学園大学	2024-08-28 ～ 2024-09-06	10	2	20	
常葉学園短期大学	2024-10-21 ～ 2024-10-30	10	2	20	
常葉学園短期大学	2025-02-20 ～ 2025-03-01	10	2	20	
常葉学園短期大学	2025-03-03 ～ 2025-03-12	10	2	20	
常葉学園短期大学	2025-03-14 ～ 2025-03-23	10	2	20	
合 計			17	172	

(2)その他の実習及び育児指導

1. 家庭引き取り対応指導 年間延べ 143件 (外出・外泊対応等)
2. 里親委託養育指導等 年間延べ 4件 20回
3. 里親研修 2件 5回
4. 教員体験実習 0件
5. 自主実習 (人数・延べ日数) 0件

資料9 ボランティア受け入れ実績

(1)ボランティア受け入れ実績 総数 3名

1. 吉原高校ボランティア 1名
2. 大学生ボランティア 0名
3. その他のボランティア 2名

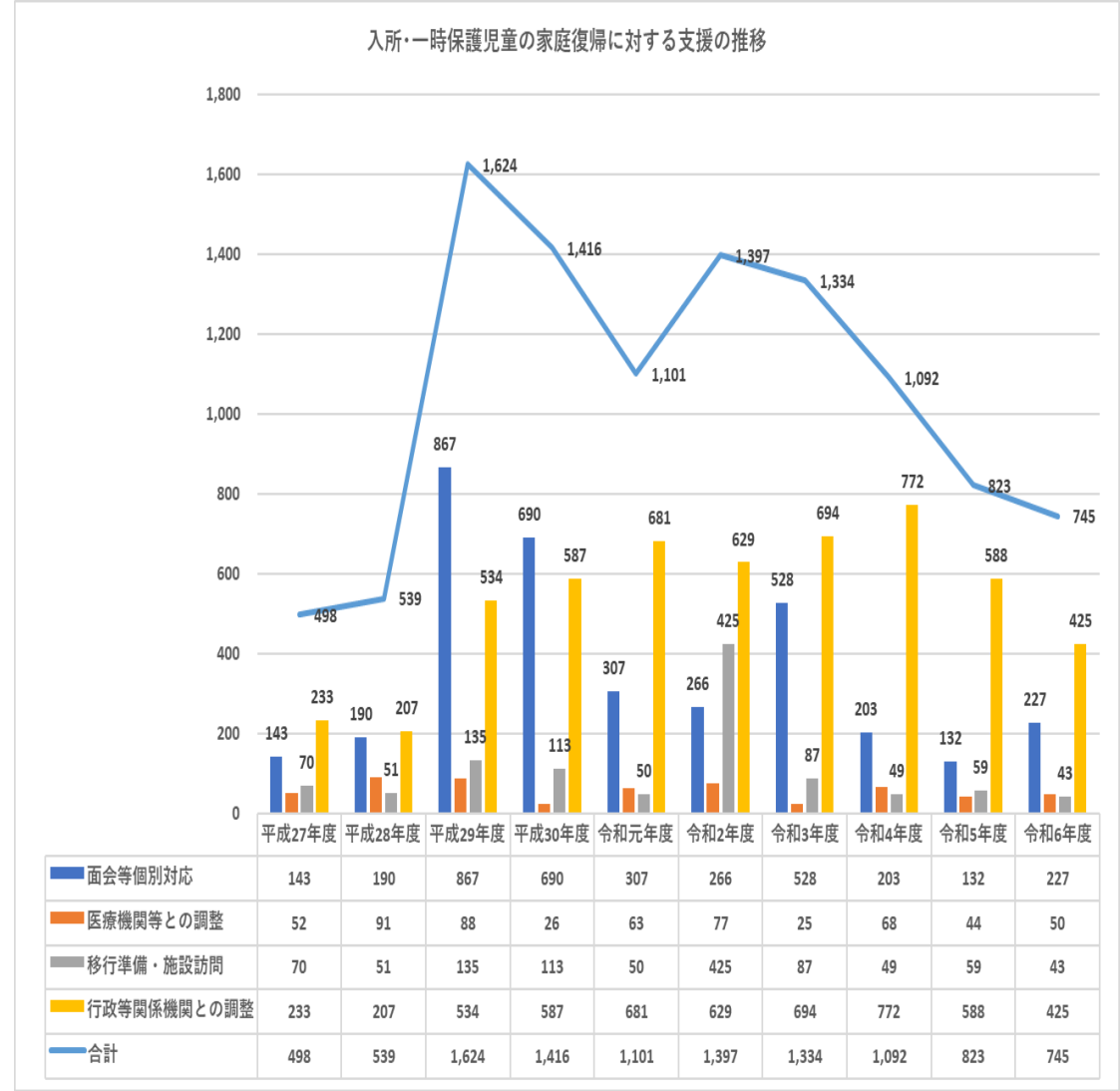
資料 10 家庭・家族支援の状況について

(1) 入所・一時保護児童の家庭復帰に対する支援

保護者や委託予定の里親に対して、適切な親子関係を構築できるよう面会、電話等で支援を行いました。また、措置機関である児童相談所(処遇の決定やこどもを受け入れる環境を整えるために親族や地域の調整を図る)、福祉事務所、保健センター等の関係機関と緊密に連携し、家庭復帰や、里親委託をすすめました。

個別に対応した件数 745 件

(内訳) 保護者・里親の面会等個別対応	:227 件
医療・療育機関との調整	: 50 件
他施設への移行準備、施設訪問等	:435 件
児童相談所・関係機関との調整	:425 件



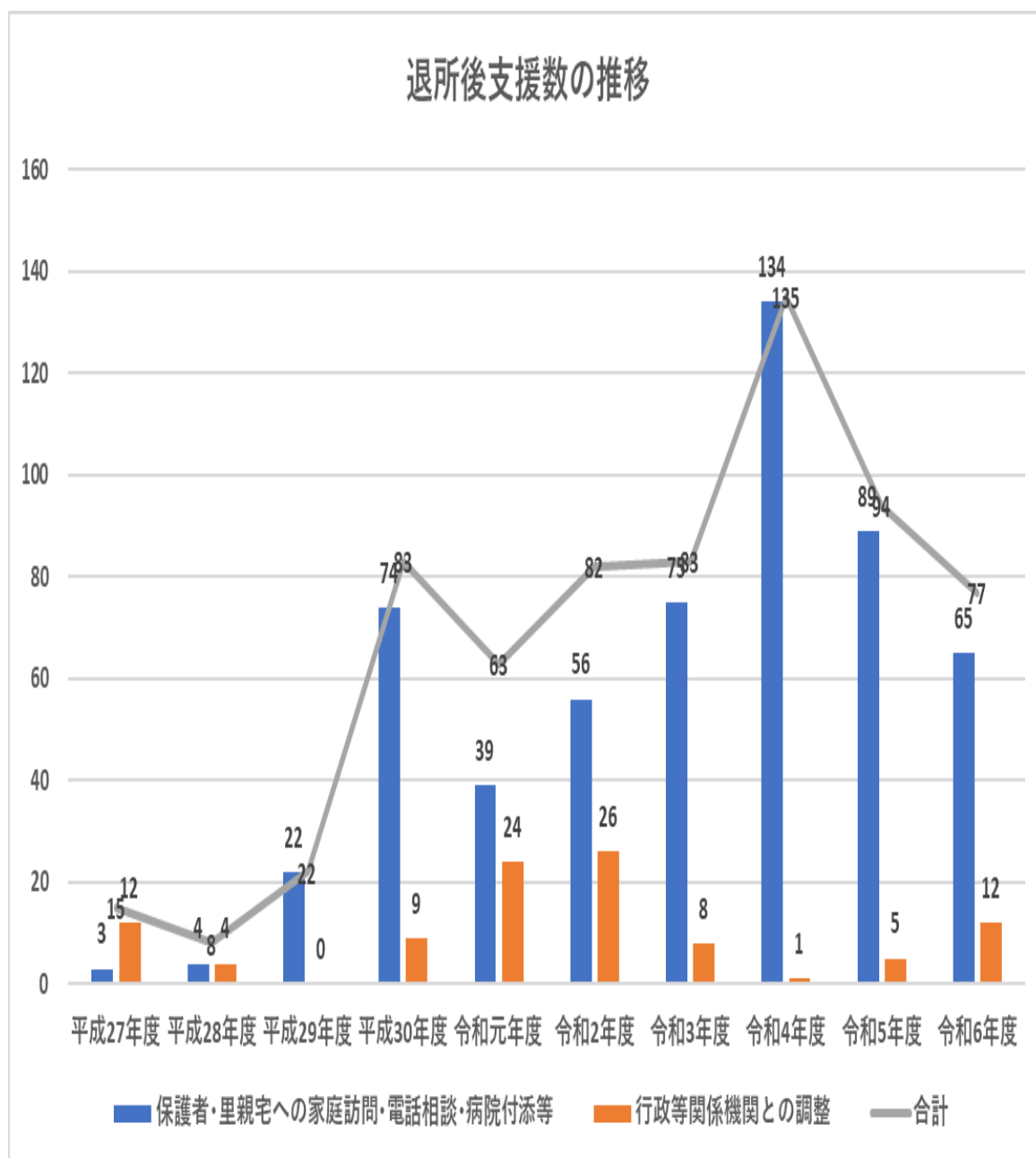
(2) 退所後の支援

退所後、家族や地域の中で孤立することなく健全な生活ができるよう関係機関と連絡や調整を図りました。

個別に対応した件数 77 件

(内訳) 保護者・里親の家庭訪問・電話相談・病院付添等 : 65 件

児童相談所等への連絡調整 : 12 件



(3) 子育て短期支援事業(ショートステイ)について

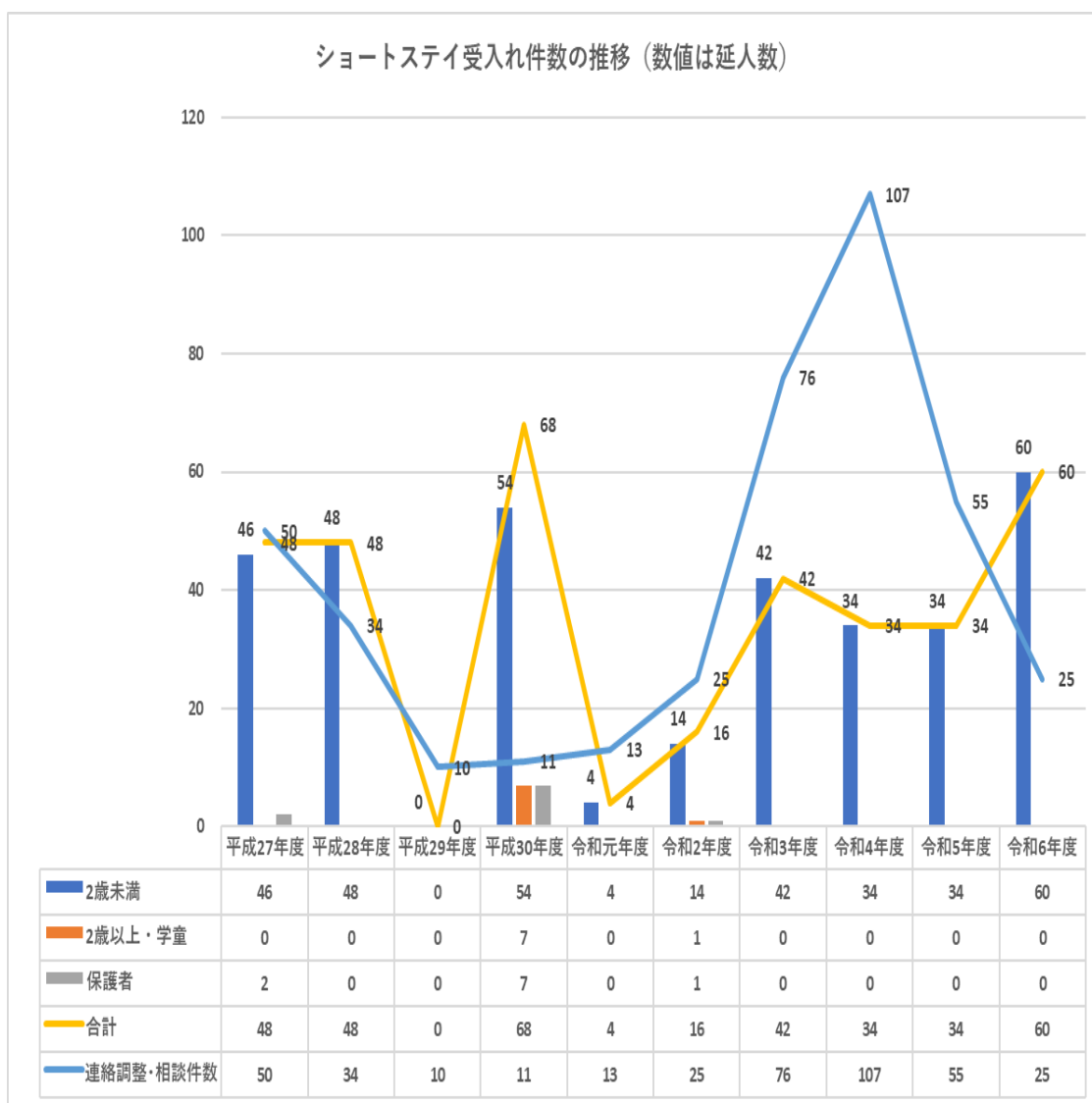
富士市との委託契約により、保護者の一時的な疾病やその他の理由によって養育できない児童を一時的に預かる事業を富士市と契約し実施しました。

感染症対策のため1週間の隔離対応を実施し、令和6年度は14件、延べ60日間の受入れを行いました。

連絡調整及び相談件数 25件

※ショートステイ受け入れ件数 富士市：14名（乳幼児14名・学童0名・母親0名）

延日数：60日



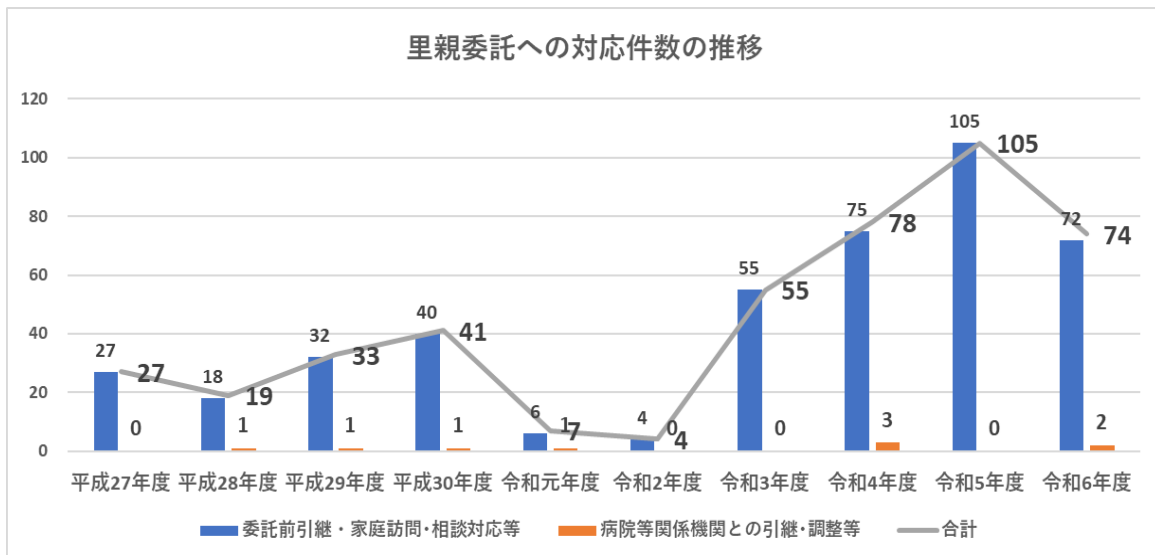
(4) 里親委託への対応

コロナウィルス感染症対応のため委託前の交流が中断し、委託迄に時間が掛かりましたが無事に委託することができました。

連絡調整及び相談等の件数 74 件

(内訳) 委託前引継ぎ・家庭訪問・相談 : 72 件

病院への引き継ぎ等 : 2 件



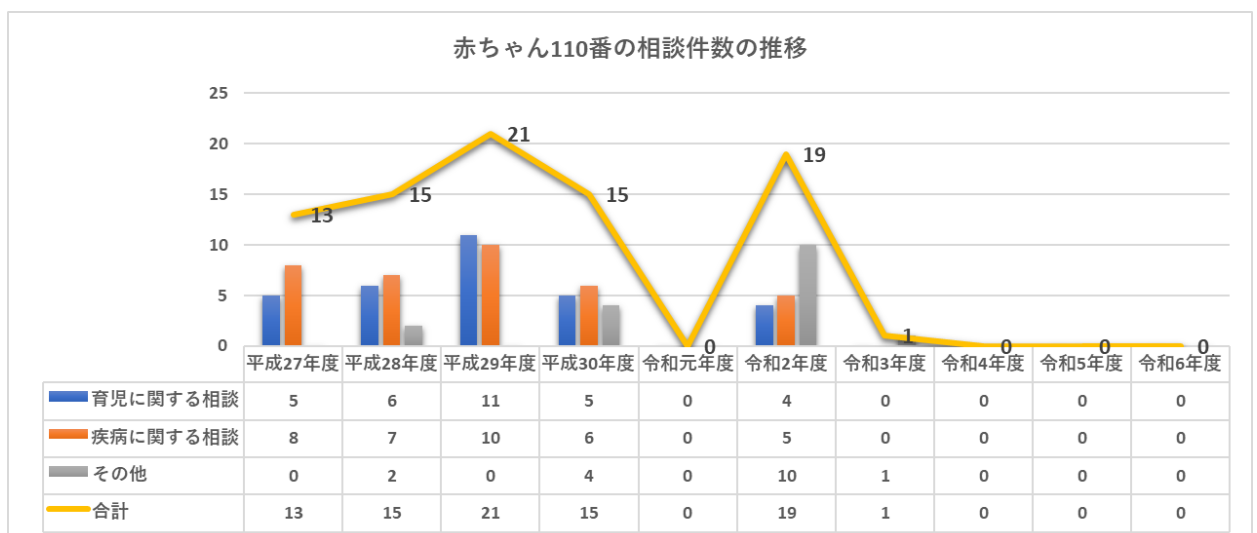
(5) 電話による育児相談 0 件

赤ちゃん 110 番電話相談の体制を整えておりましたが、一般家庭からの電話による育児相談はありませんでした。

(内訳) 育児に関する相談 : 0 件 (授乳・夜泣き等)

疾病に関する相談 : 0 件 (子どもの疾病を疑う相談等)

その他の相談 : 0 件 (一般からの入所相談等)



資料11 令和6年度 施設整備、改修・修繕工事等報告

施設整備等一覧

(1)固定資産計上取得物品等

①建物・建物取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
物置設置用土間	1	みどり園専用駐車場	417,000 円

②機械及び装置取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
無	—		—

③器具備品取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
無	—		—

④機械及び装置 除却

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額
無	—		—

(2)器具備品・施設整備取替・補修等工事(10万円以上)

実 施 内 容	金 額
専用駐車場物置設置用土間設置工事	417,000 円
電解水生成機「守る水」撤去工事費	137,500 円
園庭等樹木剪定等整備	235,000 円
ひまわり園1階床張り換え工事按分支払い分	330,000 円

(3)改築関連、調査・設計・設備等の支出

支出内容	支出日付	金 額	取引先
地 質 調 査 費	2024/ 4/15	792,000円	(株)平柳建築設計事務所
アスベスト調査費	2024/ 4/19	440,000円	(株) E C セ ン タ ー
改築基本設計費用	2024/ 4/30	6,476,800円	(株)平柳建築設計事務所
老朽改築工事エネルギー消費性能確保計画書作成料	2024/11/22	179,300円	静岡県建築物安全確保支援協会
建築物確認申請料	2024/11/25	230,000円	静岡県建築住宅まちづくりセンター
改築実施設計費用	2025/ 4/30	17,600,000円	(株)平柳建築設計事務所
ひまわり園1階床張替工事	2024/11/25	990,000円	渡 辺 建 設 工 業 (株)
ひまわり園1階スプリンクラー取付工事	2024/08/02	9,625,000円	(株) 石 井 組
合 計		36,333,100円	※掛け部は法人支出

ひまわり園1階のスプリンクラー取付状況



実施設計業者選定入札：令和6年4月30日



資料 1 2 施設運営改善等

令和 5 年度 運営等改善報告

(1) 苦情・要望受付

・処遇、運営に関する苦情・要望等 2 件（苦情対応 2 件 ・ 要望 0 件）

区分	内容	件数／合計	
苦情対応	一時保護解除時の痣について	1	2
	通院時の一時保護児への配慮について	1	

・苦情の詳細について

No.	発生年月日	申出人	区分	内容	処理経過	結果
1	R6.4.25	児童相談所 ケース ワーカー	苦情	一時保護解除した子とその日に 保育園の面接に行ったら、痣が あると報告を受けた	当日リトミックで本児が何度も スライディングをして喜んでい たり、本児が転びやすい事を伝 えた	解除時に全身のチェック と些細な怪我も記録に残 すとした
2	R7.2.14	児童相談所 所長・保健師	苦情	一時保護中の子どもが母同行で 受診中に、別の通院で行った職 員が声をかけてしまった。	児童相談所に謝罪に行った職員 に指導し、一時保護と措置児の 違いを会議で説明した	母が後を付けなくてよ かった。職員への指導を することで納得していた だいた

(2) 人事考課実施

人事考課を実施し、結果について職員への個別面接を実施し、令和 7 年度の職員の給与へ反映させました。

(3) 自己評価 ・ 社会的養護関係施設第三者評価

令和 7 年度は園舎改築予定であったので、1 年繰り上げて第三者評価を受診しました。

このため、自己評価・第三者評価委員が中心となり、通常年の半分の時間で自己評価をまとめ、第三者評価に臨みました。

今回受診した第三者評価結果を真摯に受け止めて、今後の運営に反映させていきたいと考えています。

自己評価委員会：年 7 回実施

第三者評価受診日：令和 6 年 12 月 10 日（火） 9：00～16：30

評 価 機 関：静岡評価センター

特別養護老人ホームみぎわ園

主要事業報告

令和6年度は、日向灘を震源としたマグニチュード7.1の地震が発生しました。また、2月26日には岩手県大船渡で大規模な山林火災となり約2,900haが損傷したと事でした。この事は、近年の日本で最大級の山林火災災害でありました。この様な災害を背景に、みぎわ園として「防災活動の見直しと整備」を行い、施設で出来る最大限の対策と、災害時でも即座に対応出来る体制としての訓練の実施を行いました。

介護老人部門では、福祉人材の確保が年々困難となる中で、職員充足に向けた取組の一つとして「海外技能実習制度」を活用しての就労を行ってきました。現在ベトナム国からの技能実習生は3年が経過した事により、特定技能実習生としての身分変更が叶い、プラス5年間の実習期間が可能となりました。ミャンマー国から合計4名の技能実習生も、日本の生活にも慣れた様子で、確実な介護技術の習得に向けて日々努力をしている状況です。また、中途職員採用として、非常勤では有りますが無資格での採用も積極的に行い、この職員に対して資格取得の為、初任者研修への参加を促して少しでも長く就労して頂ける環境整備も行っています。

特養部門として入退去者数は年間で30件と今迄に類を見ない件数となりました。これは、入居基準が介護3以上となった事で、疾病を持たれている方が多く、体力面での低下も著しい方を受け入れしなくてはならない状況が、数字として表れた状態であると思われます。この様な厳しい状況では有りますが、職員一同の努力により、何とかプラスでの収支を終えた年度でありました。

在宅部門としては、ふようデイサービスセンターが昨年1月に移転し新たなスタートを切りました。他法人では事業所の統合や閉鎖など聞かれている状況では有りますが、多少コロナ感染症の影響は受けたものの、何とか軌道に乗り順調な営業活動が出来ている状況です。また、ふよう居宅介護支援事業所としても、安定的な利用件数を維持して活動した年度となりました。

実施報告Ⅰ

1. 防災活動の見直しと整備

年度当初よりBCP（災害時事業継続計画）の見直しを図り、緊急時でも落ち着いた対応の出来る様に、調整を図りました。また、感染症についてのBCPの見直しも行い、現状に合った形への変更を行いました。

2.介護人材確保に向けた取組み

積極的に学校訪問を行いました。新卒職員採用は叶いませんでした。
中途採用として常勤・非常勤を合せ 14 名の採用を行いました

3.職員のスキルアップと定着に向けた研修

法律で義務付けられた研修のみならず、職員の自主性を重んじた希望研修に参加する事によって、スキルアップを目指しました。また、外部研修後には外部研修参加職員が講師となり、内部伝達研修を行いました。

4.ICT 活用に向けた取組と研修

介護記録等の IT 化を進めるべく、静岡情報処理センターが企画したイベントに参加して様々な IT 器機を見る事が出来ましたが、現在当園で使用しているシステムとのマッチングが叶わず、今後の課題として残された結果となりました。

5.地域貢献活動に向けた取組

買い物支援プロジェクトへの職員協力の他、事業として高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 (LSA) への職員配置を継続的に行う事が出来ています。

実施報告Ⅱ

1.特養 1 階南側ユニット間仕切り工事

みぎわ園 1 南ユニット男女混合部屋への移行の為、工事を行いました。

修繕費：1,150,000 円

2.車輦入替

ふようデイサービスで平成 23 年より使用していたラクティスが、経年劣化等により不動態となった為、中古車輦デミオの購入を致しました。

車輦費：416,000 円

3.コピー機入替

ふようデイサービスで使用していた複合機ですが、印刷の不具合が再三にわたり繰り返されていた為、中古機種の入替購入を致しました。

器具及び備品費：231,000 円

4.芙蓉会社員寮 203 号室改修工事

R6 年 3 月に迎えるミャンマー国技能実習生の生活するスペースとして、地域包括支援センター 2F の改修をしていなかった部屋の改修工事を行いました。

修繕費：1,039,000 円

5.介護ソフトクラウド化に伴う PC 入替配備

介護ソフト「壽」のクラウド化に伴い、対応可能（Windows10 以上）な PC へと入替を行う必要があり、10 台の PC の入替を行いました。

（5 年リース）

保 守：2,482,000 円

6. 軽車輦入替

ふよう居宅介護支援事業所にて使用していた Kei が故障し、修理不能となったため、車輦入替（ワゴン R）を行いました。

車輦費： 455,630 円

7.中庭タイル補修工事

特養みぎわ園 1 階北側ユニット中庭のタイルが浮いてしまい、水漏れの原因となりえる為、補修工事を行いました。

修繕費： 293,000 円

8.標準型マットレス購入

入居者の状態改善により、標準型マットレスの不足が見込まれた為、モルテンよりマットレス 5 枚の購入を致しました。

修繕費： 181,500 円

9.特養屋上雨漏り工事

特養地域交流室の天井より雨漏りがあり、確認した所ガルバリウム合板が気温により伸び縮みした事により隙間が生じた為、補修工事を行いました。

修繕費： 121,000 円

10.医療用パルスオキシメーター購入

高齢者施設で、体調管理で使用していた動脈血酸素飽和度（SpO₂）※ と脈拍数を測定するための装置（パルスオキシメーター）が故障し修理不能となった為、購入を致しました。

器具及び備品： 210,650 円

11.エレベーター基板交換

キュービクル点検の為に一時的に停電させた事により、エレベーターの基板が破損し作動しない状況となった為、急遽交換を行いました。

修繕費： 370,000 円



特養 1 階南改修工事



ふようデイ車輛デミオ



ふようデイコピー機入替



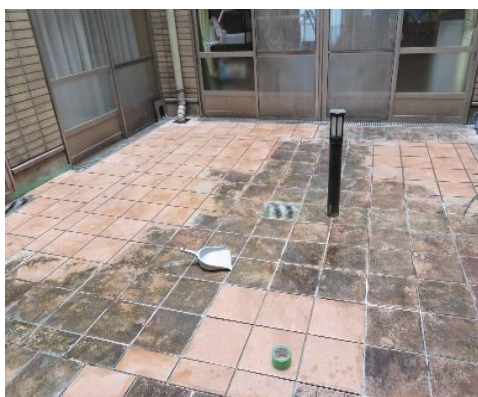
社員寮 203 号室改修工事



ラウド対応可能 PC



居宅使用車輛ワゴン R



中庭タイル補修工事



標準型マットレス



特養屋上雨漏り工事



特医療用パルスオキシメータ

部門：介護管理

1. 業務の見直しを進め、対人援助以外での仕事の効率を図る上で、ICT の導入も検討しながら、より入居者と関わる時間を持てる工夫を進めて行きます。

生産性向上委員会を立ち上げ生産性向上の意味合いと具体的内容、業務改善の為に何から着手して行けば良いのかを検討して、R6 年度施設内や個人で学び得た内容を効率よく確実に伝達と実践を行う手法を話し合い次年度の課題も見えました。ICT の導入については、施設と検討を重ねていきます。

2. 職員が専門職として明確な目標を持ち、学びを深める意欲・機会が持てる様に研修の提案を行い、学びを振り返るツールを導入します。

〔施設内・外部研修受講記録シート〕を作成し個人ごとに年間の目標を立て、研修受講後に本人や部署にフィードバックすることが出来たか振り返りを行いました。初めての試みで上手くフィードバック出来ていない部分もあり、次年度はシートの活用方法を構築していきたいです。

3. 月間の稼働率を 99.2%として入居待機日数や入院期間の短縮を図れる様に他職種で連携し取り組みます。

入居稼働率は 98.4%の結果になりました。要因としては入居待機日数が 256 日、入院延べ日数は 207 日と、どちらも昨年を上回る結果となりました。待機者の減少や医療ニーズの高い入居者の増加があり影響を受けた事が結果となりました。

部門：看護管理

1. 医師及び多職種との連携を図り、協働して入居者により良いケアが提供出来るよう努めます。

多職種間で情報を共有しながら、入居者一人ひとりの状態把握に努め、体調変化が見られた時には速やかに医師に報告することで、必要なケアが提供出来るように努めました。

2. ご家族には、施設で出来る範囲の医療を理解して頂けるよう努め、随時、急変時や終末期に対する意向を確認して行きます。

コロナ禍での面会制限が続いていたため、体調変化がみられた時には、その都度こまめにご家族へ状態を伝え、治療に対する意向を確認しながら施設で出来る範囲の医療を理解して頂けるように努めました。また、状態の急変が考えられる時には、早めに医師からご家族への病状説明をして頂き、施設での看取りの確認を行いました。

3.看取り看護においては、日頃から入居者とそのご家族に寄り添い、それぞれの思いをくみ取ることで、その人らしい終焉が迎えられるよう努めます。

その方の生活歴を知り、ご本人、ご家族との関わりの中でそれぞれの思いをくみ取り、随時意向の確認を行いながら、出来るだけ苦痛なく穏やかに、その人らしい終焉が迎えられるよう努めました。

4.インフルエンザや新型コロナウイルス感染症を中心とした感染症に対する知識を深め、感染発生時には、全職員が適切な対応がとれるよう、感染対策の周知徹底を図ります。

今年も施設内において職員・入居者数名のコロナ感染がありましたが、その都度ユニットの状況に応じた対応を検討し、対策を講じることで感染拡大防止に努めました。また、感染症発生時のBCPを見直し、周知を図りました。

5.より良いケアが提供出来るよう、職員の健康管理に努めます。

毎日の検温と体調チェックにより個々の体調を確認し、体調不良時には速やかに医務に状態を報告してもらい、必要に応じて病院受診や休養の措置を講じることで、職員の体調管理に努めました。

部門：給食管理

1.介護・医務・多職種における情報の共有に努め個々に合った給食を提供する。

担当者会議に参加し、意見交換を行う事が出来ました。体重が減少傾向、嚥食率が不安定、咀嚼・嚥下機能等に困難がみられる入居者様に対しては、定期的にミールラウンドを行い、課題解決の改善点を多職種で検討し、適切に食事提供を行いました。

2.毎月の行事食にて、旬の食材を使用する事により、季節感を感じてもらうだけでなく、より栄養価の高い食事を提供する。

食材価格の高騰の為、食材費を上げずに食事を提供する事が難しくなっているなか、調理の工夫や食材の組み合わせで価格以上のサービスを行う事が出来るため、発注・調理担当者と連携を行い、旬の食材を積極的に取り入れ、より良いサービスを提供しました。また、ユニット全体の意見や入居者様個人の要望を献立に組み込んで、献立作成を行いました。

3.各ユニットに寄り添った、入居者様が楽しんで頂けるようなレクリエーションの充実を図る。

おやつ代で賄えるよう提案を行い、入居者様・ご利用者様に作って頂くことで、食欲の刺激にも繋がるよう、「食べたい」という意欲を引き出す「捕食」の効果を得る事が出来ました。

4.管理栄養士・栄養士・厨房委託会社従業員共に感染対策を徹底し、日頃から職員間で健康意識を高めて行く。

各自で体調管理には十分に気を配り、毎日の手洗いうがい・手指消毒・検温を徹底し、健康意識を高めました。

5.異物混入ゼロを目標とし安全な給食を提供して行く。

厨房スタッフとの朝礼を行い、調理工程の確認を行いました。また、異物混入の中で最も多いとされている毛髪の混入を防ぐ為、厨房入室の際は、粘着ローラーで毛髪を取り除く事を徹底しました。

部門：1 南ユニット（地域密着型小規模特養みぎわ園）

1. 入居者様の気持ちに寄り添う事の出来るケアを行います。

声掛けを多く行い、入居者様が何を望んでいるのか不満は無いかを聞ながら、寄り添った介護が出来たと思います。

入居者様一人ひとりについて職員間で話し合い、その方に合ったケアに努力致しました。

2. 日中の様子を記録し、職員間で情報共有（報・連・相）を図ります。

申し送りノートや介護日誌を使用し情報共有を行い、口答でも行うことが出来ました。細かな内容も多職種間での情報共有も出来たと思います。

3. 入居者様の身の回りの整理整頓を行い、目の届かない所にも気を配り、清潔保持に努めます。

整理整頓を心掛けていましたが、常に綺麗にしておく事は出来ませんでした。

4. 感染症に対する知識を身に付け、予防と発生時の対応が出来るようにします。

感染症に対して、感染予防に心掛けて、感染が拡大することが無く過ごす事が出来ました。



8 月 ひまわり畑



8 月 すいか割



10 月 広見博物館



1 月 書き初め



1 月 クレープ作り

部門：1 北ユニット

1.小さな変化にも気付けるよう職員間で情報を共有します。

各申し送りノートの他に日々ノートを使い情報を共有出来ました。今後も継続し情報を共有します。

2.言葉遣いや態度を振り返り、笑顔になる声掛けが出来る様に心掛けます。

気になった言動や事例を使い職員にアンケートを取り、それを元にユニット会議で話し合いを行いました。今後も継続します。

3.「1北たより」を継続し、ご家族に園での様子が伝わるようにします。

写真を多く掲載して日々の様子を見て頂ける様にしました。今後も日々の様子をお知らせ出来る様に継続します。

4.月のレクリエーションに加え、日常的なレクリエーションも充実させ楽しく過ごして頂けるようにします。

中央公園にバラを見に行く事が出来ました。日常レクはYouTubeを使いラジオ体操や、ことわざクイズ等を毎日行う事が出来ました。今後も継続し楽しく毎日を過ごして頂ける様に努めます。



みたらし団子作り



中央公園でバラ園観賞



シャボン玉



シャボン玉Ⅱ



夏祭り



ボーリング

部門：2F ユニット

1. 入居者のご家族の気持ちに寄り添った介護に努めます。

コロナ禍で、ご家族の面会が出来る時期が限られてしまいましたが、面会時には情報提供が出来ていたと思います。介護ケアに関しては、入居者に寄り添った対応に努めました。

2. チームとしての意思決定、チームとしてのケアの向上に努めます。

ユニット会議等では、個の意見に捉われない様に、多くの職員の意見を取り入れる事に努めました。チームワークとしては、まだまだ足りない部分が有りますが、お互いを助け合う事に努めて、ケアの向上に繋げて行きたいと思います。

3. 報告、連絡、相談を徹底し、他職種と、ともにケアの向上に努めます。

言葉での伝達だけではなく、メモや申し送りノート等に記録を残す事で、報告、連絡、相談の徹底を心掛けましたが、報告、連絡等には行き違いが見られる時もありました。来期の課題としてさらにこの部分の徹底と見直しを行います。



おやつバイキング



美味しく頂きました



節分 鬼退治



ハッピーシルバー



クリスマスケーキ作り



上手に完成

部門：3F ユニット

1. 入居者の話をよく聞いて優しく接して行きます。

入居者様の訴えを受け止める事は、出来る限り応える事が出来たが、職員の気持ちに余裕が無い時には難しく今後の課題と感じています。

2. 身なりと室内を清潔に保って行きます。

週 1 回のシーツ交換時の環境整備と季節に応じた服装は気に掛けて対応していましたが、入浴前など多少の汚れに対してはそのままにしまった所があり、よりきめ細やかな対応が出来る様に努めたいです。

3. 季節を感じてもらえるレクを行なって行きます。

毎月、季節感を感じて頂けるようなレクレーションを行なう事が出来ました。入居者様だけでなく職員も、笑顔が多くなり今後も続けて行きたいです。

4. 体操や散歩を行なって気分転換をして行きます。

コロナなどの感染対策もあり、年間を通しては提供出来ませんでした。富士山を背景に写真撮影を行えました。チェック表を利用し年間を通して行っていきたいです。



ハロウィン



マックでハッピーセット



バレンタイン



お習字



お正月



イチゴで
チョコフォンデュ

部門：ショートステイ

1. 報告・連絡・相談の徹底を継続し、安心安全なサービス提供とお客様との良好な関係を目指します。

報告・連絡についてはノートや口頭で行うことが出来ました。相談についても、その都度行うことが出来ました。結果として利用者やご家族への報告・連絡も行えました。

2. 余裕を持った介護を心掛けます。

忙しい時でも慌てずに、職員同士で連携を取りながら業務を行うことが出来ました。職員同士が声を掛け合いながら協力出来たことが良かったと思います。

3. 1日平均 18.6 名、月平均稼働率 93%を目指します。

1日平均 17.4 名、平均稼働率 86.8%と目標稼働率には届きませんでした。新規入居者の獲得と、現在利用中の方の継続利用の拡大をしなければなりません。ご家族や利用者への対応を丁寧に行い、安心して利用して頂けるショートステイにして行きます。



富士川楽座外出



外食レクレーション



クリスマス会



運動会

部門：デイサービスセンターみぎわ園（認知症対応型通所介護）

1. 笑顔と笑い声の耐えない、安心して心穏やかに過ごせる場所を提供します。

利用者様の事を第一に考え、席の配置等にも気を配り、何かあれば直ぐに寄り添い、利用者様、職員共に笑顔多く過ごす事が出来ました。

2. ご利用者一人ひとりの持つ能力を見出し、生活歴や個性を活かした役割作りや生きがい作りを支援します。

利用者様の得意、不得意な事をご家族やケアマネジャーから聞き取り、それを参考に支援に繋げる事が出来ました。また、無理のない範囲で新たな事にも挑戦して「出来る事」を見付ける事も出来ました。

3. ご利用者様、ご家族様、ケアマネジャーなどデイサービスに関わる方々とのコミュニケーションを密にして、スムーズかつ的確な情報交換、情報共有を行います。

利用者様の身体状態や認知症状での変化が見られた時には、ご家族やケアマネジャーへ連絡する事が出来ました。職員同士でも常にミーティングや情報交換を行えました。

4. 1日平均利用人数8.9人、月間平均稼働率74%を達成します

後半期に新規利用者様が続けて登録がありましたが、前半期の稼働率低迷の影響があり、1日平均利用者数8.5人、平均稼働率70.4%と達成する事が出来ませんでした。

5. 職員間同士のコミュニケーションをしっかりと取り、季節行事や運動等、みんなでアイデアを出し、団結力を高めます。

利用者様に楽しんで頂ける様に、職員全員で話し合い、季節を感じられるレクリエーションを行う事が出来ました。特に不二家さんへの外出はご家族も大変喜ばれていました。

6. 個別機能訓練をご利用者様一人ひとりに合った計画をし、筋力低下予防に努めます。

看護師と一緒に利用者様の身体能力を見極め、その人に合った機能訓練が出来ました。参加を渋る方への声掛けや、対応が今後の課題です。

7. 職員一人ひとりが防災意識を高め、いつどんな時に災害が起きても速やかに避難出来るように訓練を行います。

2ヶ月に1度、デイサービスで出来る範囲の訓練や、防災の話を利用者様と一緒にやる事が出来ました。



田子の月お買い物



敬老会



秋祭り



個別機能訓練



不二家さんへ外出レクリエーション



部門：ふようデイサービスセンター

- 1. 新規移転に伴い、今以上に笑顔大切にし、ご利用者より、ふようデイサービスセンターを選んで良かったと思われるようなサービスを提供して行きます。**

常に笑顔で接することを目標に取り組みました。職員それぞれが目標を意識して取組み、デイが明るくなりました。今後も継続して行きます。

- 2. 感染予防対策を徹底し、安心安全なサービスを提供して行きます。**

感染予防対策を徹底した結果、感染症が蔓延することなく安心安全なサービスを提供出来ました。

- 3. 一人ひとりニーズに合った機能訓練、レクリエーションや季節行事を企画し提供します。**

午前中の体操、屋外歩行訓練、平行棒、レクリエーションと一人ひとりのニーズに合ったサービスを提供出来ました。特に季節行事は皆様が楽しんで参加出来たと思います。

- 4. 管理栄養士と連携し、創意工夫したより美味しい食の提供が出来るよう努めます。**

忘年会、新年会で行った鍋は好評でした。

- 5. スタッフが「ONE TEAM」となり一日平均利用人数 42.5 人、月間平均稼働率 85%以上目指します。**

スタッフが「ONE TEAM」となり稼働率 85%を目指していましたが、冬場の感染症、体調不良者が影響して、平均稼働率 81.8%と目標を達成することが出来ませんでした。



運動会



田子の月買い物



納涼祭 メダカすくい



ハロウィン



どら焼き作り



新年会 鍋パーティー

部門：看護小規模多機能みぎわの里

1. コロナ禍以降も感染対策を継続し、ガイドラインに沿った感染予防に努めます。

今年度は残念ながら感染予防の徹底に努めました施設内感染を防げませんでした。今後も予想されるコロナ・インフルエンザ等のウイルスによる感染防止のため日々、手すりやテーブル・椅子などの消毒の徹底、マスクの着用など感染予防対策を昨年度同様に継続して行います。次年度も引き続き安心して過ごして頂けるよう努めます。

2. 看護小規模多機能の特性を活かした柔軟な受け入れと対応を行います。

在宅生活をされている方の中でも、特に医療依存度の高い方に的を絞って、ニーズの多様化に対応しました。今後も地域性と専門性に特化したサービスを提供して行きます。

3. 施設内の行事を通して日常的に身体的活動が制限される方々に対して楽しみながら身体を動かす機会を作ります。

季節行事の充実、日々のレクリエーションを通して、楽しみを持って運動が出来るように努めました。次年度も感染症対策を行い、安心して外出行事等が行えるよう環境作りに努めます。

4. 平均介護度3の継続を目指します。

今年度、平均介護度は 2.99 と目標を達成する事が出来ませんでした。次年度は目標である平均介護度 3 以上を確保出来るよう目指します。



お正月の記念撮影



創立 10 周年祭



新年会

部門：ふよう居宅介護支援事業所

今年度は、特に終了となるケースが多かったのですが、それを上回る新規契約があり、結果、予想以上の担当件数を持つに至りました。包括支援センターや病院からの依頼はもちろんの事、直接個人からの依頼（特に以前利用していた家族等）が多くなっている印象を受けました。新人ケアマネジャーも 3 年目に入り、平均件数を持つことが出来る様になったことも要因です。今後も、ケースの動きが早く、件数の上下が大きいことも予想しています。また複雑な環境背景を持ったケースが大半をしめ、より深く丁寧に状態を把握して行く必要があると感じています。その中でも平均件数は維持出来る様に今後も努めて参ります。

1. 平均担当件数 40 名を維持します。

平均件数 40 名を維持することが出来ました。

2. 特定事業所体制を維持します。

加算要件を満たす事が出来ました。

3. 令和 6 年介護保険、医療保険、総合支援法、トリプル改正の内容把握と対応を行います。

改正に伴う事業継続計画の整備など整えることが出来ました。

部門：富士市吉原西部地域包括支援センター

地域包括ケアシステム構築の為、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業、富士市生活支援体制整備事業を推進して参りました。

地域課題として「ゴミ捨て問題」を挙げ、各地区（今泉・伝法地区）で地域ケア会議や課題整理会議を開催し、この課題を通しての地域住民と深く関ることが出来ました。伝法地区に関しては、まちづくり協議会を中心とした助け合い活動を知ることが出来たので、今後地域住民に広く広報して行きます。今泉地区は、幅広い世帯の助け合いを目指し、第2層協議体で検討していきます。

近年、虐待件数が増加傾向で、さらに虐待対応やケアマネ支援が長期化していますが適切な対応、支援を提供できるよう努めていきます。

以下、主要活動のみならず地域住民からの様々な問題に対し、必要に応じて問題解決に繋がる体制づくりと、多職種、多機関連携をより一層強化して活動して参ります。

主要活動内容

- (1) 総合相談事業について、身寄りのない独居世帯、生活保護世帯や障害等の様々な相談に対応致しました。相談件数としては 1,977 件、対応致しました。
- (2) 介護予防ケアマネジメント事業について、直営、委託合わせ 5,842 件対応致しました。
- (3) 権利擁護事業について、虐待ケース等に対して早期対応に徹底し解決に向け取り組みました。権利擁護相談(成年後見・消費者被害含)として 0 件、虐待相談として 21 件の相談に対応致しました。
- (4) 包括的継続的ケアマネジメント事業では、地域の居宅介護支援事業所ケアマネジャーに対して後方支援（アドバイスを含む）活動を 5 件対応致しました。
- (5) 認知症サポーター養成講座について年間 4 回開催し、計 126 名のサポーター養成を行いました。また、キャラバンメイトステップアップ講座も開催しました。
- (6) 個別問題に対しての個別ケア会議や、地域課題「ゴミ問題」についての地域ケア会議・課題整理会議を、各地区で開催する事が出来ました。

- (7) 包括エリア内研修は、集合型で2回/年開催する事が出来ました。また、包括主催のエリア内居宅介護支援事業所対象のミニ勉強会4回/年開催しました。



R6.10.24 今泉地区介護予防教室



R6.3.13 伝法地区地域ケア会議

添付資料1：介護予防給付実績状況

添付資料2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

資料1：介護予防給付実績状況

令和6年度 介護予防給付ケース表	包 括
直 営 件 数	811 件
直営（内 総合事業件数）	485 件
委 託 件 数	4,477 件
委託（内 総合事業件数）	1,451 件
総 合 計 件 数	5,288 件

資料2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

事業名	教室名	回 数	参加者総数
介護予防・生活支援サービス事業	脳の健康教室 （1教室10回）	1 回	69 名
	介護予防教室 （1教室3回）	4 回	130 名

防災委員会

《年間活動実績》

4 月	年間計画の策定
5 月	火災想定：計画通り実施
6 月	発電機の使用方法の確認、防災倉庫確認：サンコー防災による消火器、屋内消火栓の使用方法に変更
7 月	全体防災訓練、地震想定（夜間帯）：計画通り実施
8 月	全体防災訓練、地震想定（夜間帯）：計画通り実施
9 月	みぎわの里訓練：計画通り実施：計画通り実施
10 月	全員参加型、全員防災訓練、地震想定
11 月	倉庫整理：計画通り実施：計画通り実施
12 月	全員参加型 全体防止訓練 地震想定（日勤帯）：計画通り実施
1 月	発電機の使用方法の確認、防災倉庫確認：計画通り実施
2 月	ふようデイ避難訓練 火災想定（日勤帯）：計画通り実施
3 月	年間の反省



消火器訓練



屋内消火栓の講話



ふようデイ避難訓練

《年間の反省》

訓練への参加職員に偏りがありました。全職員が参加出来る様に勤務を調整したいと思います。

発電機の使い方を写真付きの資料にまとめました。今後全ての職員に体験してもらいます。

サンコー防災による設備の説明、消火器、屋内消火栓訓練を行い大変勉強になりました。

30年以内に80%程度の確率で発生するとされる「南海トラフ巨大地震」に備えて常に防災意識を持ち備える様にします。

研修委員会

《年間活動実績》

月	内 容	参加者数
5 月	「感染症及び災害が発生した際の業務継続計画」（災害）研修	33 人
6 月	「感染症及び食中毒の予防及びまん延防止（食中毒）」 「コーピング伝達研修」	32 人
7 月	「身体拘束廃止、虐待防止研修」・「車椅子シーティング研修」	23 人
8 月	「リスクマネジメント研修」 「福祉職が知っておきたいコンプライアンス講座」	31 人
9 月	未開催	—
10 月	「感染予防とガウンテクニック」	42 人
11 月	「看取り介護について」・「オムツを外すための排泄ケア」	31 人
12 月	「歯科衛生士による口腔ケアの勉強会」	21 人
1 月	「身体拘束廃止、虐待防止研修」	19 人
2 月	「リスクマネジメント研修会」 「利用者家族とのより良い関係作り」	33 人
3 月	「感染症及び災害が発生した際の業務継続計画」（感染）研修 「福祉職の為のストレスマネジメント研修」	23 人

《年間の反省》

月2回開催していますが、参加部署に偏りがありました。研修内容は業務の参考になるものが多くあり、参加した職員が部署内に伝達し全体で共有するかが課題となりました。

新人担当委員会
《年間活動実績》

月	内 容
4 月	委員長選出：ショートステイ 朝香 氏に決定
5 月	年間予定作成
6 月	芙蓉基本理念（方針）の浸透 福祉車両の使い方・体験（基本理念について解りやすく 1 つ 1 つ説明）
7 月	医務課職員が講師となり、緊急時の対応方法 緊急時の在宅と特養との意見交換
8 月	接遇マナー、身だしなみ研修 （会人として責任のある行動を行う大切さ）
9 月	報告・連絡・相談の大切さ、コミュニケーション研修 （ハウレンソウの基本を学ぶ）
10 月	KYT 危険予知研修（イラストや写真を参考に話し合う）
11 月	福祉系学校卒業生との交流 入社後の道のり（アンケートを取り、それを元にアドバイスを行う）
12 月	食事体験 （栄養士を講師にトロミ（飲み物）・ミキサー食の試食会、勉強会）
1 月	記録の書き方（基本的な書き方、目的、効率的に書くコツを学ぶ）
2 月	不適切ケア研修 （接遇の意識を高める、介護スキルを上げるコツを学ぶ）
3 月	年度の反省会

《年間の反省》

様々な研修を行い、委員会メンバーも改めて学ぶ事が出来き、解りやすく伝える大切さを実感しました。

事故防止委員会

《年間活動実績》

月	議 題	委員会内容
4 月	年 間 計 画 作 成	新任委員の紹介・一年間の計画の作成を行う
5 月	事 例 検 討	ユニット事例検討会
6 月	事 例 検 討	医務課事例検討会
7 月	事 故 種 別 の 整 理	『事故・ヒヤリの目安』見直しプロジェクト始動
8 月	事故データの分析	施設内事故の分析
9 月	事故・ヒヤリの見直し①	各部署の事故の種別分け
10 月	事故・ヒヤリの見直し②	事故種別の整理
11 月	事故・ヒヤリの見直し③	『事故・ヒヤリの目安』の草案完成
12 月	事故報告書の見直し	『事故・ヒヤリの目安』の草案に対しての見直し
1 月	ヒヤリ・ハットの見直し	『事故・ヒヤリの目安』の完成
2 月	研 修 報 告	事故防止研修参加及び園内研修
3 月	次 年 度 に 向 け て	事故防止研修会の報告・一年の反省

《年間の反省》

今年度は事故防止に向けた職員への啓発の意識を高めることを目的に前半は事例検討を行い後半は『事故・ヒヤリの目安』について見直しを行いました。

他施設の事故防止の現状をデータから読み解き、みぎわ園に則した内容と理解の元、分析を行いました。

次年度は今年度の取組をさらに発展させ具体的な事故防止活動に繋がる様な仕組み・システムの構築に力を入れて行きます。

安全衛生委員会

《年間活動実績》

月	議 題	内 容	参加人数
4 月	安全衛生委員会とは	安全衛生委員会の目的と役割について学び、年間予定と職員全体への周知方法の検討	9 人
5 月	ストレスに折れないメンタルの作り方	レジリエンスとは？ レジリエンスを高める方法について学ぶ	10 人
6 月	アンガーマネジメント	怒りをコントロールする方法について学ぶ	9 人
7 月	熱中症予防 歯と口の健康	暑さを避けこまめに水分補給を行う 歯周病の罹患率が高いが受診率は低い	12 人
8 月	9月の職員健康診断に向けて	健康診断を受けるメリットと健診の流れ、注意点等を学ぶ	10 人
9 月	産業医による講話 「冬季に向けてのウイルス感染症について」	コロナ、インフルエンザ、RS ウイルス、ノロウイルス等の感染症についてと、感染予防策	10 人
10 月	感染対策伝達講習会 10/18 (金) 10/21 (月)	感染対策の基本と正しい手洗い方法、ガウンテクニックのデモと実技を行う	42 人
11 月	健診結果と生活習慣病	9月に行われた職員健診結果と年別推移、特に有所見者数が多かった項目について	10 人
12 月	睡眠管理術	必要な睡眠時間は？ 自分の睡眠をチェック	10 人
1 月	社内で取り組める運動	働く世代を取り巻く運動事情と職場で出来る1分間ストレッチ	9 人
2 月	頭痛のタイプと対策	頭痛の原因と対処法について学ぶ	8 人
3 月	一年間の振り返りと来年度の予定	今年度の反省と、来年度のテーマについて検討	8 人

《年間の反省》

今年度も毎月富士市における感染症情報を伝える事で、市内の感染状況の把握に努めました。

9月には産業医である鈴木先生により、感染症についての講義をして頂きました。

職員健診結果については、芙蓉会全体で有所見者が多かった項目、年毎の推移をまとめ、静岡県内の事業所の集計結果と比較しました。

生産性向上委員会
《年間活動実績》

月	議 題	内 容
4 月	年間計画作成	・顔合わせ。新たにスタートする生産性向上委員会の説明と年間計画の作成を行う。
5 月	レクリエーションについて 生産性向上	・各部署で行っているレクリエーションの発表とゲームを実際に行う。 ・なぜ上手く伝達できないのかを『勉強会』『申し送り』『伝達力』『意識』の4つのテーマに分ける。
6 月	レクリエーションについて 生産性向上	・各部署に持ち帰り実践したレクリエーションの報告。 ・『伝達力』について意見交換。
7 月	排泄について	・リフレの講師さんによる排泄についての勉強会。
8 月	生産性向上	・『伝達力』を実践した報告。
9 月	お薬の上手な付き合い方	・ウエルシア薬剤師さんによる薬についての講義。
10 月	生産性向上	・先月の講義について各部署での伝達の報告。 ・『意識』についての意見交換。
11 月	便秘について 生産性向上	・便秘の原因や種類、便秘時の対処法について学ぶ。 ・『意識』を実践した報告。
12 月	便秘について 生産性向上	・便秘について実践した報告。 ・『勉強会』についての意見交換。
1 月	高齢者虐待の予防と対応 生産性向上	・『介護施設・事業所における高齢者虐待の予防と対応』の伝達講習。 ・『申し送り』についての意見交換。
2 月	生産性向上	・図形を言葉のみで伝える図形伝達ゲーム。
3 月	反省会と来年度への抱負	・委員会で学んだ事が自部署でどのように伝達し実践出来たのかの報告と、来年度委員会でどのような事を学びたいのかについての話し合い。

《年間の反省》

今年度からスタートした生産性向上委員会の中で、ケア向上と生産性向上の二つの内容を織り交ぜながら伝達の大切さと難しさを意見交換しながら学ぶ事が出来ました。

委員だけでなく各部署に持ち帰り伝達する事が出来ました。

レクリエーション委員会

《年間活動実績》

月	活 動 内 容
4 月	委員長選出・年間計画(案)を決める
5 月	1 北ユニットにて綿菓子づくり シャボン玉
6 月	2 階ユニットにてフルーツポンチ作り
7 月	3 階ユニットにて七夕飾り 習字作品作り
8 月	南ユニットにてボーリングレク
9 月	秋祭り打ち合わせ
10 月	秋祭り開催
11 月	ショートにて紙コップを使用した花絵作り
12 月	作品展の話し合い、準備
1 月	作品展の飾りつけ、準備
2 月	各ユニットにて節分行事
3 月	みぎわデイにて京花での桜の木作り

《年間の反省》

コロナ感染を避けての行事の実施に苦慮しました。次年度は外部ボランティアをお呼びしてのレクリエーションなど、新しい楽しみを企画したいと思います。

秋祭り、節分などの行事で、多くの入所者様の笑顔を見ることが出来ました。

令和 6 年度 介護保険事業所関係資料

資料 1 面会者数

(単位：名)

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
面会者数	1,725	2,456	3,111

資料 2 各事業所利用者平均年齢及び平均介護度（R6.4 月～R7.3 月）

		特養	ショートステイ	みぎわデイ	ふようデイ	みぎわの里	ふよう居宅
年 齢	男	85.7	83.7	84.2	85.2	79.4	81.0
	女	89.9	87.0	83.9	86.6	86.4	84.6
	平均	89.1 歳	85.9 歳	84.0 歳	86.2 歳	85.7 歳	83.5 歳
介 護 度	男	3.99	2.70	2.96	2.06	2.19	1.75
	女	3.91	2.32	3.06	1.64	3.07	1.56
	平均	3.92	2.45	3.03	1.76	2.97	1.62

資料 3 特養平均入居期間（R7 年 3 月末現在）

男性：37.4 ヶ月（3.1 年）	女性：43.4 ヶ月（3.6 年）	平均：36.9 ヶ月（3.07 年）
-------------------	-------------------	--------------------

* 令和 5 年度 43.8 ヶ月（3.65 年）・令和 4 年度 42.1 ヶ月（3.51 年）

資料 4 特養入退居者件数

(単位：名)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入居	2	2	2	6	3	2	3	0	3	5	1	2	31
退居	1	3	2	6	3	2	2	0	4	5	1	1	30

資料 5 年度別特養入退居者

(単位：名)

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
入居	15	22	22	24	31
退居	16	21	23	24	30

資料 6 入院人数及び延日数

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
人 数	6 名	14 名	24 名
延日数	53 日	162 日	207 日

資料 7 外来受診一覧

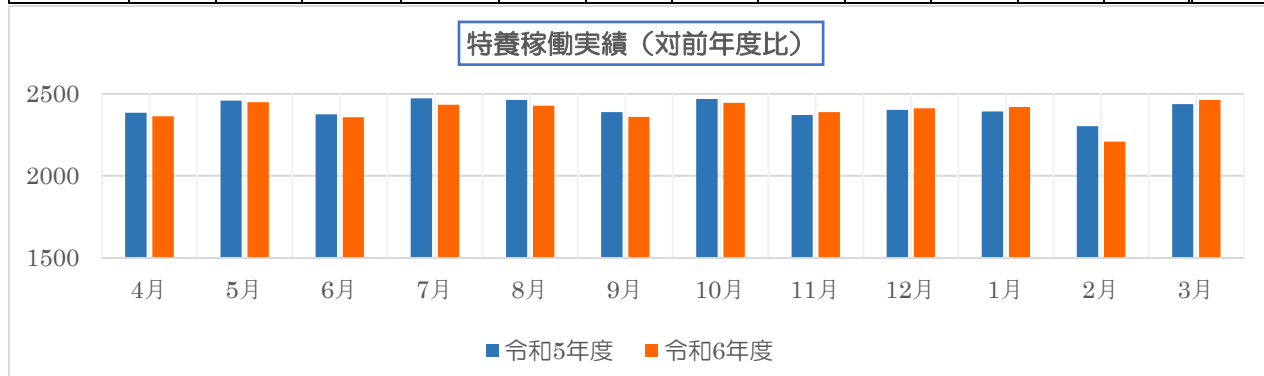
受診医療機関	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
青葉クリニック	18	33	30	26	16	16	24	15	16	18	11	16	239
富士中央病院 内科			1	1						1	2	1	6
外科・整形・形成				1	3	1	2	2	2	1		1	13
泌尿器科	1	1	2	1	2	3	3	1	1	3	2	1	21
救急外来	1		2		3	1			2	1			10
皮膚科				1						1			2
その他	1		1	1	1	2	3		2	1		1	13
聖隷富士病院						1		2	2	1			6
田辺整形外科	1	2		3	3	2	1	2	1	2	1	1	19
新富士病院	1	1	1	1	1		1		2		1		9
ももはクリニック					1	1		1			1		4
横割皮膚科	3	2	3								3	4	15
米本皮膚科		1	1	1		1	1	1					6
加藤眼科		1	1	1	1							1	5
山本眼科			1	2	1	1			2				7
ごとう泌尿器科	1			1	4	2	1	1	1	1	1		13
鷹岡病院		1				1		1				1	4
富士脳研付属病院								1					1
その他		1	1	3						1			6
受診合計	27	43	44	43	36	33	37	27	31	31	22	27	401

資料 8 各事業所稼働率 対前年度比表

1. 特別養護老人ホーム みぎわ園

(入居延日数)

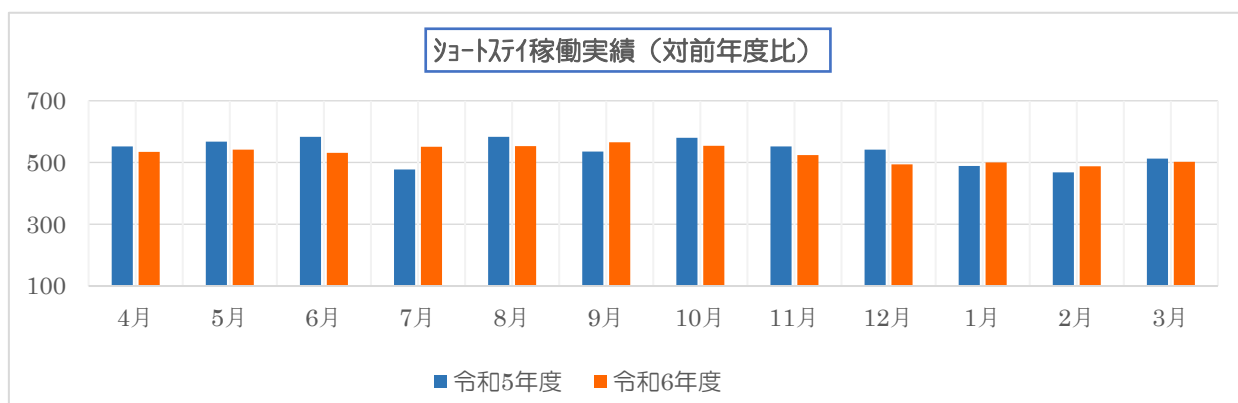
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5 年度	2385	2460	2375	2474	2463	2389	2469	2371	2404	2393	2304	2439	28965
R6 年度	2364	2450	2359	2435	2429	2360	2446	2389	2413	2420	2209	2463	28737
R5-R6	-21	-10	-16	-39	-34	-29	-23	18	9	27	-95	24	-189
稼働率	98.5%	98.8%	98.3%	98.2%	97.9%	98.3%	98.6%	99.5%	97.3%	97.6%	98.6%	99.3%	98.4%



2. ショートステイみぎわ園

(利用延人数)

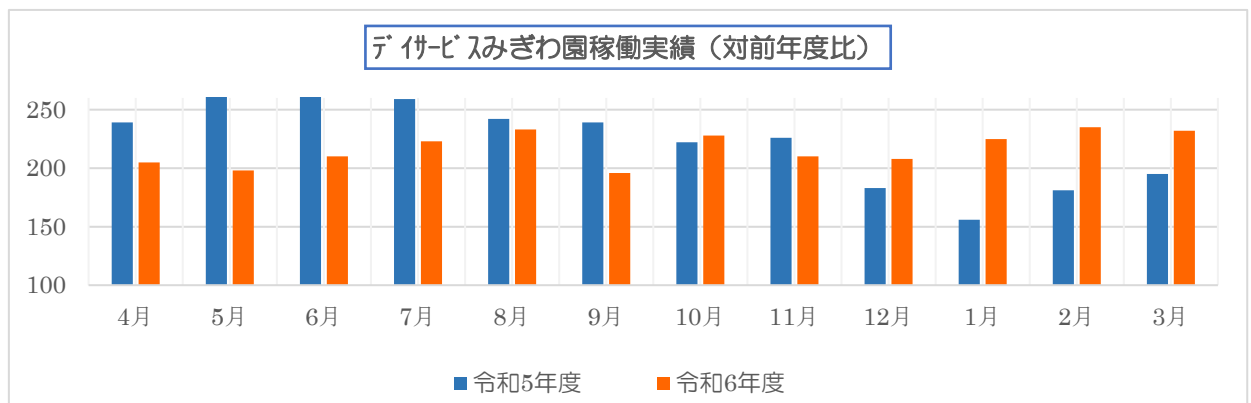
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5 年度	552	568	583	477	583	536	580	552	542	489	468	513	6443
R6 年度	534	542	531	551	553	566	554	524	494	500	488	502	6339
R5-R6	-18	-26	-52	74	-30	30	-26	-28	-48	11	20	-11	-104
稼働率	89.0%	87.4%	88.5%	88.9%	89.2%	94.3%	89.4%	87.3%	79.7%	80.6%	87.1%	81.0%	86.8%



3. デイサービスセンターみぎわ園

(利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	239	266	262	259	242	239	222	226	183	156	181	195	2670
R6年度	205	198	210	223	233	196	228	210	208	225	235	232	2603
R5-R6	-34	-68	-52	-36	-9	-43	6	-16	25	69	54	37	-67
稼働率	65.7%	61.1%	70.0%	68.8%	71.9%	65.3%	70.4%	67.3%	72.2%	78.1%	81.6%	74.4%	70.4%

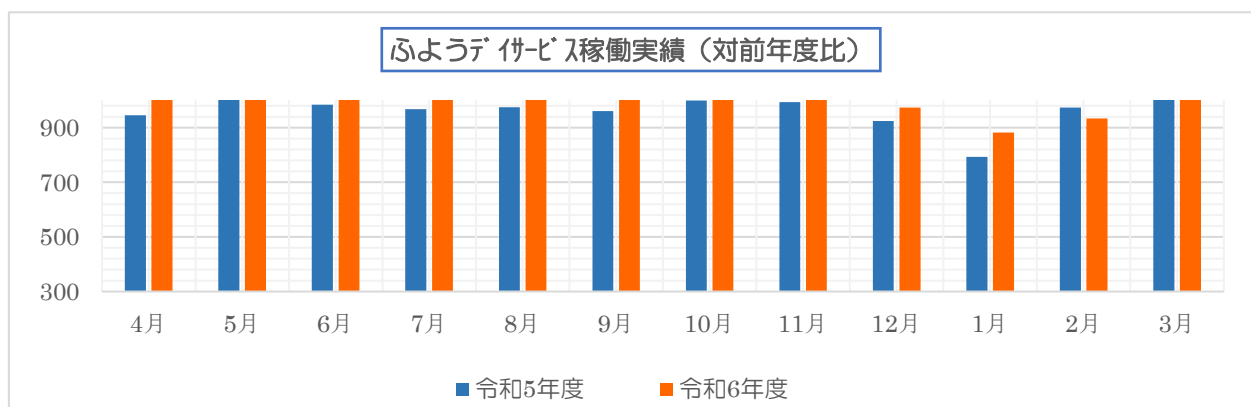


4. ふようデイサービスセンター

(利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	945	1031	984	967	975	961	999	993	924	793	974	1080	11626
R6年度	1056	1146	1098	1127	1076	1057	1121	1093	974	882	934	1035	12599
R5-R4	111	115	114	160	101	96	122	100	50	89	-40	-45	973
稼働率	81.2%	84.9%	87.8%	83.5%	79.7%	84.6%	83.0%	84.1%	81.2%	73.5%	77.8%	79.6%	81.8%

*令和6年1月より定員を40名から50名に変更

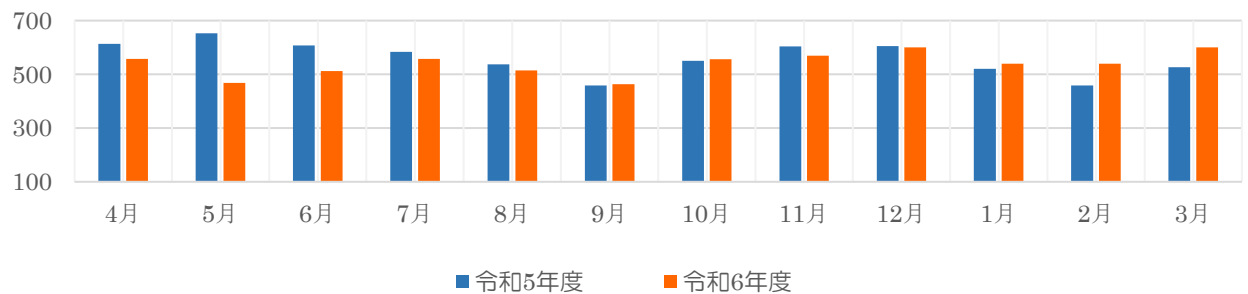


5. 看護小規模多機能 みぎわの里

(登録人数・サービス利用回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5(登録者)	24	24	24	25	23	23	24	24	24	24	23	24	286
(利用回数)	614	653	608	584	537	459	550	604	605	521	458	527	6720
R6(登録者)	24	24	24	24	24	23	24	24	24	24	23	23	285
(利用回数)	557	468	512	558	514	463	556	569	600	540	540	600	6477
R5-R6	-57	-185	-96	-26	-23	4	6	-35	-5	19	82	73	-243
平均介護度	2.92	2.91	3.00	3.00	3.04	3.00	3.00	2.96	0.96	3.00	3.04	3.04	2.99

みぎわの里 利用回数実績(対前年度比)

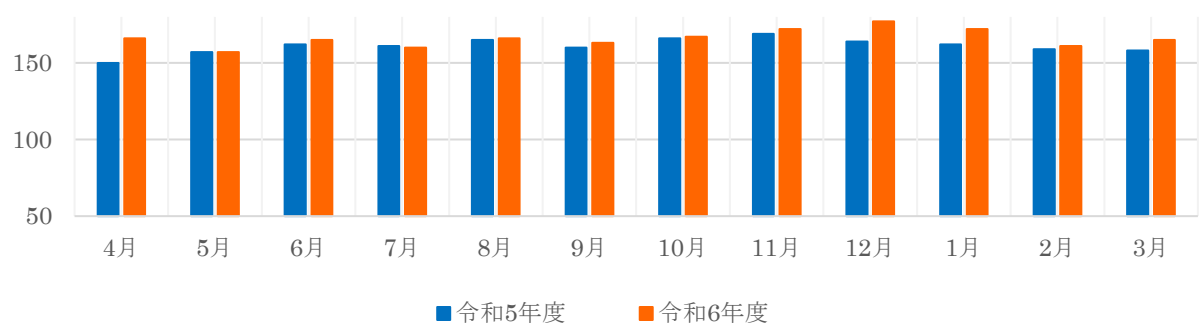


6. ふよう居宅介護支援事業所

(プラン件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	150	157	162	161	165	160	166	169	164	162	159	158	1933
R6年度	166	157	165	160	166	163	167	172	177	172	161	165	1991
R5-R56	16	0	3	-1	1	3	1	3	13	10	2	7	58
件数/1人	41.6	39.3	41.3	40.0	41.5	40.8	41.8	43.0	44.3	42.8	40.3	41.3	41.5

ふよう居宅プラン件数実績(対前年度比)



資料 9 実習生等受け入れ実績

学 校 及 び 機 関	人 数	期 間	延日数
静岡県立富士宮東高等学校（介護福祉士実習）	2	5/9～5/23	11
	2	7/8～7/19	9
	3	9/30～10/11	10

資料 10 職員外部研修実績

《特養・ショートステイ》

年 月 日	研 修 名	主 催	研 修 先	職 種	人 数
R6. 5. 21	コーチング研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 6. 13	車いすシーティング研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 6. 12	コンプライアンス講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 8. 3	災害フォーラム	県介護福祉士会	静岡市	介護職員	1
R6. 7. 20～10. 5	介護従事者新任職員研修	介保事業者連絡会	富士市	介護職員	2
R6. 7. 26	排泄ケアセミナー	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 9. 9	家族との関係づくり講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 10. 9	安全運転管理者講習	県公安委員会	富士市	事務員	1
R6. 10. 9	ターミナルケア研修	県社会福祉協議会	Web 研修	介護職員	2
R6. 10. 17	感染予防リーダー育成研修	県病院協会	富士市	看護課長	1
R6. 7. 26～10. 30	認知症介護実践リーダー研修	県社会福祉協議会	富士市	介護職員	1
R6. 9. 9	感染症対策研修	県感染対策課	静岡市	看護職員	1
R6. 12. 5	ストレスマネジメント研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R7. 1. 14	技能実習指導員研修	県社会福祉協議会	静岡市	実習指導員	1
R7. 2. 5	生産性向上セミナー	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R7. 2. 14	災害時のリスクマネジメント	県社会福祉協議会	Web 研修	介護課長	1

《デイサービス・みぎわの里・居宅》

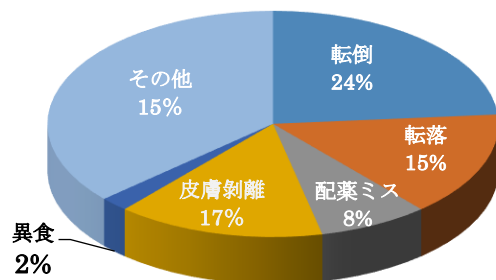
R6. 6. 26	フットケア講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R6. 7. 26～10. 30	認知症介護実践者研修	県社会福祉協議会	富士市	介護職員	1
R6. 11. 15	高齢者虐待の予防と対応	県社会福祉協議会	Web 研修	介護職員	1
R6. 12. 23	災害時 BCP 訓練の進め方	県社会福祉協議会	静岡市	防火管理者	1
R7. 1. 22	包括職員の心構え・メンタルケア	県在介支援協議会	静岡市	包括職員	1
R7. 2. 14	施設のリスクマネジメント講座	県社会福祉協議会	Web 研修	介護職員	1

資料 11 リスクマネジメント集計(インシデント・アクシデント報告)

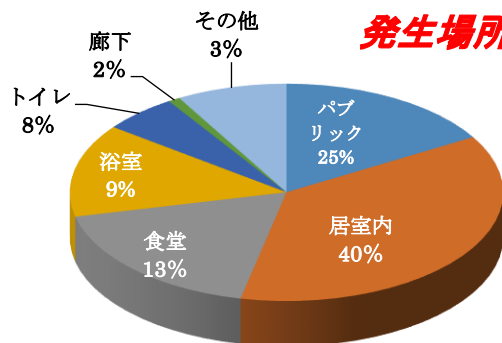
1. アクシデント内容

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
転倒	81	4	11	10	11	7	9	9	9	3	3	2	5
転落	51	1	4	4	5	7	4	4	5	1	7	6	3
配薬ミス	27	3	5	3	1	1	2	1	2	3	1	1	4
皮膚剥離	51	4	8	3	4	12	4	4	6	4	1	1	0
異食	7	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4	0
その他	125	6	16	8	13	9	12	14	13	10	14	4	2
合計	346	18	44	28	35	36	32	32	35	21	27	18	20

アクシデント内容



発生場所



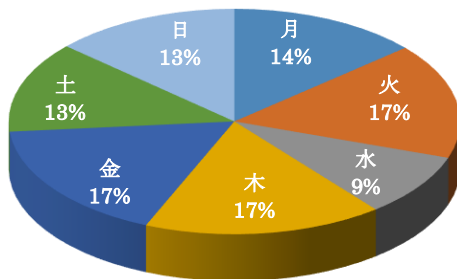
2. 発生場所

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
パブリック	56	9	5	5	7	4	4	3	7	2	6	2	3
居室内	125	4	19	11	14	15	11	9	12	10	6	8	7
食堂	61	0	9	6	3	5	4	5	10	2	9	2	6
浴室	47	2	7	3	6	7	6	5	5	5	0	0	1
トイレ	19	3	1	1	1	2	1	3	1	1	3	2	1
廊下	3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
その他	28	0	3	2	4	2	5	6	0	1	3	1	2
合計	343	18	44	28	35	36	32	32	35	21	27	15	20

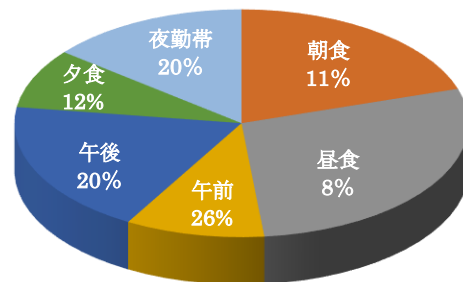
3. 曜日件数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	47	5	4	4	4	5	6	6	5	4	1	1	2
火	57	2	7	4	6	3	4	9	11	1	7	2	1
水	31	1	6	3	3	5	2	2	1	1	2	3	2
木	59	4	12	3	7	6	4	6	3	5	2	3	4
金	59	3	5	3	9	6	6	4	8	4	6	3	2
土	45	1	3	8	5	4	3	5	4	4	1	2	5
日	46	2	7	3	2	7	7	0	3	2	8	1	4
合 計	344	18	44	28	36	36	32	32	35	21	27	15	20

曜日件数



発生時間帯



4. 発生時間帯

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
朝食時 (6~9)	69	4	7	3	6	6	6	7	8	7	6	6	3
午前 (9~12)	97	4	14	8	9	12	13	8	12	6	6	0	5
昼食時 (12~14)	34	1	3	2	2	1	4	4	4	3	5	1	4
午後 (14~17)	65	6	8	9	6	6	2	5	8	1	6	3	5
夕食時 (17~20)	29	2	4	2	5	5	3	4	1	2	0	1	0
夜勤帯 (20~6)	49	1	8	4	7	6	4	4	2	2	4	4	3
合 計	343	18	44	28	35	36	32	32	35	21	27	15	20

資料 12 苦情について

苦情及び要望件数

受付日	内 容	対 応
R6. 8. 15	昨日面会に行った時、職員が母に向かって強い口調で話し掛けている姿を見た。また前々回も母の名前を呼び捨てにしている声が聞こえた。職員の言葉遣いや口調を改めて欲しい。	事実確認を行ったが呼び捨てにしていた事実はなかった。但し、理由はどうあれ口調であった節は有ったと思われる為、言葉遣い及び接し方についての指導を行い、当該職員へは始末書の提出を求め注意を促した。
R5. 9. 11	以前家族に不足している日用品の補充依頼をしたが届いていなかった為に再度依頼すると「先日持って行った。」と返答を受け確認した所、同名の他入居者に渡っていた事が判明。家族に説明と謝罪をすると「必ず本人に届くようにして欲しい。繰り返さないようにして欲しい。」	確認した所、ユニットと事務所間での連絡ミスが原因と判明。今後の対策として『差し入れ受け取り票』を作成しユニットと事務所のダブルチェックが行える体制に変更した。尚、受け取り票は3か月間保管。
R6. 12. 21	交差点の信号が青になったので進み始めた所、当園送迎車両が赤信号なのに交差点に進入しそうになった。危険なので注意して欲しい。	送迎職員に確認。隣にいた利用者が突然せき込んだ為、気になり赤信号に気付かず侵入してしまったとの事。送迎中に利用者等に特別な変化があった時は一旦停車し対応後、再度運転するよう送迎職員に通達する。

資料 13 固定資産取得・廃棄状況表

【 取 得 】

科目コード	資 産 名 称	取得年月日	取得価格	取 得 の 理 由
1305	デミオ (B デイ)	R6. 5. 22	286,000 円	故障による入替
1305	エスティマ (B デイ)	R6. 5. 22	130,000 円	故障による入替
1305	ワゴンR	R6. 11. 5	430,000 円	故障による入替
1306	キャノ複合機 (B デイ)	R6. 7. 30	230,000 円	故障による入替
1306	リクライニング 車椅子	R6. 11. 19	129,000 円	対応者増の為
1306	ハルスオキシメーター	R7. 2. 7	210,650 円	起動不良による買換え
1306	ティルト&リクライニング 介助車椅子	R7. 2. 22	129,000 円	対応者増の為
1306	ティルト&リクライニング 自走型椅子	R7. 2. 22	106,000 円	対応者増の為

【 廃 棄 】

資産コード	資 産 名 称	取得年月日	前年末帳簿価	廃棄・売却等の理由
5008	ステップワゴン (Bデイ)	R3. 4. 1	1 円	故障のため廃棄
5007	ラクティス (Bデイ)	R3. 3. 31	1 円	故障のため廃棄
6020	スズキ Kei	H31. 3. 12	1 円	故障のため廃棄

資料 14 修理修繕工事一覧（10 万円以上）

内 容	場 所	施行業者	金 額
(みかわ 1 南) 間仕切り工事	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	1, 150, 000 円
特殊浴槽移設(B デイ資産 No05022)	みぎわデイ	(株)アマノ	387, 780 円
テレビ像幅器工事	みぎわ園	ヤマグチ電機(株)	242, 000 円
1 北ユニット中庭タイル工事	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	293, 000 円
エレベーター基板交換	みぎわ園	マーキュリーエレベーター(株)	370, 000 円
1 南ユニット寝台浴	みぎわ園	(株)アマノ	147, 000 円
社員寮改修工事（包括 2F）	みぎわ園	渡辺建設工業(株)	1, 039, 000 円

資料 15 保守管理・業務委託一覧

契約内容	内容詳細	頻 度	形 態	業 者 名
経理会計処理	会計処理・会計監査	随時	年次	(株)ブレインコンサルティング 新富士
保守警備	警備保守	随時	年次	セコム・ALSOK 双栄
消防機器設備	定期点検・行政報告	2 回/年	年次	サコ防災(株) 深沢消防産業(株)
電気設備	定期点検	1 回/月	年次	関東電気保安協会
建物設備・特殊建物等 定期検査	定期点検・行政報告	1 回/2 年	指名	井上建設(株)
防火設備定期検査	定期点検・行政報告	1 回/年	年次	サコ防災(株)
エレベーター・荷物用リフト	定期点検・行政報告	1 回/月・随時	年次	マーキュリーエレベーター(株)
清掃・消毒点検	施設内環境整備	2 回/週・随時	年次	(株)ダスキン富士宮
利用者リネ	リネ洗濯等委託	3 回/週	年次	(株)ディーンロイ
貯水槽清掃・水質検査	法定清掃・管理点検	1 回/年	年次	ニッケン消毒(株)
空調保守管理	空調設備点検	2 回/年	年次	(株)アノ

給食業務	調理配膳配送	毎日	年次	(株)クリエイティブ
PC・ソフト・クラウド管理	PCソフト保守 バージョンアップ	随時	設置時	(株)静岡情報処理センター (株)夢工房 (株)アドテクニカ (株)ティーケーシステム
自動ドア保守・管理	定期点検・整備	2回/年	年次	ナブコシステム(株)
廃棄物処理	一般廃棄物処理 医療廃棄物処理	毎日 適宜	年次	市栄産業(株) さとう産業(株)
夜間当直	夜間当直業務	2日/週	年次	(有)フジタ産業

企業主導型保育事業 さくら保育園

事業概要報告

法人の多様な就労形態に対応する就業環境（仕事と子育ての両立）を整え、職員の雇用の安定を図ることを目的に令和2年3月より開設し、5年が経ちました。令和6年4月は在園児3名に加え4月入園の2名を迎え園児5名でのスタートとなりました。また、5月にはさらに1名育児休業明けの当法人職員の児童が入園し、定員6名満員の利用がありました。内訳としましては、2歳児が1名、1歳児が3名、0歳児が2名です。

今年度は2歳児1名の卒園と、ご家庭の事情により1歳児、0歳児の兄弟2名が転園の希望により3月末で退園となりました。3月24日に卒園式を行いました。



卒園式

基本目標報告

1.子どもたちが安心して楽しく毎日が過ごせるよう、施設環境を衛生的に保ちます

様々な感染症を考慮し、アルコールタオルを使用し、昼・夕方の定期的なおもちゃのふき取りやドアノブ・スイッチ等の消毒を行っています。子どもを見送った後は、次亜塩素酸ナトリウムの消毒液で床拭きも行っています。

毎月の製作を行い、入り口には子どもたちの製作品を飾るなどして、季節や行事に触れながら、子どもたちとコミュニケーションを図っています。

2.子どもたちが自立的に生きる力を培うために、一人ひとりの育ちを踏まえた計画を立て、保育を実践します

個別指導計画は領域をより細かく見たねらいをたて、月末に各ねらいへの評価、その子の様子などをまとめ、子どもを様々な視点から見て記録を残すようにしています。基本的な発達の指標はありますが、個々の性格・特徴を踏まえた上での活動を心がけています。少人数である強みを活かし、製作活動に絵具・シール・クレヨンなどを組み合わせながら様々な内容にチャレンジしたり、興味のある事はどんどんやってみようの思いで、年齢の小さな子どもたちも年上の子どもたちのやっていることに混ざってやっています。危険が伴う場合には制止する事もありますが、子どもの自発的な活動を大切に、出来る事はのびのび出来るように見守る事も大切にしています。また、子どもの出席状況も日によってばらつきがあるため、日々の活動案も立てていますが、個人のやりたいことも聞きながら内容を変更して過ごすこともあります。

した。生活習慣が身につけられるよう、食事・排泄・着脱など年齢や個々の性格に合わせて介助するとともに、子どもがチャレンジしている時には待つ事も心がけています。



3.職員の専門性を高めるための研修の機会を取り入れて、資質向上を目指します

静岡県のキャリアアップ研修を3名受講しました。前年度同様に富士市にてキャリアアップ研修会が開催され、会場は消防庁舎を主体に富士市での受講ができました。県主催のキャリアアップ研修会への申込みも行いましたが定員数の関係で受講が出来ず、児童育成協会主催のキャリアアップ研修会へ参加申込みをし、1名は育成協会主催のWeb研修で受講しました。キャリアアップ研修においては毎年受講が求められるため、今後も早めに情報を収集し受講をしていきたいと思ひます。

その他にも、研修の案内から受講の希望があった際に各自で研修に参加しました。

主要事項報告

開園日・時間

開園日・時間	月曜日～土曜日（祝日も開園） 7:00～18:00
休園日	・日曜日 ・年末年始（12月30日～1月3日）

利用園児 月別状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
1歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	3
2歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※令和6年12月から2月まで1歳児1名、保護者の産前休暇のため登園がありませんでした。

月別登園状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遅刻	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
早退	1	2	3	6	6	5	3	2	5	1	6	4
欠席	14	16	14	21	27	19	8	11	11	6	8	18
その他		※										

※忌引き4

【内訳】・遅刻理由：通院など

・早退理由：登園後の発熱や体調不良など

欠席状況

月	主 な 事 由
4 月	発熱 風邪 クループ
5 月	発熱
6 月	発熱 突発性発疹 私用（幼稚園行事 家庭の行事）
7 月	発熱 風邪 新型コロナ 嘔吐
8 月	発熱 新型コロナ 2 名 手足口病 2 名
9 月	発熱 家族インフルエンザのため 通院
10 月	発熱 風邪 母の体調不良
11 月	発熱 風邪 手足口病
12 月	発熱 風邪 通院 母の体調不良
1 月	発熱 風邪
2 月	発熱 胃腸炎 家庭の事情
3 月	発熱 胃腸炎 3 名 新型コロナ

※感染症の罹患により回復するまでに数日かかり、欠席が多くなりました。
また、家族の体調不良や家庭の事情によりお休みするケースもありました。

感染症等について

年間を通して発熱で欠席があり、風邪の診断を受けることが多かったです。また、今年度は様々な感染症に罹患してしまい、園児が同時期に同じ症状で休むことがありました。11 月には手足口病に罹患した園児がおり、従来の感染症の流行時期の考え方を改める必要があると感じました。

子どもの体調不良は各ご家庭での捉え方も様々で、保護者間でのトラブルに繋がったケースがありました。園としても、早期の職場復帰を目指している保護者の気持ちを受け止めながらも対応することに難しさを感じ、もう少し明確なルールを作るべきだという課題が見つかりました。今年度、保護者の方には保育園で起こっている感染症について掲示をしたり安否コールを回したりして情報提供に努め、家庭でも子どもの様子を細かく見てもらい、変化があったら早めに連絡をいただけるようにしました。令和 7 年度は体調不良児型保育事業も始まり、マニュアルの整備と保護者に向けた保育園の利用のルールについて周知を徹底していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症について

今年度は4名の児童が新型コロナウイルスに感染しました。園児の新型コロナウイルス罹患時は、5日間の自宅療養期間中に富士市配布の観察記録表を記入して提出をしてもらいました。

行事について

さくら保育園としては、月に一回の製作活動を行いました。年齢の低い子は主に手形や足型を使って、年齢の高い子たちは月々の発達を踏まえながら、絵具やシール・クレヨンなどを組み合わせ、月にちなんだ作品を作りました。また、食育として子どもたちと一緒に出来る簡単なおやつ作りを行ったり、プランターで野菜を育てたりしました。季節に夏祭りやクリスマス会を企画しました。

年間行事

月 日	内 容
5月21日（火）	サツマイモ・オクラの植え付け
7月 5日（金）	プール開き
8月22日（金）	夏祭り
9月14日（土）	おだんご作り（お月見）
9月18日（水）	ジュースを使ってアイス作り
10月25日（金）	芋ほり
10月31日（木）	ハロウィン
11月 1日（金）	芋ほり
11月14日（木）	園内消毒
12月24日（火）	クリスマス会
1月 6日（木）	新年挨拶会
2月 3日（金）	豆まき
3月24日（月）	卒園式



さくら保育園が、みどり園内にある事も活かし、子どもたちの体調が良いときにはリトミックや、わらべ唄遊びに参加させていただきました。

リトミック（年 5 回）

4 月 24 日	5 月 22 日	6 月 12 日	9 月 25 日	10 月 9 日
----------	----------	----------	----------	----------

わらべ唄を使った遊びの会（年 2 回）

9 月 17 日	10 月 15 日
----------	-----------

食育

食育活動として、プランターで野菜作りをしました。今年度は 1 歳児が多かったことや月齢が小さかったこともあり、2 歳児が主になり行いました。農園に行く時間が限られていましたが、農園に行くと前年度からの経験もあって積極的に取り組んでくれました。1 歳児は給食の中にあるオクラは食べなかったり、口から出してしまったりすることがありましたが、園で採れたものをオヤツに提供するとよく食べてくれ、いつもと少し違う経験がきっかけになることもあるのだと感じました。

また、行事に合わせて簡単なおやつ作りを行いました。子どもの中には家庭での経験から、食材を混ぜたり、お野菜を擦ったりすることがスムーズにできる子もあり、真剣に取り組んでいました。また、子どもたちが明るい表情で取り組んでいて、できたおやつをよく食べていました。園でもできるところから経験を増やし、食への興味や楽しく食べることを伝えていけたら良いなと思います。





定期健康診断

さくら保育園の園児の健康診断を実施していただきました。

◎内科健診（年２回）：嘱託医 青葉クリニック：鈴木勝己医師

実施日：令和６年４月１１日（木）（１回目）

【０歳児：０名 １歳児：２名 ２歳児：１名 計３名】

令和６年１１月１４日（木）（２回目）

【０歳児：２名 １歳児：３名 ２歳児：１名 計６名】

◎歯科検診（年１回）：片岡歯科医院 片岡俊夫医師

実施日：令和６年２月１９日（水）

【０歳児：２名 １歳児：３名 ２歳児：１名 計６名】



内科健診



歯科検診

事故記録

総事故報告 12 件

事故	件数	内 容
衝突・転倒	5 件	
他児とのトラブル	4 件	噛みつき、ひっかき、物で叩く、 他児が上に乗り腕を痛める
その他	3 件	窓に指を挟む、ひっくり返って頭をぶつける、 寝転んで遊んでいて動いた先で耳をぶつける

インシデント：報告なし

避難訓練

実施日	訓練内容	参加児童数	参加職員数
4月 8日	地震想定避難訓練	3	3
5月 9日	火災想定避難訓練	4	3
6月13日	火災想定避難訓練	3	2
7月26日	地震想定避難訓練	6	3
8月 8日	火災想定避難訓練	4	2
9月 2日	総合防災訓練	4	3
10月10日	火災想定避難訓練	4	3
11月 1日	総合防災訓練	5	4
12月12日	火災想定避難訓練	1	2
1月31日	地震想定避難訓練	4	3
3月 7日	地震想定避難訓練	0	3
3月27日	地震想定避難訓練	5	4

※基本は、みどり園と合同で実施しましたが、保育園の休園や感染症対応で交流が出来ないときは、単独で行いました。



研修・会議記録

1. 外部研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	7 月 7 日 7 月 9 日 7 月 12 日	令和 6 年度富士市 教育・保育キャリアアップ ^o 研修 【マネジメント】	7・12 日：富士市 市役所消防庁舎 7 階大会議室 9 日：教育プラザ	1
2	7 月 27 日 8 月 3 日 8 月 4 日	令和 6 年度富士市 教育・保育キャリアアップ ^o 研修 【障害児保育】	富士市市役所消防 庁舎 7 階大会議室	2
3	8 月 26 日 9 月 9 日 9 月 11 日	令和 6 年度富士市 教育・保育キャリアアップ ^o 研修 【幼児教育】	8/26・9/9：富士市 市役所消防庁舎 7 階大会議室 9/11：教育プラザ	1
4	9 月 2 日～ 11 月 1 日 12 月 11 日	企業主導型保育事業 保育安全研修	W e b 研修 ライブ研修 (オンライン意見交換会)	1
5	9 月 24 日～ 10 月 31 日	企業主導型保育事業 保育士等キャリアアップ ^o 研修 【乳児保育】	W e b 研修	1
6	11 月 15 日～ 12 月 10 日	社会福祉施設等 職員防災研修会	W e b 研修	1
7	12 月 23 日	令和 6 年度社会福祉法人 社会福祉施設運営管理 研修会「災害時の BCP の 訓練の進め方」	静岡県総合社会福 祉会館シズウェル	1
8	1 月 16 日～ 1 月 30 日	令和 6 年度 子どもがいる現場のた めの感染症講座	W e b 研修	2

2. 法人内研修

No.	開催日	内 容	開催場所	参加人数
1	10 月 8 日	安全運転講習会	ひまわり園：食堂	1
2	10 月 16 日	安全運転講習会	ひまわり園：食堂	2
3	11 月 13 日	ハラスメント研修	W e b 研修	1
4	11 月 14 日	安全運転講習会	ひまわり園：食堂	1
5	2 月 18 日	普通救命救急講習	みぎわ園：地域交流室	1

3. 施設内会議（開催日）

4 月 9 日	8 月 6 日	12 月 4 日
5 月 14 日	9 月 10 日	1 月 14 日
6 月 14 日	10 月 3 日	2 月 4 日
7 月 5 日	11 月 12 日	3 月 11 日

指導監査・巡回指導について

・静岡県指導監査

令和 6 年 10 月 11 日（金）10：00～12：00

※令和 6 年 8 月 29 日（木）予定が台風接近に伴い日程変更

・児童育成協会立入調査

令和 7 年 9 月 12 日（木）9：30～16：00